



# 966

## ホイールローダ

# 技術仕様

地域により、取扱いのないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただける特定のコンフィギュレーションについては、Cat®ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
バケット容量.....	2
質量.....	2
運転仕様.....	2
トランスミッション.....	2
油圧システム.....	3
ブレーキ.....	3
アクスル.....	3
整備交換時の容量.....	3
キャブ.....	3
騒音性能.....	3
エアコンシステム.....	3
寸法.....	4
タイヤオプション.....	5
バケットフィルファクターおよび選択ガイド.....	7
運転仕様 - バケット.....	13
フォーク仕様.....	45
マテリアルハンドリングアーム仕様.....	57
標準およびオプション装備品.....	60
<b>966 の環境に関する宣言.....</b>	<b>62</b>
<b>966廃棄物およびスクラップ処理機コンフィギュレーション.....</b>	<b>63</b>
主な特長と利点.....	63
966廃棄物およびスクラップ処理機の特長.....	64
タイヤオプション.....	65
運転仕様 - バケット.....	66
<b>966林業用機械コンフィギュレーション.....</b>	<b>76</b>
主な特長と利点.....	76
966林業用機械特長.....	77
タイヤオプション.....	78
運転仕様 - バケット.....	79
フォーク仕様.....	80
マテリアルハンドリングアーム仕様.....	109
<b>966トンネルコンフィギュレーション.....</b>	<b>110</b>
主な特長と利点.....	110
966トンネル仕様の特長.....	111
運転仕様 - バケット.....	112
<b>966耐腐食性コンフィギュレーション.....</b>	<b>113</b>
主な特長と利点.....	113
966耐腐食性の特長.....	114

# 966 ホイールローダ仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C9.3B	
エンジン出力 (1,600 rpm時) – ISO 14396:2002	239 kW 325 hp (メートル)	321 hp
定格出力 (グロス) (1,600 rpm時) – SAE J1995:2014	242 kW 329 hp (メートル)	325 hp
定格出力 (ネット) (1,600 rpm時) – ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	222 kW 302 hp (メートル)	298 hp
エンジントルク (1,200 rpm時) – ISO 14396:2002	1,781 N·m 1,313 lbf-ft	1,313 lbf-ft
定格トルク (グロス) (1,200 rpm時) – SAE J1995:2014	1,799 N·m 1,327 lbf-ft	1,327 lbf-ft
定格トルク (ネット) (1,200 rpm時) – ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	1,702 N·m 1,255 lbf-ft	1,255 lbf-ft
内径	115 mm	
行程	149 mm	
総行程容積 (排気量)	9.3 L	

- CATエンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国Stage V、中国オフロードStage IV、日本オフロード法2014年排出ガス基準に適合しています。
- 表示されている正味出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、後処理装置が装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合したULSDを使用\*する必要があります。
  - 20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル\*\*\*
  - 100%の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料
 問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせいただくか、「Caterpillar製機械にお勧めの油水類」(SEBU6250)を参照してください。
  - \* Caterpillarのエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。
  - \*\* 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。
  - \*\*\*後処理装置のないエンジンには、より高い混合率(最大100%)のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください)。

## バケット容量

バケットラインアップ	2.80 ~ 11.90 m <sup>3</sup>	3.75 ~ 15.50 yd <sup>3</sup>
------------	-----------------------------	------------------------------

## 質量

運転質量	23,196 kg	51,124 lb
------	-----------	-----------

- 質量は、ブリチストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準のカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、フロント手動ディファレンシャル/オープンリアアクスル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、騒音低減、およびBOCEを装備した4.2 m<sup>3</sup> (5.5 yd<sup>3</sup>) ゼネラルパーパスバケットを装備した車両仕様構成の場合のものです。

## 運転仕様

静止転倒荷重 – フルターン時		
最大アーティキュレーション角度 (フルターン時)	37°	
タイヤたわみあり	14,849 kg	32,727 lb
タイヤたわみなし	15,981 kg	35,224 lb
掘削力	174 kN	38,999 lbf

- "質量"の項で定義した車両仕様の場合。
- ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

## トランスミッション

前進1速	6.7 km/h	4.2 mph
前進2速	13.5 km/h	8.4 mph
前進3速	24.2 km/h	15.0 mph
前進4速	39.5 km/h	24.5 mph
後進1速	7.3 km/h	4.5 mph
後進2速	14.8 km/h	9.2 mph
後進3速	26.6 km/h	16.5 mph
後進4速	39.5 km/h	24.5 mph

- 旋回半径が849 mm (33") の標準L3タイヤが装着された標準車両で、バケットが空荷のときの最高走行速度

## 油圧システム

作業装置ポンプタイプ	可変容量ピストン、ロードセンシング	
作業装置システム:		
最大ポンプ出力 (2,275 rpm時)	373 L/min	99 gal/分
最大動作圧力	31,000 kPa	4,496 psi
ワークツールにおけるオプションの第3機能最大流量	240 L/min	63 gal/分
ワークツールにおけるオプションの第3機能最大圧力	20,684 kPa	3,000 psi
ワークツールにおけるオプションの第4機能最大流量	240 L/min	63 gal/分
ワークツールにおけるオプションの第4機能最大圧力	20,684 kPa	3,000 psi

### 定格ペイロードでの油圧サイクルタイム:

運搬位置からの上げ	6.1 秒
ダンプ(最大上げ時)	1.4 秒
下げ、空け、浮き下げ	2.6 秒
合計	10.1 秒

## ブレーキ

ブレーキ	ブレーキはISO 3450:2011基準に適合
------	-------------------------

## アクスル

フロント	固定
リア	オシレーティング、±13°

## 整備交換時の容量

燃料タンク	303 L	80.1 gal
尿素水タンク	26 L	6.9 gal
冷却系統	66 L	17.4 gal
クランクケース	23 L	6.1 gal
トランスミッション	58.5 L	15.5 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - フロント	57 L	15.1 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - リア	57 L	15.1 gal
作動油タンク	114 L	30.1 gal

## キャブ

転倒時運転者保護構造/ 落下物保護構造 (ROPS/FOPS)	ROPS/FOPSはISO 3471:2008 およびISO 3449:2005 Level II 規格に適合
------------------------------------	---

## 騒音性能

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	70 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)	109 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008) *	69 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008) **	108 dB (A)

\* EU指令およびイギリス指令の採用国を含む

\*\* EU騒音指令2000/14/ECおよびイギリス騒音規制2001 No. 1701

## エアコンシステム

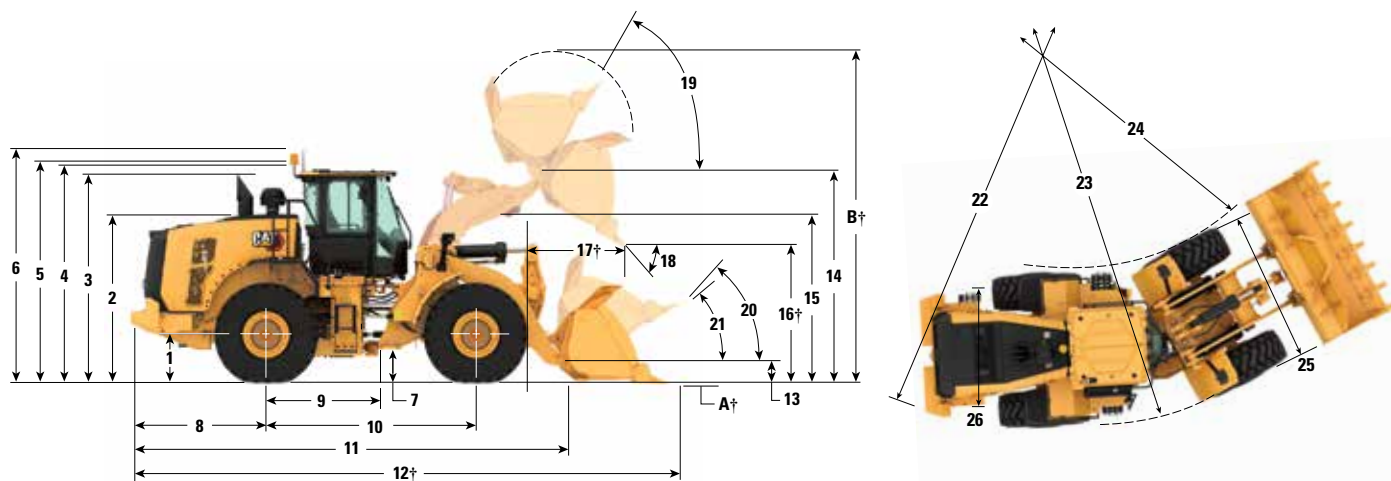
当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用した場合、システムには1,600 kg (3.5 lb) の冷媒、つまり2,288メートルトン (2,522トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。
- R1234yf (地球温暖化係数=0.501) を使用する場合、システムには1,389 kg (3.1 lb) の冷媒、つまり0.001メートルトン (0.001トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。

# 966 ホイールローダ仕様

## 寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフト		ハイリフト	
	mm	ft"	mm	ft"
1 アクスル中心線までの高さ	809 mm	2'7"	809 mm	2'7"
2 フード最上部までの高さ	2,850 mm	9'5"	2,850 mm	9'5"
3 全高(マフラ上端まで)	3,531 mm	11'8"	3,531 mm	11'8"
4 ROPS頂部までの高さ	3,593 mm	11'10"	3,593 mm	11'10"
5 Product Link™アンテナ上部までの高さ	3,607 mm	11'11"	3,607 mm	11'11"
6 黄色回転灯最上部までの高さ	3,871 mm	12'9"	3,871 mm	12'9"
7 最低地上高	424 mm	1'4"	424 mm	1'4"
8 リアアクスルの中心線からカウンタウエイトの端まで	2,290 mm	7'7"	2,458 mm	8'1"
9 リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,775 mm	5'10"	1,775 mm	5'10"
10 ホイールベース	3,550 mm	11'8"	3,550 mm	11'8"
11 全長(バケットなし)	7,399 mm	24'4"	8,069 mm	26'6"
12 輸送時長さ(バケット地上時)*†	8,851 mm	29'1"	9,521 mm	31'3"
13 ヒンジピン高さ(運搬時高さ)	635 mm	2'0"	782 mm	2'6"
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	4,245 mm	13'11"	4,804 mm	15'9"
15 リフトアームクリアランス(最大リフト時)	3,687 mm	12'1"	4,183 mm	13'8"
16 ダンプングクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	3,001 mm	9'10"	3,560 mm	11'8"
17 ダンプングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	1,350 mm	4'5"	1,326 mm	4'4"
18 ダンプ角度(最大リフトおよびダンプ時(停止時))*	49°		48°	
19 ラックバック角度(最大リフト時)*	62°		71°	
20 ラックバック角度(運搬姿勢時高さ)*	50°		49°	
21 ラックバック角度(地上時)*	39°		37°	
22 最小旋回半径(カウンタウエイト端)	13,588 mm	44'7"	13,608 mm	44'8"
23 最小旋回半径(最外輪外側)	13,621 mm	44'9"	13,621 mm	44'9"
24 最小旋回半径(内輪内側)	7,598 mm	25'0"	7,598 mm	25'0"
25 車両全幅(積荷なし)	2,978 mm	9'10"	2,978 mm	9'10"
車両全幅(積載時)	3,012 mm	9'11"	3,012 mm	9'11"
26 トレッド幅	2,230 mm	7'3"	2,230 mm	7'3"

†寸法は運転仕様のチャートに一覧で掲載しています。

高さおよびタイヤに関連するすべての寸法は、プリチトン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤを装着した場合の寸法です(その他のタイヤについては、タイヤオプションチャートを参照してください)。\*車両全幅は、タイヤ膨張分を含むタイヤ膨らみ幅の寸法です。

\*すべての寸法は、BOCE付き4.2 m<sup>3</sup> (5.5 yd<sup>3</sup>)ゼネラルパーパスバケット装着時の概算値です(その他のバケットについては運転仕様を参照)。

## タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン
タイヤサイズ	26.5R25	26.5R25	26.5R25	26.5~25	26.5~25	775/65R29
トレッドタイプ	L3	L4	L5	L3	L4	L3
トレッドパターン	VJT	VSNT	VSDL	VL2	RLS	VTS
ケーシング強度	*	*	*	20PR	26PR	*
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,978 mm 9'10"	2,960 mm 9'9"	2,959 mm 9'9"	2,937 mm 9'8"	2,942 mm 9'8"	3,046 mm 10'0"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	3,012 mm 9'11"	2,991 mm 9'10"	2,983 mm 9'10"	2,948 mm 9'9"	2,960 mm 9'9"	3,070 mm 10'1"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		26 mm 1.0"	43 mm 1.7"	-4 mm -0.1"	38 mm 1.5"	22 mm 0.9"
水平リーチの変化		-21 mm -0.8"	-26 mm -1.0"	0 mm 0"	-24 mm -0.9"	-4 mm -0.2"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		-21 mm -0.8"	-29 mm -1.1"	-63 mm -2.5"	-52 mm -2.0"	54 mm 2.1"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		21 mm 0.8"	29 mm 1.1"	63 mm 2.5"	52 mm 2.0"	-54 mm -2.1"
運転質量の変化 (バラストなし)		460 kg 1,014 lb	972 kg 2,143 lb	-364 kg -803 lb	112 kg 247 lb	856 kg 1,887 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時		334 kg 735 lb	705 kg 1,554 lb	-264 kg -582 lb	81 kg 179 lb	620 kg 1,368 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時		297 kg 654 lb	627 kg 1,382 lb	-235 kg -518 lb	72 kg 159 lb	552 kg 1,217 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±13 °	±13 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"

タイヤブランド	ミシュラン	ミシュラン	ミシュラン	Maxam	Maxam	Maxam
タイヤサイズ	26.5R25	26.5R25	775/65R29	26.5R25	26.5R25	775/65R29
トレッドタイプ	L3	L5	L3	L3	L5	L3
トレッドパターン	XHA2	XLDD2	XHA2	MS302	MS503	MS302
ケーシング強度	**	*	*	**	**	**
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,986 mm 9'10"	2,970 mm 9'9"	3,019 mm 9'11"	2,972 mm 9'9"	2,960 mm 9'9"	3,038 mm 10'0"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	3,016 mm 9'11"	3,005 mm 9'11"	3,049 mm 10'1"	2,947 mm 9'9"	2,986 mm 9'10"	3,063 mm 10'1"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	-11 mm -0.4"	50 mm 2.0"	15 mm 0.6"	14 mm 0.5"	59 mm 2.3"	49 mm 1.9"
水平リーチの変化	3 mm 0.1"	-34 mm -1.3"	-2 mm -0.1"	-7 mm -0.3"	-31 mm -1.2"	-26 mm -1.0"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	5 mm 0.2"	-12 mm -0.5"	33 mm 1.3"	-65 mm -2.6"	-31 mm -1.2"	47 mm 1.8"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	-5 mm -0.2"	12 mm 0.5"	-33 mm -1.3"	65 mm 2.6"	31 mm 1.2"	-47 mm -1.8"
運転質量の変化 (バラストなし)	-164 kg -362 lb	716 kg 1,579 lb	668 kg 1,472 lb	-16 kg -35 lb	856 kg 1,887 lb	848 kg 1,869 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	-119 kg -262 lb	519 kg 1,145 lb	484 kg 1,067 lb	-12 kg -26 lb	621 kg 1,368 lb	615 kg 1,355 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	-106 kg -233 lb	462 kg 1,018 lb	431 kg 949 lb	-10 kg -23 lb	552 kg 1,217 lb	547 kg 1,205 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±8 °	±8 °	±13 °	±8 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

# 966 ホイールローダ仕様

## タイヤオプション

	MAXAM MS405DX	Triangle	Triangle	グッドイヤー	グッドイヤー	グッドイヤー
タイヤブランド	MAXAM MS405DX	Triangle	Triangle	グッドイヤー	グッドイヤー	グッドイヤー
タイヤサイズ	775/65R29	26.5R25	26.5~25	26.5R25	26.5R25	26.5R25
トレッドタイプ	L3	L3	L3	L3	L4	L5
トレッドパターン	MS405DX	TB516	TL612	RT3B	GP4D	RT5D
ケーシング強度	**	**	20PR	**	**	**
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	3,044 mm 10'0"	2,969 mm 9'9"	2,948 mm 9'9"	2,979 mm 9'10"	2,985 mm 9'10"	2,982 mm 9'10"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	3,064 mm 10'1"	2,991 mm 9'10"	2,958 mm 9'9"	2,994 mm 9'10"	3,033 mm 10'0"	3,013 mm 9'11"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	23 mm 0.9"	14 mm 0.5"	17 mm 0.7"	20 mm 0.8"	5 mm 0.2"	41 mm 1.6"
水平リーチの変化	-7 mm -0.3"	-6 mm -0.2"	-2 mm -0.1"	-2 mm -0.1"	-5 mm -0.2"	-26 mm -1.0"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	48 mm 1.9"	-21 mm -0.8"	-54 mm -2.1"	-17 mm -0.7"	22 mm 0.8"	1 mm 0"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	-48 mm -1.9"	21 mm 0.8"	54 mm 2.1"	17 mm 0.7"	-22 mm -0.8"	-1 mm 0"
運転質量の変化 (バラストなし)	560 kg 1,235 lb	-64 kg -141 lb	-372 kg -820 lb	276 kg 609 lb	272 kg 600 lb	988 kg 2,179 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	406 kg 895 lb	-46 kg -102 lb	-270 kg -595 lb	200 kg 441 lb	197 kg 435 lb	716 kg 1,579 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	361 kg 796 lb	-41 kg -91 lb	-240 kg -529 lb	178 kg 393 lb	175 kg 387 lb	637 kg 1,405 lb
リアアックスロスレーション角度	該当なし	±13 °	±13 °	±13 °	±13 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"

	グッドイヤー	グッドイヤー	BRAWLER HPS SOLIDFLEX SOFRIDE SMOOTH	BRAWLER HPS SOLIDFLEX TRACTION SMOOTH
タイヤブランド	グッドイヤー	グッドイヤー	BRAWLER HPS SOLIDFLEX SOFRIDE SMOOTH	BRAWLER HPS SOLIDFLEX TRACTION SMOOTH
タイヤサイズ	26.5R25	775/65R29	26.5R25	26.5~25
トレッドタイプ	L5	L4	L5	該当なし
トレッドパターン	RL5K	GP4D	Smooth	トラクション
ケーシング強度	**	**	該当なし	該当なし
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	3,046 mm 10'0"	3,072 mm 10'1"	2,959 mm 9'9"	2,230 mm 7'4"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	3,171 mm 10'5"	3,118 mm 10'3"	2,968 mm 9'9"	2,230 mm 7'4"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	56 mm 2.2"	24 mm 1.0"	48 mm 1.9"	40 mm 1.6"
水平リーチの変化	-26 mm -1.0"	-9 mm -0.4"	8 mm 0.3"	9 mm 0.3"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	155 mm 6.1"	102 mm 4.0"	-48 mm -1.9"	-786 mm 31.0"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	-155 mm -6.1"	-102 mm -4.0"	48 mm 1.9"	786 mm 31.0"
運転質量の変化 (バラストなし)	1,060 kg 2,337 lb	884 kg 1,948 lb	4,476 kg 9,870 lb	4,124 kg 10,787 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	769 kg 1,695 lb	641 kg 1,413 lb	3,245 kg 7,155 lb	3,547 kg 7,820 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	684 kg 1,508 lb	570 kg 1,247 lb	2,887 kg 6,366 lb	3,155 kg 6,958 lb
リアアックスロスレーション角度	±8 °	±8 °	該当なし	該当なし
シングルホイールの最大揺動量	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

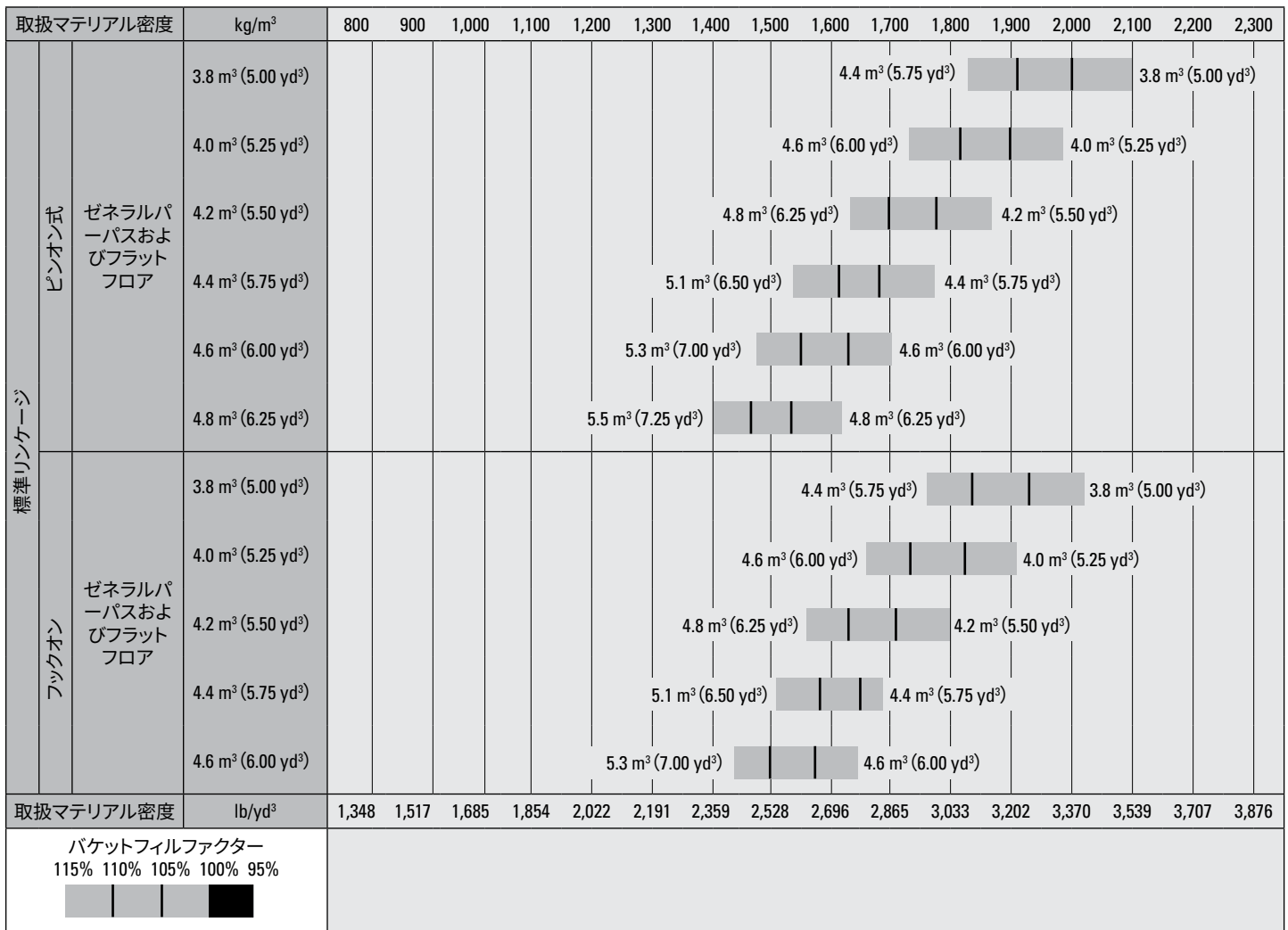
## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスリルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

# 966 ホイールローダ仕様

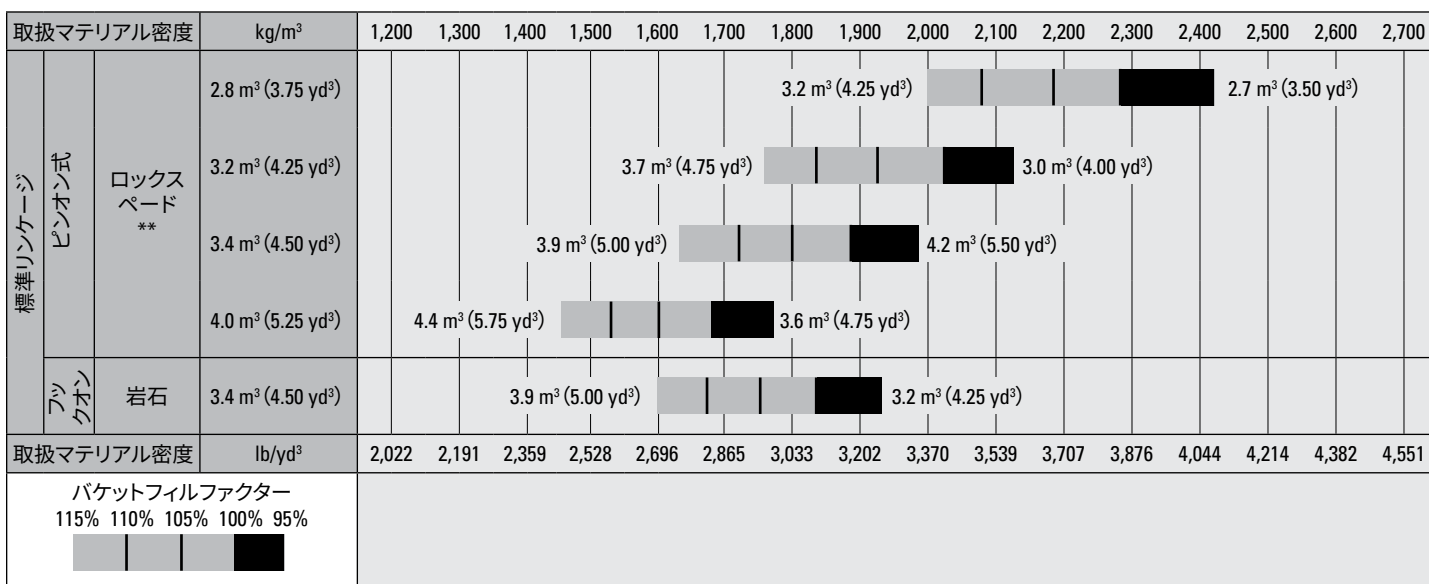
## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスビルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスプイルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度		kg/m <sup>3</sup>	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400
標準リンケージ	ピンオン式	石炭	7.1 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )						8.2 m <sup>3</sup> (10.75 yd <sup>3</sup> )		7.1 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )			
		石炭	6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )						7.7 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )		6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )			
	ピンオン式	ハイダンブ	7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )					8.7 m <sup>3</sup> (11.50 yd <sup>3</sup> )		7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )				
		ハイダンブ	9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )			10.6 m <sup>3</sup> (13.75 yd <sup>3</sup> )		9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )						
	フックオン	ハイダンブ	7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )					8.7 m <sup>3</sup> (11.50 yd <sup>3</sup> )		7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )				
		ハイダンブ	9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )			10.6 m <sup>3</sup> (13.75 yd <sup>3</sup> )		9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )						
取扱マテリアル密度		lb/yd <sup>3</sup>	506	674	843	1,011	1,180	1,348	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359
バケットフィルファクター														
115% 110% 105% 100% 95%														

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

# 966 ホイールローダ仕様

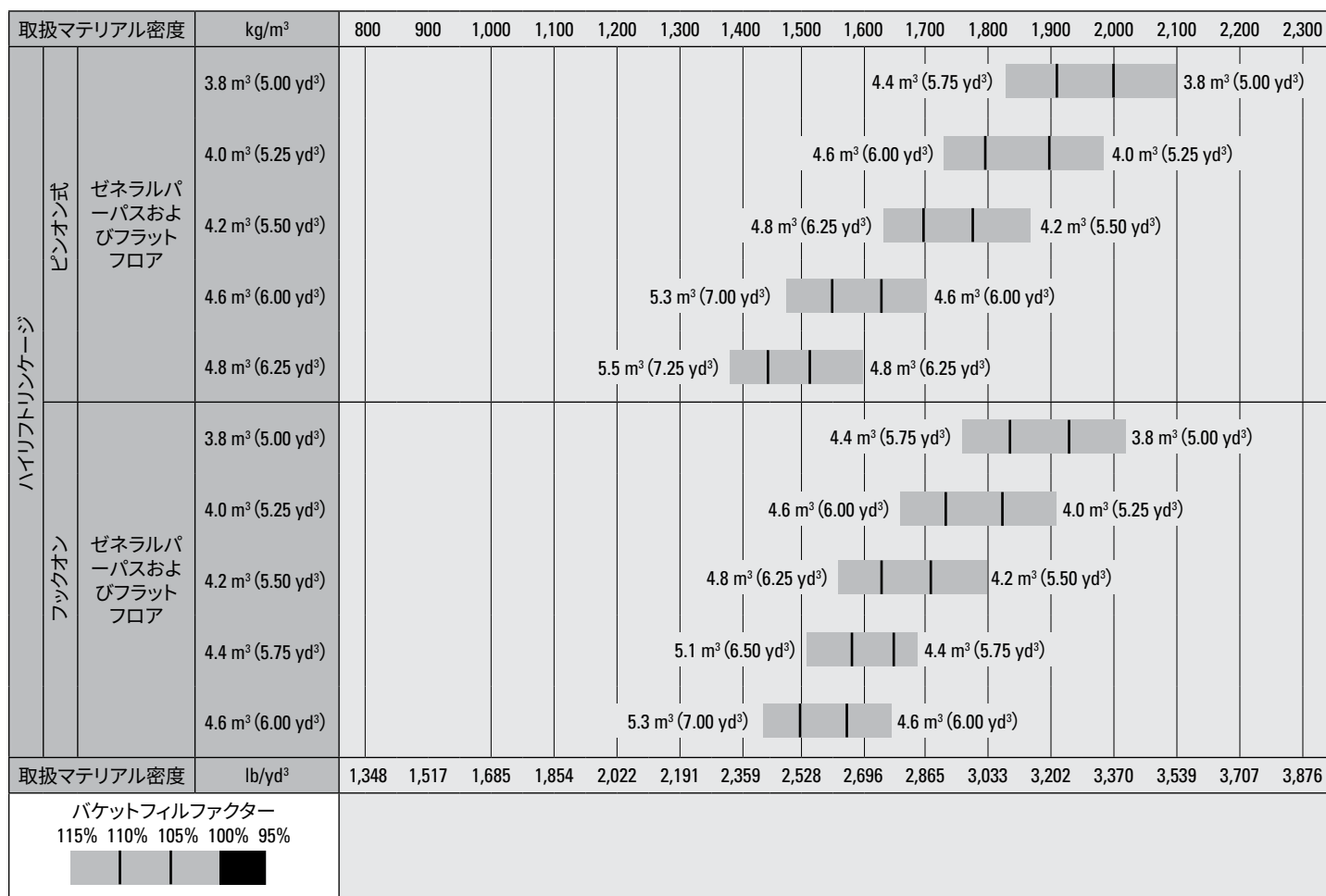
## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスビルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスビルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度		kg/m <sup>3</sup>	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400
ハイリフトリンケージ	ピンオン式	石炭	7.1 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )						8.2 m <sup>3</sup> (10.75 yd <sup>3</sup> )		7.1 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )			
		石炭	6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )						7.7 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )		6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )			
	ピンオン式	ハイダンブ	7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )					8.7 m <sup>3</sup> (11.50 yd <sup>3</sup> )		7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )				
		ハイダンブ	9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )			10.6 m <sup>3</sup> (13.75 yd <sup>3</sup> )		9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )						
	ピンオン式	ハイダンブ	11.1 m <sup>3</sup> (14.50 yd <sup>3</sup> )	12.8 m <sup>3</sup> (16.75 yd <sup>3</sup> )		11.1 m <sup>3</sup> (14.50 yd <sup>3</sup> )								
		ハイダンブ	7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )				8.7 m <sup>3</sup> (11.50 yd <sup>3</sup> )		7.6 m <sup>3</sup> (10.00 yd <sup>3</sup> )					
	フックオン	ハイダンブ	9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )			10.6 m <sup>3</sup> (13.75 yd <sup>3</sup> )		9.2 m <sup>3</sup> (12.00 yd <sup>3</sup> )						
		ハイダンブ	11.1 m <sup>3</sup> (14.50 yd <sup>3</sup> )	12.8 m <sup>3</sup> (16.75 yd <sup>3</sup> )		11.1 m <sup>3</sup> (14.50 yd <sup>3</sup> )								
取扱マテリアル密度		lb/yd <sup>3</sup>	506	674	843	1,011	1,180	1,348	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359
バケットフィルファクター														
115% 110% 105% 100% 95%														

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

# 966 ホイールローダ仕様

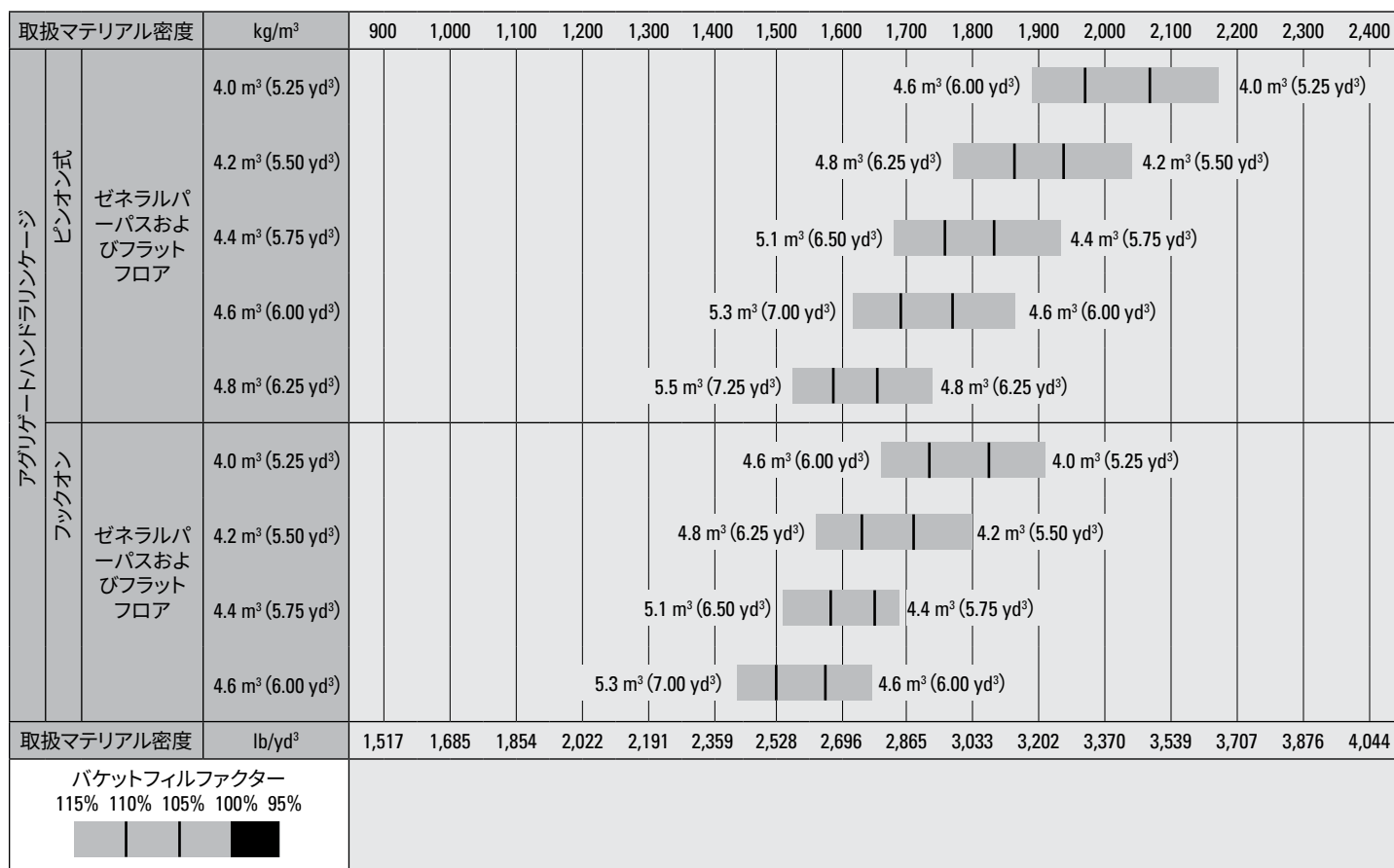
## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスビルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル	フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土	115	1.5~1.7
砂および砂利	115	1.5~1.7
アグリゲート: 25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用: 76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ		標準リンケージ			
バケツタイプ		ゼネラルパーパス – ピンオン式			
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,301	3,220	3,301
	ft/in	10'6"	10'9"	10'6"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,077	2,901	3,068	2,892
	ft/in	10'1"	9'6"	10'0"	9'5"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,289	1,422	1,296	1,427
	ft/in	4'2"	4'7"	4'3"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	2,701	2,916	2,712	2,926
	ft/in	8'10"	9'6"	8'10"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,753	9,007	8,765	9,017
	ft/in	28'9"	29'7"	28'10"	29'7"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,787	5,787	5,898	5,898
	ft/in	19'0"	19'0"	19'5"	19'5"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,488	7,597	7,491	7,600
	ft/in	24'7"	25'0"	24'7"	25'0"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,116	16,821	17,098	16,861
	lb	37,724	37,074	37,685	37,163
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,240	17,927	18,232	17,992
	lb	40,202	39,513	40,185	39,654
静止転倒荷重(アーティキュレート 時、タイヤたわみあり)	kg	15,058	14,770	15,037	14,799
	lb	33,189	32,554	33,142	32,619
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,189	15,884	16,177	15,936
	lb	35,681	35,008	35,656	35,124
掘削力(§)	kN	187	185	185	183
	lbf	42,167	41,580	41,712	41,134
運転質量*	kg	23,088	23,262	23,140	23,311
	lb	50,886	51,269	51,001	51,377

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,301	3,264	3,301
	ft/in	10'6"	10'9"	10'8"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,001	2,832	2,987	2,829
	ft/in	9'10"	9'3"	9'9"	9'3"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,350	1,487	1,361	1,497
	ft/in	4'5"	4'10"	4'5"	4'10"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,800	3,015	2,818	3,024
	ft/in	9'2"	9'10"	9'2"	9'11"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,852	9,096	8,870	9,101
	ft/in	29'1"	29'11"	29'2"	29'11"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,898	5,898	6,021	6,021
	ft/in	19'5"	19'5"	19'10"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,512	7,618	7,537	7,618
	ft/in	24'8"	25'0"	24'9"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみあり)	kg	16,896	16,691	16,885	16,578
	lb	37,239	36,787	37,214	36,538
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	18,022	17,814	18,037	17,724
	lb	39,720	39,262	39,754	39,065
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	14,849	14,643	14,827	14,520
	lb	32,727	32,275	32,679	32,003
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	15,981	15,773	15,985	15,673
	lb	35,224	34,764	35,232	34,544
掘削力 (§)	kN	173	171	170	167
	lbf	38,999	38,523	38,302	37,614
運転質量*	kg	23,196	23,341	23,279	23,451
	lb	51,124	51,443	51,307	51,686

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケットタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion™				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,271	3,201	3,201
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'6"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,048	2,896	3,035	2,880
	ft/in	10'0"	9'6"	9'11"	9'5"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,324	1,463	1,327	1,468
	ft/in	4'4"	4'9"	4'4"	4'9"
リーチ(リフトアーム水平、 バケット水平時)	mm	2,745	2,950	2,757	2,965
	ft/in	9'0"	9'8"	9'0"	9'8"
A† 掘削深さ	mm	114	114	84	84
	in	4.5"	4.5"	3.3"	3.3"
12† 全長	mm	8,798	9,023	8,813	9,042
	ft/in	28'11"	29'8"	28'11"	29'8"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	5,813	5,813	5,929	5,929
	ft/in	19'1"	19'1"	19'6"	19'6"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,512	7,601	7,508	7,575
	ft/in	24'8"	25'0"	24'8"	24'11"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみあり)	kg	16,536	16,354	16,488	16,272
	lb	36,446	36,045	36,339	35,865
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,637	17,453	17,601	17,383
	lb	38,872	38,466	38,793	38,313
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,505	14,322	14,456	14,241
	lb	31,969	31,567	31,862	31,388
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,613	15,429	15,576	15,359
	lb	34,411	34,005	34,331	33,851
掘削力(§)	kN	180	179	190	188
	lbf	40,648	40,284	42,726	42,275
運転質量*	kg	23,503	23,641	23,551	23,713
	lb	51,801	52,105	51,906	52,263

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケットタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,970	2,816	2,957	2,803
	ft/in	9'8"	9'2"	9'8"	9'2"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,395	1,533	1,398	1,535
	ft/in	4'6"	5'0"	4'7"	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、 バケット水平時)	mm	2,855	3,059	2,865	3,070
	ft/in	9'4"	10'0"	9'4"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	106	106	113	113
	in	4.2"	4.2"	4.4"	4.4"
12† 全長	mm	8,900	9,126	8,916	9,142
	ft/in	29'3"	30'0"	29'4"	30'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,970	5,970	6,048	6,048
	ft/in	19'8"	19'8"	19'11"	19'11"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,539	7,629	7,544	7,634
	ft/in	24'9"	25'1"	24'9"	25'1"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,266	16,083	16,391	16,205
	lb	35,851	35,448	36,126	35,716
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,366	17,180	17,532	17,344
	lb	38,274	37,866	38,642	38,226
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,255	14,072	14,351	14,165
	lb	31,419	31,015	31,630	31,219
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,362	15,177	15,499	15,310
	lb	33,859	33,451	34,160	33,744
掘削力 (§)	kN	166	164	164	163
	lbf	37,396	37,040	37,021	36,663
運転質量*	kg	23,567	23,705	23,681	23,819
	lb	51,940	52,244	52,192	52,496

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケツタイプ	フラットフロア – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,959	2,797	2,931	2,768
	ft/in	9'8"	9'2"	9'7"	9'1"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,242	1,369	1,271	1,398
	ft/in	4'0"	4'5"	4'2"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,771	2,975	2,811	3,015
	ft/in	9'1"	9'9"	9'2"	9'10"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,823	9,048	8,863	9,088
	ft/in	29'0"	29'9"	29'1"	29'10"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,911	5,911	5,941	5,941
	ft/in	19'5"	19'5"	19'6"	19'6"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,504	7,589	7,514	7,599
	ft/in	24'8"	24'11"	24'8"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,818	16,635	16,738	16,554
	lb	37,067	36,664	36,891	36,486
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,924	17,739	17,850	17,663
	lb	39,504	39,096	39,341	38,931
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,785	14,601	14,706	14,522
	lb	32,586	32,182	32,413	32,008
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,898	15,713	15,825	15,639
	lb	35,039	34,631	34,880	34,469
掘削力 (§)	kN	177	175	171	170
	lbf	39,850	39,488	38,633	38,273
運転質量*	kg	23,193	23,331	23,247	23,385
	lb	51,118	51,422	51,235	51,539

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケツタイプ		フラットフロア – ピンオン式			
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.10	5.10	5.30	5.30
	yd <sup>3</sup>	6.75	6.75	7.00	7.00
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,903	2,740	2,875	2,712
	ft/in	9'6"	8'11"	9'5"	8'10"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,299	1,426	1,327	1,454
	ft/in	4'3"	4'8"	4'4"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,851	3,055	2,891	3,095
	ft/in	9'4"	10'0"	9'5"	10'1"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,903	9,128	8,943	9,168
	ft/in	29'3"	30'0"	29'5"	30'1"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,992	5,992	6,033	6,033
	ft/in	19'8"	19'8"	19'10"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,524	7,610	7,534	7,620
	ft/in	24'9"	25'0"	24'9"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,676	16,491	16,603	16,417
	lb	36,754	36,347	36,594	36,184
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,793	17,606	17,726	17,538
	lb	39,217	38,805	39,070	38,655
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,646	14,461	14,575	14,389
	lb	32,280	31,873	32,124	31,714
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,771	15,584	15,706	15,518
	lb	34,760	34,347	34,616	34,201
掘削力 (S)	kN	166	165	162	160
	lbf	37,495	37,136	36,405	36,047
運転質量*	kg	23,282	23,419	23,328	23,466
	lb	51,312	51,616	51,413	51,717

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(S) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
	フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗	フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗	フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗	フラットフロア – ピンオン式 – ライトマテリアル	
バケツタイプ	フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗				
エッジのタイプ	ボルトオンカッテ イングエッジ	ボルトオンカッテ イングエッジ	ボルトオンカッテ イングエッジ	ボルトオンカッテ イングエッジ	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.40	4.60	4.80	6.00
	yd <sup>3</sup>	5.75	6.00	6.25	7.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.80	5.10	5.30	6.60
	yd <sup>3</sup>	6.25	6.75	7.00	8.75
幅	mm	3,220	3,220	3,230	3,405
	ft/in	10'6"	10'6"	10'7"	11'2"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,932	2,903	2,875	2,753
	ft/in	9'7"	9'6"	9'5"	9'0"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,269	1,299	1,320	1,428
	ft/in	4'1"	4'3"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,809	2,851	2,886	3,048
	ft/in	9'2"	9'4"	9'5"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	114	114	119	89
	in	4.5"	4.5"	4.7"	3.5"
12† 全長	mm	8,861	8,903	8,942	9,112
	ft/in	29'1"	29'3"	29'5"	29'11"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,943	5,984	6,033	6,505
	ft/in	19'6"	19'8"	19'10"	21'5"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,513	7,524	7,539	7,675
	ft/in	24'8"	24'9"	24'9"	25'3"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,620	16,569	16,465	15,994
	lb	36,631	36,519	36,290	35,251
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,732	17,673	17,587	17,134
	lb	39,082	38,952	38,761	37,763
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,587	14,550	14,437	13,975
	lb	32,150	32,070	31,821	30,800
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,707	15,662	15,566	15,122
	lb	34,618	34,520	34,308	33,329
掘削力 (§)	kN	171	166	161	152
	lbf	38,560	37,473	36,323	34,227
運転質量*	kg	23,375	23,299	23,437	23,762
	lb	51,518	51,351	51,655	52,371

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケツタイプ	フロアバケツ – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,909	2,746	2,882	2,719
	ft/in	9'6"	9'0"	9'5"	8'11"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,293	1,420	1,320	1,447
	ft/in	4'2"	4'7"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,842	3,047	2,881	3,085
	ft/in	9'3"	9'11"	9'5"	10'1"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,894	9,119	8,933	9,158
	ft/in	29'3"	30'0"	29'4"	30'1"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,953	5,953	5,983	5,983
	ft/in	19'7"	19'7"	19'8"	19'8"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,538	7,628	7,549	7,639
	ft/in	24'9"	25'1"	24'10"	25'1"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみあり)	kg	16,152	15,970	16,077	15,894
	lb	35,600	35,198	35,434	35,031
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	17,244	17,060	17,175	16,989
	lb	38,007	37,600	37,854	37,445
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	14,148	13,966	14,074	13,891
	lb	31,183	30,781	31,020	30,616
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	15,248	15,064	15,180	14,995
	lb	33,608	33,201	33,457	33,048
掘削力 (s)	kN	167	166	162	161
	lbf	37,690	37,331	36,614	36,256
運転質量*	kg	23,653	23,790	23,707	23,845
	lb	52,130	52,433	52,249	52,553

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケツタイプ		ロック、スパード – ピンオン式		ロック、スパード – フックオン – Fusion	鉄鉱石、スパード – ピンオン式
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.40	4.00	3.40	3.20
	yd <sup>3</sup>	4.50	5.25	4.50	4.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	3.70	4.40	3.70	3.50
	yd <sup>3</sup>	4.75	5.75	4.75	4.50
幅	mm	3,286	3,255	3,286	3,288
	ft/in	10'9"	10'8"	10'9"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,990	2,757	2,970	3,164
	ft/in	9'9"	9'0"	9'8"	10'4"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,538	1,660	1,577	1,354
	ft/in	5'0"	5'5"	5'2"	4'5"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,947	3,211	2,991	2,696
	ft/in	9'8"	10'6"	9'9"	8'10"
A† 掘削深さ	mm	83	83	75	78
	in	3.2"	3.2"	2.9"	3"
12† 全長	mm	9,021	9,269	9,057	8,744
	ft/in	29'8"	30'5"	29'9"	28'9"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,827	5,827	5,633	5,953
	ft/in	19'2"	19'2"	18'6"	19'7"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,597	7,647	7,624	7,529
	ft/in	25'0"	25'2"	25'1"	24'9"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,612	17,090	17,257	17,357
	lb	38,817	37,666	38,036	38,256
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,789	18,250	18,441	18,539
	lb	41,412	40,224	40,645	40,861
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,464	14,979	15,115	15,201
	lb	34,084	33,014	33,314	33,503
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,650	16,148	16,306	16,391
	lb	36,696	35,591	35,940	36,125
掘削力(§)	kN	184	151	179	182
	lbf	41,538	34,117	40,256	41,055
運転質量*	kg	24,488	24,635	24,857	24,872
	lb	53,971	54,295	54,784	54,817

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ		
	サイドダンプ – ピンオン式	サイドダンプ – フックオン – Fusion	
バケツタイプ	ボルトオンカッティングエッジ		
エッジのタイプ	ボルトオンカッティングエッジ		
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.60	3.60
	yd <sup>3</sup>	4.75	4.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.25	5.25
幅	mm	3,677	3,677
	ft/in	12'0"	12'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,899	2,852
	ft/in	9'6"	9'4"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,294	1,370
	ft/in	4'2"	4'5"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,850	2,937
	ft/in	9'4"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	120	100
	in	4.7"	3.9"
12† 全長	mm	8,908	8,977
	ft/in	29'3"	29'6"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,786	5,855
	ft/in	19'0"	19'3"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,722	7,832
	ft/in	25'4"	25'9"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	15,656	13,905
	lb	34,507	30,648
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	16,713	14,780
	lb	36,837	32,576
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	13,708	12,118
	lb	30,212	26,708
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	14,775	13,006
	lb	32,564	28,666
掘削力(§)	kN	165	155
	lbf	37,103	34,916
運転質量*	kg	23,635	24,172
	lb	52,091	53,274

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ						
	バケツタイプ	ハイダンプ – ピンオン式			ハイダンプ – フックオン – Fusion		
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング グエッジ	ボルトオン カッティング グエッジ	ボルトオン カッティング グエッジ	ボルトオン カッティング グエッジ	ボルトオン カッティング グエッジ	ボルトオン カッティング グエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	7.60	9.20	11.10	7.60	9.20	11.10
	yd <sup>3</sup>	10.00	12.00	14.50	10.00	12.00	14.50
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	8.40	10.10	12.20	8.40	10.10	12.20
	yd <sup>3</sup>	11.00	13.25	16.00	11.00	13.25	16.00
幅	mm	3,350	3,656	3,656	3,350	3,656	3,656
	ft/in	10'11"	11'11"	11'11"	10'11"	11'11"	11'11"
16† 最大高でのダンプクリアランスと ハイダンプ全展開 (43°)	mm	4,898	4,843	4,669	4,916	4,953	4,686
	ft/in	16'1"	15'9"	15'3"	16'1"	16'3"	15'4"
17† 最大高でのリーチとハイダンプ全展開 (43°)	mm	1,665	1,723	1,907	1,676	1,778	1,916
	ft/in	5'5"	5'7"	6'3"	5'5"	5'8"	6'3"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,525	3,605	3,825	3,545	3,625	3,845
	ft/in	11'6"	11'9"	12'6"	11'7"	11'10"	12'7"
A† 掘削深さ	mm	84	84	84	84	84	84
	in	3.3"	3.3"	3.3"	3.3"	3.3"	3.3"
12† 全長	mm	9,577	9,657	9,877	9,597	9,677	9,897
	ft/in	31'6"	31'9"	32'5"	31'6"	31'9"	32'6"
B† 最大高での全高とハイダンプ全展開 (43°)	mm	7,263	7,323	7,512	7,281	7,341	7,529
	ft/in	23'8"	24'0"	24'6"	23'9"	24'1"	24'7"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,795	7,956	8,023	7,802	7,963	8,032
	ft/in	25'7"	26'2"	26'4"	25'8"	26'2"	26'5"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	14,725	14,455	14,112	14,279	14,008	13,670
	lb	32,454	31,859	31,103	31,471	30,874	30,128
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	15,885	15,623	15,302	15,430	15,167	14,850
	lb	35,010	34,433	33,725	34,009	33,428	32,729
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	12,780	12,513	12,180	12,341	12,074	11,746
	lb	28,167	27,579	26,846	27,201	26,612	25,889
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	13,947	13,688	13,377	13,501	13,240	12,933
	lb	30,740	30,170	29,485	29,756	29,182	28,505
掘削力 (s)	kN	111	106	94	110	104	92
	lbf	25,125	23,825	21,126	24,821	23,539	20,884
運転質量*	kg	24,300	24,516	24,723	24,779	24,995	25,202
	lb	53,557	54,033	54,489	54,612	55,089	55,545

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケットタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,301	3,220	3,301
	ft/in	10'6"	10'9"	10'6"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,635	3,459	3,626	3,450
	ft/in	11'11"	11'4"	11'10"	11'3"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,265	1,397	1,272	1,403
	ft/in	4'1"	4'7"	4'2"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,105	3,320	3,117	3,330
	ft/in	10'2"	10'10"	10'2"	10'11"
A† 掘削深さ	mm	89	89	89	89
	in	3.5"	3.5"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	9,422	9,669	9,434	9,679
	ft/in	30'11"	31'9"	31'0"	31'10"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,345	6,345	6,456	6,456
	ft/in	20'10"	20'10"	21'3"	21'3"
ローダ最小旋回半径 (バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,717	7,837	7,721	7,840
	ft/in	25'4"	25'9"	25'4"	25'9"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,143	16,859	17,126	16,899
	lb	37,784	37,159	37,747	37,247
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,183	17,883	18,175	17,944
	lb	40,077	39,415	40,059	39,550
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,919	14,643	14,898	14,671
	lb	32,883	32,273	32,837	32,335
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,984	15,691	15,971	15,740
	lb	35,229	34,584	35,202	34,692
掘削力 (§)	kN	172	168	170	166
	lbf	38,838	37,910	38,411	37,495
運転質量*	kg	24,741	24,915	24,793	24,964
	lb	54,528	54,911	54,643	55,019

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケットタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,301	3,264	3,300
	ft/in	10'6"	10'9"	10'8"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,559	3,390	3,545	3,387
	ft/in	11'8"	11'1"	11'7"	11'1"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,325	1,462	1,337	1,472
	ft/in	4'4"	4'9"	4'4"	4'9"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,204	3,419	3,222	3,428
	ft/in	10'6"	11'2"	10'6"	11'2"
A† 掘削深さ	mm	89	89	89	89
	in	3.5"	3.5"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	9,521	9,760	9,539	9,766
	ft/in	31'3"	32'1"	31'4"	32'1"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	6,456	6,456	6,579	6,579
	ft/in	21'3"	21'3"	21'8"	21'8"
ローダ最小旋回半径(バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,747	7,862	7,772	7,863
	ft/in	25'5"	25'10"	25'6"	25'10"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,953	16,757	16,947	16,663
	lb	37,364	36,933	37,352	36,726
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,998	17,799	18,017	17,729
	lb	39,668	39,230	39,711	39,075
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,737	14,541	14,719	14,435
	lb	32,480	32,048	32,442	31,816
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,807	15,607	15,813	15,525
	lb	34,838	34,400	34,852	34,217
掘削力(§)	kN	159	156	156	152
	lbf	35,899	35,188	35,240	34,357
運転質量*	kg	24,849	24,994	24,932	25,104
	lb	54,766	55,085	54,949	55,328

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,271	3,201	3,201
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'6"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,606	3,454	3,594	3,439
	ft/in	11'10"	11'4"	11'9"	11'3"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,299	1,439	1,302	1,444
	ft/in	4'3"	4'8"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,149	3,354	3,161	3,369
	ft/in	10'4"	11'0"	10'4"	11'0"
A† 掘削深さ	mm	89	89	59	59
	in	3.5"	3.5"	2.3"	2.3"
12† 全長	mm	9,467	9,688	9,481	9,706
	ft/in	31'1"	31'10"	31'2"	31'11"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,371	6,371	6,488	6,488
	ft/in	20'11"	20'11"	21'4"	21'4"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,746	7,845	7,743	7,820
	ft/in	25'5"	25'9"	25'5"	25'8"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,588	16,413	16,552	16,346
	lb	36,561	36,176	36,481	36,026
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,609	17,432	17,586	17,377
	lb	38,812	38,422	38,761	38,300
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,388	14,213	14,350	14,143
	lb	31,712	31,326	31,628	31,173
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,434	15,257	15,409	15,200
	lb	34,017	33,627	33,962	33,500
掘削力 (s)	kN	166	164	174	171
	lbf	37,426	36,887	39,256	38,619
運転質量*	kg	25,156	25,294	25,203	25,365
	lb	55,443	55,746	55,548	55,905

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,528	3,374	3,515	3,361
	ft/in	11'6"	11'0"	11'6"	11'0"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,371	1,508	1,373	1,511
	ft/in	4'5"	4'11"	4'6"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,259	3,464	3,269	3,474
	ft/in	10'8"	11'4"	10'8"	11'4"
A† 掘削深さ	mm	81	81	88	88
	in	3.2"	3.2"	3.4"	3.4"
12† 全長	mm	9,571	9,792	9,586	9,807
	ft/in	31'5"	32'2"	31'6"	32'3"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,528	6,528	6,606	6,606
	ft/in	21'5"	21'5"	21'9"	21'9"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,778	7,877	7,784	7,883
	ft/in	25'7"	25'11"	25'7"	25'11"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,368	16,192	16,472	16,294
	lb	36,075	35,689	36,306	35,913
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,395	17,217	17,535	17,354
	lb	38,339	37,947	38,647	38,249
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,184	14,008	14,260	14,081
	lb	31,261	30,874	31,429	31,036
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,235	15,057	15,346	15,165
	lb	33,579	33,187	33,822	33,424
掘削力 (§)	kN	153	151	151	149
	lbf	34,463	33,942	34,066	33,546
運転質量*	kg	25,219	25,357	25,333	25,471
	lb	55,582	55,886	55,834	56,138

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケツタイプ	フラットフロア – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,518	3,355	3,489	3,327
	ft/in	11'6"	11'0"	11'5"	10'10"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,218	1,345	1,246	1,373
	ft/in	3'11"	4'4"	4'1"	4'6"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,175	3,380	3,215	3,420
	ft/in	10'5"	11'1"	10'6"	11'2"
A† 掘削深さ	mm	89	89	89	89
	in	3.5"	3.5"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	9,492	9,714	9,532	9,754
	ft/in	31'2"	31'11"	31'4"	32'0"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,469	6,469	6,500	6,500
	ft/in	21'3"	21'3"	21'4"	21'4"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,737	7,831	7,749	7,843
	ft/in	25'5"	25'9"	25'6"	25'9"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,878	16,703	16,810	16,634
	lb	37,200	36,813	37,050	36,662
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,906	17,728	17,845	17,666
	lb	39,465	39,074	39,331	38,937
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,676	14,500	14,609	14,432
	lb	32,346	31,959	32,198	31,809
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,729	15,551	15,668	15,489
	lb	34,666	34,275	34,533	34,139
掘削力(§)	kN	163	160	158	155
	lbf	36,686	36,151	35,557	35,028
運転質量*	kg	24,846	24,984	24,899	25,037
	lb	54,760	55,064	54,877	55,181

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケットタイプ	フラットフロア – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.10	5.10	5.30	5.30
	yd <sup>3</sup>	6.75	6.75	7.00	7.00
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,461	3,298	3,433	3,270
	ft/in	11'4"	10'9"	11'3"	10'8"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,274	1,401	1,303	1,430
	ft/in	4'2"	4'7"	4'3"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,255	3,460	3,295	3,500
	ft/in	10'8"	11'4"	10'9"	11'5"
A† 掘削深さ	mm	89	89	89	89
	in	3.5"	3.5"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	9,572	9,794	9,612	9,834
	ft/in	31'5"	32'2"	31'7"	32'4"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	6,550	6,550	6,591	6,591
	ft/in	21'6"	21'6"	21'8"	21'8"
ローダ最小旋回半径(バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,761	7,856	7,773	7,868
	ft/in	25'6"	25'10"	25'6"	25'10"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,760	16,583	16,699	16,521
	lb	36,940	36,550	36,806	36,414
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,802	17,623	17,748	17,568
	lb	39,236	38,841	39,118	38,720
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,559	14,382	14,499	14,321
	lb	32,089	31,698	31,956	31,564
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,626	15,446	15,572	15,392
	lb	34,439	34,044	34,322	33,924
掘削力(§)	kN	153	151	149	146
	lbf	34,502	33,979	33,489	32,973
運転質量*	kg	24,934	25,072	24,980	25,118
	lb	54,954	55,258	55,055	55,359

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ			
バケツタイプ		フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗			フラットフロア – ピンオン式 – ライ トマテリアル
		ボルトオンカッテ ィングエッジ	ボルトオンカッテ ィングエッジ	ボルトオンカッテ ィングエッジ	ボルトオンカッテ ィングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.40	4.60	4.80	6.00
	yd <sup>3</sup>	5.75	6.00	6.25	7.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.80	5.10	5.30	6.60
	yd <sup>3</sup>	6.25	6.75	7.00	8.75
幅	mm	3,220	3,220	3,230	3,405
	ft/in	10'6"	10'6"	10'7"	11'2"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,491	3,461	3,433	3,311
	ft/in	11'5"	11'4"	11'3"	10'10"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,245	1,274	1,296	1,403
	ft/in	4'1"	4'2"	4'3"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,213	3,255	3,290	3,452
	ft/in	10'6"	10'8"	10'9"	11'3"
A† 掘削深さ	mm	89	89	94	64
	in	3.5"	3.5"	3.7"	2.5"
12† 全長	mm	9,530	9,572	9,610	9,779
	ft/in	31'4"	31'5"	31'7"	32'1"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,501	6,550	6,591	7,063
	ft/in	21'4"	21'6"	21'8"	23'3"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,748	7,761	7,778	7,919
	ft/in	25'6"	25'6"	25'7"	26'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,691	16,612	16,566	16,147
	lb	36,787	36,613	36,512	35,590
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,725	17,652	17,612	17,217
	lb	39,066	38,905	38,818	37,948
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,488	14,411	14,366	13,951
	lb	31,931	31,762	31,662	30,748
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,547	15,475	15,437	15,045
	lb	34,266	34,108	34,023	33,159
掘削力 (§)	kN	157	152	148	139
	lbf	35,479	34,361	33,366	31,322
運転質量*	kg	25,028	25,080	25,090	25,415
	lb	55,160	55,275	55,297	56,013

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケットタイプ	フロアバケット – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,467	3,304	3,440	3,277
	ft/in	11'4"	10'10"	11'3"	10'9"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,268	1,395	1,296	1,423
	ft/in	4'1"	4'6"	4'3"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,246	3,451	3,285	3,490
	ft/in	10'7"	11'3"	10'9"	11'5"
A† 掘削深さ	mm	89	89	89	89
	in	3.5"	3.5"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	9,563	9,785	9,602	9,824
	ft/in	31'5"	32'2"	31'7"	32'3"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	6,511	6,511	6,541	6,541
	ft/in	21'5"	21'5"	21'6"	21'6"
ローダ最小旋回半径(バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,777	7,876	7,789	7,889
	ft/in	25'7"	25'11"	25'7"	25'11"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,256	16,081	16,191	16,016
	lb	35,829	35,443	35,687	35,299
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,276	17,099	17,218	17,040
	lb	38,078	37,687	37,950	37,557
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,079	13,904	14,014	13,838
	lb	31,030	30,644	30,888	30,500
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,124	14,947	15,066	14,888
	lb	33,334	32,943	33,206	32,813
掘削力(§)	kN	154	152	149	147
	lbf	34,679	34,155	33,680	33,162
運転質量*	kg	25,305	25,443	25,359	25,497
	lb	55,771	56,075	55,891	56,195

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
	バケツタイプ	ロック、スピード – ピンオン式		ロック、スピード – フックオン – Fusion	鉄鉱石、スピード – ピンオン式
エッジのタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.40	4.00	3.40	3.20
	yd <sup>3</sup>	4.50	5.25	4.50	4.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	3.70	4.40	3.70	3.50
	yd <sup>3</sup>	4.75	5.75	4.75	4.50
幅	mm	3,252	3,255	3,286	3,288
	ft/in	10'8"	10'8"	10'9"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,565	3,316	3,529	3,722
	ft/in	11'8"	10'10"	11'6"	12'2"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,522	1,636	1,553	1,329
	ft/in	4'11"	5'4"	5'1"	4'4"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,348	3,615	3,395	3,100
	ft/in	10'11"	11'10"	11'1"	10'2"
A† 掘削深さ	mm	62	58	50	53
	in	2.4"	2.3"	1.9"	2.1"
12† 全長	mm	9,674	9,942	9,729	9,419
	ft/in	31'9"	32'8"	31'11"	30'11"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,385	6,385	6,191	6,511
	ft/in	21'0"	21'0"	20'4"	21'5"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,816	7,902	7,872	7,760
	ft/in	25'8"	26'0"	25'10"	25'6"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,472	17,068	17,165	17,233
	lb	38,509	37,618	37,831	37,981
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,541	18,138	18,245	18,307
	lb	40,865	39,976	40,212	40,348
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,183	14,799	14,868	14,926
	lb	33,465	32,619	32,771	32,897
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,279	15,896	15,976	16,027
	lb	35,880	35,036	35,211	35,323
掘削力(§)	kN	171	140	165	169
	lbf	38,561	31,506	37,141	38,047
運転質量*	kg	26,122	26,287	26,509	26,524
	lb	57,573	57,937	58,426	58,459

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ		
	サイドダンプ – ピンオン式	サイドダンプ – フックオン – Fusion	
バケツタイプ			
エッジのタイプ	ボルトオンカッティングエッジ	ボルトオンカッティングエッジ	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.60	3.60
	yd <sup>3</sup>	4.75	4.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.25	5.25
幅	mm	3,677	3,677
	ft/in	12'0"	12'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,457	3,410
	ft/in	11'4"	11'2"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,270	1,345
	ft/in	4'2"	4'4"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,255	3,341
	ft/in	10'8"	10'11"
A† 掘削深さ	mm	95	75
	in	3.7"	2.9"
12† 全長	mm	9,576	9,649
	ft/in	31'5"	31'8"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,344	6,413
	ft/in	20'10"	21'1"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,268	8,075
	ft/in	23'11"	26'6"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	15,851	14,208
	lb	34,937	31,315
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	16,854	15,056
	lb	37,146	33,184
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	13,723	12,235
	lb	30,246	26,966
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	14,751	13,109
	lb	32,511	28,894
掘削力(§)	kN	151	161
	lbf	34,069	36,329
運転質量*	kg	25,287	25,824
	lb	55,733	56,916

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
	バケツタイプ	ハイダンプ – ピンオン式			ハイダンプ – フックオン – Fusion		
エッジのタイプ		ボルトオン カutting エッジ	ボルトオン カutting グエッジ	ボルトオン カutting グエッジ	ボルトオン カutting グエッジ	ボルトオン カutting グエッジ	ボルトオン カutting グエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	7.60	9.20	11.10	7.60	9.20	11.10
	yd <sup>3</sup>	10.00	12.00	14.50	10.00	12.00	14.50
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	8.40	10.10	12.20	8.40	10.10	12.20
	yd <sup>3</sup>	11.00	13.25	16.00	11.00	13.25	16.00
幅	mm	3,350	3,656	3,656	3,350	3,656	3,656
	ft/in	10'11"	11'11"	11'11"	10'11"	11'11"	11'11"
16† 最大高でのダンプクリアランスと ハイダンプ全展開 (34°)	mm	5,662	5,618	5,478	5,682	5,736	5,496
	ft/in	18'6"	18'4"	17'10"	18'6"	18'8"	18'0"
17† 最大高でのリーチとハイダンプ全展開 (34°)	mm	1,511	1,577	1,789	1,519	1,613	1,795
	ft/in	4'10"	5'2"	5'9"	4'10"	5'3"	5'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,929	4,009	4,229	3,949	4,029	4,249
	ft/in	12'10"	13'1"	13'10"	12'11"	13'2"	13'11"
A† 掘削深さ	mm	59	59	59	59	59	59
	in	2.3"	2.3"	2.3"	2.3"	2.3"	2.3"
12† 全長	mm	10,246	10,326	10,546	10,266	10,346	10,566
	ft/in	33'8"	33'11"	34'8"	33'9"	34'0"	34'8"
B† 最大高での全高とハイダンプ全展開 (34°)	mm	7,948	8,008	8,197	7,967	8,027	8,216
	ft/in	26'1"	26'3"	26'9"	26'1"	26'3"	26'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,062	8,223	8,300	8,071	8,232	8,310
	ft/in	26'6"	27'0"	27'3"	26'6"	27'1"	27'4"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	15,081	14,833	14,546	14,628	14,379	14,095
	lb	33,239	32,693	32,061	32,240	31,691	31,067
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	16,200	15,961	15,704	15,735	15,495	15,239
	lb	35,705	35,180	34,612	34,681	34,151	33,588
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	12,939	12,692	12,410	12,492	12,245	11,966
	lb	28,518	27,974	27,352	27,534	26,988	26,373
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	14,080	13,843	13,589	13,623	13,383	13,131
	lb	31,034	30,510	29,950	30,025	29,497	28,941
掘削力 (s)	kN	102	96	85	100	95	84
	lbf	22,962	21,744	19,238	22,679	21,477	19,012
運転質量*	kg	25,953	26,169	26,376	26,431	26,647	26,854
	lb	57,199	57,675	58,131	58,254	58,730	59,187

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン26.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カuttingエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,301	3,220	3,301
	ft/in	10'6"	10'9"	10'6"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,077	2,901	3,068	2,892
	ft/in	10'1"	9'6"	10'0"	9'5"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,289	1,422	1,296	1,427
	ft/in	4'2"	4'7"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,701	2,916	2,712	2,926
	ft/in	8'10"	9'6"	8'10"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,919	9,173	8,931	9,184
	ft/in	29'4"	30'2"	29'4"	30'2"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,787	5,787	5,898	5,898
	ft/in	19'0"	19'0"	19'5"	19'5"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,488	7,597	7,491	7,600
	ft/in	24'7"	25'0"	24'7"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,678	18,379	18,662	18,426
	lb	41,167	40,509	41,133	40,612
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,935	19,616	19,930	19,690
	lb	43,938	43,235	43,927	43,398
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	16,378	16,086	16,358	16,121
	lb	36,097	35,455	36,054	35,531
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,647	17,337	17,638	17,397
	lb	38,895	38,210	38,875	38,344
掘削力 (§)	kN	187	185	185	183
	lbf	42,167	41,580	41,712	41,134
運転質量*	kg	23,739	23,913	23,791	23,962
	lb	52,321	52,704	52,435	52,812

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,301	3,264	3,301
	ft/in	10'6"	10'9"	10'8"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,001	2,832	2,987	2,829
	ft/in	9'10"	9'3"	9'9"	9'3"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,350	1,487	1,361	1,497
	ft/in	4'5"	4'10"	4'5"	4'10"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,800	3,015	2,818	3,024
	ft/in	9'2"	9'10"	9'2"	9'11"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	9,018	9,262	9,037	9,267
	ft/in	29'8"	30'5"	29'8"	30'5"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,898	5,898	6,021	6,021
	ft/in	19'5"	19'5"	19'10"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,512	7,618	7,537	7,618
	ft/in	24'8"	25'0"	24'9"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,449	18,244	18,444	18,136
	lb	40,661	40,211	40,651	39,972
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,708	19,500	19,733	19,419
	lb	43,436	42,979	43,491	42,801
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	16,160	15,955	16,143	15,836
	lb	35,617	35,165	35,579	34,903
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,432	17,224	17,444	17,131
	lb	38,420	37,961	38,447	37,758
掘削力 (s)	kN	173	171	170	167
	lbf	38,999	38,523	38,302	37,614
運転質量*	kg	23,847	23,992	23,930	24,102
	lb	52,559	52,878	52,741	53,120

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	5.25	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
幅	mm	3,220	3,271	3,201	3,201
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'6"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,048	2,896	3,035	2,880
	ft/in	10'0"	9'6"	9'11"	9'5"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,324	1,463	1,327	1,468
	ft/in	4'4"	4'9"	4'4"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,745	2,950	2,757	2,965
	ft/in	9'0"	9'8"	9'0"	9'8"
A† 掘削深さ	mm	114	114	84	84
	in	4.5"	4.5"	3.3"	3.3"
12† 全長	mm	8,964	9,189	8,979	9,208
	ft/in	29'5"	30'2"	29'6"	30'3"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,813	5,813	5,929	5,929
	ft/in	19'1"	19'1"	19'6"	19'6"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,512	7,601	7,508	7,575
	ft/in	24'8"	25'0"	24'8"	24'11"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,079	17,897	18,029	17,814
	lb	39,846	39,445	39,736	39,262
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,309	19,125	19,274	19,056
	lb	42,559	42,153	42,480	41,999
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,807	15,625	15,757	15,542
	lb	34,840	34,438	34,730	34,256
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,052	16,867	17,015	16,798
	lb	37,582	37,176	37,503	37,023
掘削力 (§)	kN	180	179	190	188
	lbf	40,648	40,284	42,726	42,275
運転質量*	kg	24,154	24,292	24,202	24,364
	lb	53,235	53,539	53,341	53,698

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.60	4.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	6.00	6.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	5.10	5.10
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.75	6.75
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,970	2,816	2,957	2,803
	ft/in	9'8"	9'2"	9'8"	9'2"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,395	1,533	1,398	1,535
	ft/in	4'6"	5'0"	4'7"	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,855	3,059	2,865	3,070
	ft/in	9'4"	10'0"	9'4"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	106	106	113	113
	in	4.2"	4.2"	4.4"	4.4"
12† 全長	mm	9,067	9,292	9,083	9,308
	ft/in	29'9"	30'6"	29'10"	30'7"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,970	5,970	6,048	6,048
	ft/in	19'8"	19'8"	19'11"	19'11"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,539	7,629	7,544	7,634
	ft/in	24'9"	25'1"	24'9"	25'1"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,792	17,609	17,935	17,749
	lb	39,214	38,811	39,530	39,120
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,021	18,836	19,213	19,024
	lb	41,923	41,515	42,346	41,930
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,543	15,360	15,655	15,468
	lb	34,257	33,854	34,503	34,093
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,786	16,601	16,944	16,756
	lb	36,998	36,590	37,346	36,930
掘削力 (s)	kN	166	164	164	163
	lbf	37,396	37,040	37,021	36,663
運転質量*	kg	24,218	24,355	24,332	24,470
	lb	53,375	53,679	53,627	53,930

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケットタイプ	フラットフロア – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースと セグメント	ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースと セグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271.4	3,220	3,271.4
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,959	2,797	2,931	2,768
	ft/in	9'8"	9'2"	9'7"	9'1"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,242	1,369	1,271	1,398
	ft/in	4'0"	4'5"	4'2"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,771	2,975	2,811	3,015
	ft/in	9'1"	9'9"	9'2"	9'10"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	8,989	9,215	9,029	9,255
	ft/in	29'6"	30'3"	29'8"	30'5"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,911	5,911	5,941	5,941
	ft/in	19'5"	19'5"	19'6"	19'6"
ローダ最小旋回半径 (バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,504	7,589	7,514	7,599
	ft/in	24'8"	24'11"	24'8"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,362	18,179	18,280	18,096
	lb	40,470	40,067	40,289	39,884
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,598	19,413	19,522	19,336
	lb	43,194	42,786	43,028	42,618
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	16,088	15,905	16,008	15,824
	lb	35,460	35,056	35,282	34,877
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,338	17,153	17,264	17,078
	lb	38,213	37,805	38,051	37,641
掘削力 (§)	kN	177	175	171	170
	lbf	39,850	39,488	38,633	38,273
運転質量*	kg	23,844	23,982	23,898	24,036
	lb	52,552	52,856	52,670	52,974

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケットおよびハイリフトと互換性はありません。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	フラットフロア – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.10	5.10	5.30	5.30
	yd <sup>3</sup>	6.75	6.75	7.00	7.00
幅	mm	3,220	3,271.4	3,220	3,271.4
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,903	2,740	2,875	2,712
	ft/in	9'6"	8'11"	9'5"	8'10"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,299	1,426	1,327	1,454
	ft/in	4'3"	4'8"	4'4"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,851	3,055	2,891	3,095
	ft/in	9'4"	10'0"	9'5"	10'1"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	9,069	9,295	9,109	9,335
	ft/in	29'10"	30'6"	29'11"	30'8"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,992	5,992	6,033	6,033
	ft/in	19'8"	19'8"	19'10"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,524	7,610	7,534	7,620
	ft/in	24'9"	25'0"	24'9"	25'0"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,215	18,030	18,140	17,954
	lb	40,147	39,740	39,981	39,572
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,465	19,278	19,396	19,208
	lb	42,901	42,488	42,750	42,335
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,946	15,761	15,873	15,687
	lb	35,145	34,737	34,984	34,574
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,209	17,021	17,142	16,954
	lb	37,928	37,516	37,782	37,367
掘削力 (s)	kN	166	165	162	160
	lbf	37,495	37,136	36,405	36,047
運転質量*	kg	23,932	24,070	23,979	24,116
	lb	52,746	53,050	52,848	53,152

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
	バケツタイプ		フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗	フラットフロア – ピンオン式 – 摩耗	フラットフロア – ピンオン式 – ライト マテリアル
エッジのタイプ		ボルトオンカッ ティングエッジ	ボルトオンカッ ティングエッジ	ボルトオンカッ ティングエッジ	ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.40	4.60	4.80	6.00
	yd <sup>3</sup>	5.75	6.00	6.25	7.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.80	5.10	5.30	6.60
	yd <sup>3</sup>	6.25	6.75	7.00	8.75
幅	mm	3,220	3,220	3,230	3,405
	ft/in	10'6"	10'6"	10'7"	11'2"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,932	2,903	2,875	2,753
	ft/in	9'7"	9'6"	9'5"	9'0"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,269	1,299	1,320	1,428
	ft/in	4'1"	4'3"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,809	2,851	2,886	3,048
	ft/in	9'2"	9'4"	9'5"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	114	114	119	89
	in	4.5"	4.5"	4.7"	3.5"
12† 全長	mm	9,028	9,069	9,108	9,278
	ft/in	29'8"	29'10"	29'11"	30'6"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,943	5,992	6,033	6,505
	ft/in	19'6"	19'8"	19'10"	21'5"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,513	7,524	7,539	7,675
	ft/in	24'8"	24'9"	24'9"	25'3"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,163	18,067	18,002	17,521
	lb	40,031	39,819	39,678	38,616
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	19,406	19,315	19,256	18,796
	lb	42,772	42,571	42,441	41,428
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,890	15,797	15,735	15,263
	lb	35,021	34,817	34,680	33,639
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,147	17,059	17,002	16,552
	lb	37,792	37,598	37,474	36,481
掘削力 (§)	kN	171	166	161	152
	lbf	38,560	37,355	36,323	34,227
運転質量*	kg	24,026	24,078	24,088	24,413
	lb	52,953	53,067	53,089	53,806

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\* アグリゲートハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	フロアバケツ – フックオン – Fusion				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.40	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.75	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.80	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.25	6.25
幅	mm	3,220	3,271.4	3,220	3,271.4
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,909	2,746	2,882	2,719
	ft/in	9'6"	9'0"	9'5"	8'11"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,293	1,420	1,320	1,447
	ft/in	4'2"	4'7"	4'3"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,842	3,047	2,881	3,085
	ft/in	9'3"	9'11"	9'5"	10'1"
A† 掘削深さ	mm	114	114	114	114
	in	4.5"	4.5"	4.5"	4.5"
12† 全長	mm	9,061	9,286	9,099	9,325
	ft/in	29'9"	30'6"	29'11"	30'8"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,953	5,953	5,983	5,983
	ft/in	19'7"	19'7"	19'8"	19'8"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,538	7,628	7,549	7,639
	ft/in	24'9"	25'1"	24'10"	25'1"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,673	17,490	17,596	17,412
	lb	38,951	38,549	38,781	38,377
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,893	18,709	18,823	18,638
	lb	41,642	41,235	41,486	41,078
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,432	15,249	15,356	15,173
	lb	34,012	33,610	33,846	33,441
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,667	16,483	16,598	16,412
	lb	36,735	36,328	36,582	36,174
掘削力 (s)	kN	167	166	162	161
	lbf	37,690	37,331	36,614	36,256
運転質量*	kg	24,303	24,441	24,358	24,496
	lb	53,564	53,868	53,684	53,988

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ		
	バケツタイプ	サイドダンプ – ピンオン式	サイドダンプ – フックオン – Fusion
エッジのタイプ		ボルトオンカッ ティングエッジ	ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.63	3.63
	yd <sup>3</sup>	4.75	4.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.00	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.25	5.25
幅	mm	3,677	3,677
	ft/in	12'0"	12'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,899	2,852
	ft/in	9'6"	9'4"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,294	1,370
	ft/in	4'2"	4'5"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,850	2,937
	ft/in	9'4"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	120	100
	in	4.7"	3.9"
12† 全長	mm	9,074	9,144
	ft/in	29'10"	30'0"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,786	5,855
	ft/in	19'0"	19'3"
ローダ最小旋回半径(バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,722	7,832
	ft/in	25'4"	25'9"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,133	15,268
	lb	37,763	33,651
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,315	16,247
	lb	40,368	35,808
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,955	13,269
	lb	32,960	29,245
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,153	14,267
	lb	35,602	31,446
掘削力(§)	kN	165	155
	lbf	37,103	34,916
運転質量*	kg	24,286	24,823
	lb	53,525	54,709

\* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

† 説明図は寸法チャートにあります。

\*\* アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性はありません。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966 ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ					
	バケツタイプ	ハイダンプ – ピンオン式			ハイダンプ – フックオン – Fusion	
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング エッジ	ボルトオン カッティング エッジ	ボルトオン カッティング エッジ	ボルトオン カッティング エッジ	ボルトオン カッティング エッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	7.60	9.20	11.10	7.60	9.20
	yd <sup>3</sup>	10.00	12.00	14.50	10.00	12.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	8.40	10.10	12.20	8.40	10.10
	yd <sup>3</sup>	11.00	13.25	16.00	11.00	13.25
幅	mm	3,350	3,656	3,656	3,350	3,656
	ft/in	10'11"	11'11"	11'11"	10'11"	11'11"
16† 最大高でのダンプクリアランス とハイダンプ全展開 (43°)	mm	4,898	4,843	4,669	4,916	4,953
	ft/in	16'1"	15'9"	15'3"	16'1"	16'3"
17† 最大高でのリーチとハイダンプ全展開 (43°)	mm	1,723	1,723	1,907	1,676	1,778
	ft/in	5'7"	5'7"	6'3"	5'5"	5'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,525	3,605	3,825	3,545	3,625
	ft/in	11'6"	11'9"	12'6"	11'7"	11'10"
A† 掘削深さ	mm	84	84	84	84	84
	in	3.3"	3.3"	3.3"	3.3"	3.3"
12† 全長	mm	9,743	9,823	10,043	9,763	9,843
	ft/in	32'0"	32'3"	33'0"	32'1"	32'4"
B† 最大高での全高とハイダンプ全展開 (43°)	mm	7,263	7,323	7,512	7,281	7,341
	ft/in	23'8"	24'0"	24'6"	23'9"	24'1"
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,795	7,956	8,023	7,802	7,963
	ft/in	25'7"	26'2"	26'4"	25'8"	26'2"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,185	15,911	15,556	15,734	15,458
	lb	35,673	35,069	34,286	34,677	34,071
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,486	17,221	16,892	17,025	16,758
	lb	38,539	37,956	37,230	37,524	36,936
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,009	13,739	13,395	13,566	13,295
	lb	30,877	30,281	29,523	29,901	29,303
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	15,325	15,063	14,745	14,872	14,610
	lb	33,776	33,200	32,499	32,779	32,200
掘削力 (s)	kN	111	106	94	110	104
	lbf	25,125	23,825	21,126	24,821	23,539
運転質量*	kg	24,951	25,167	25,374	25,430	25,646
	lb	54,992	55,468	55,924	56,047	56,523

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\* アグリゲートハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,382
		lbs	27,289
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,976
		lbs	24,192
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,488
		lbs	12,096
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,586
		lbs	14,515
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	8,656
		lbs	19,078
3	最大全長	mm	9,359
		in	368.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,949
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,652
		in	104.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	6,300
		lbs	13,885
	運転質量	kg	22,225
		lbs	48,983

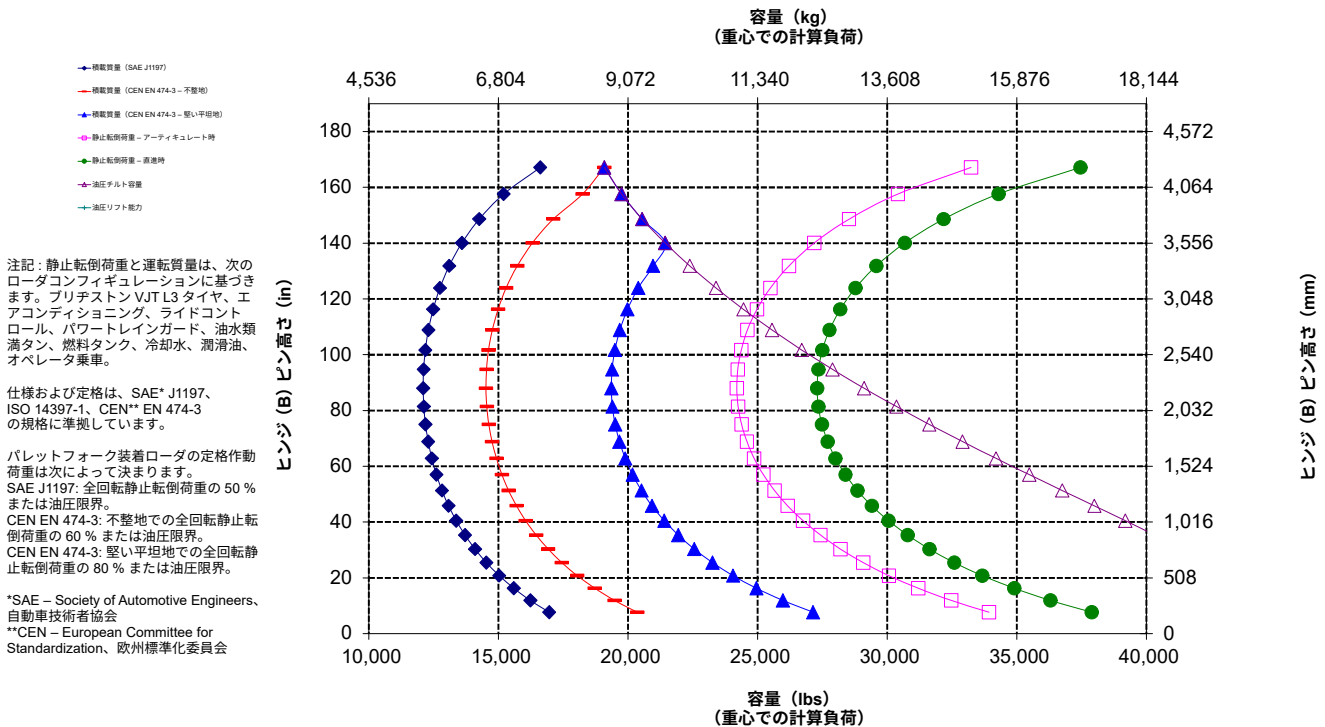
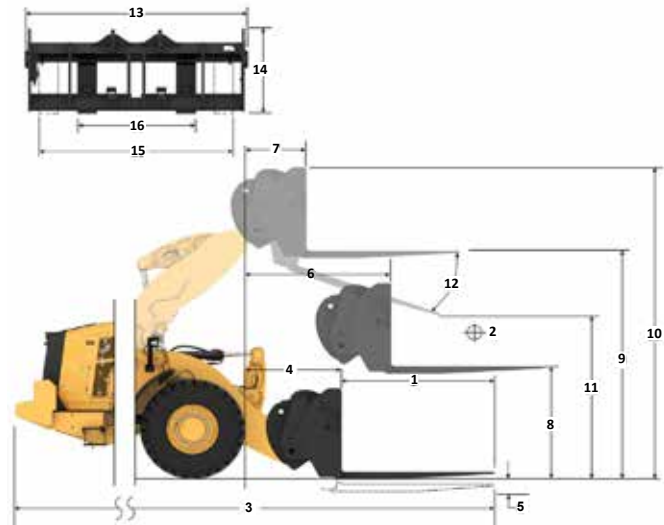
\* 負の値は地下を示します

### 966 STD

パレットフォーク、FUSION

87 in キャリッジ 60 in タイン

530-1861 548-3265



警告：タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

## フォーク仕様

### フォーク仕様

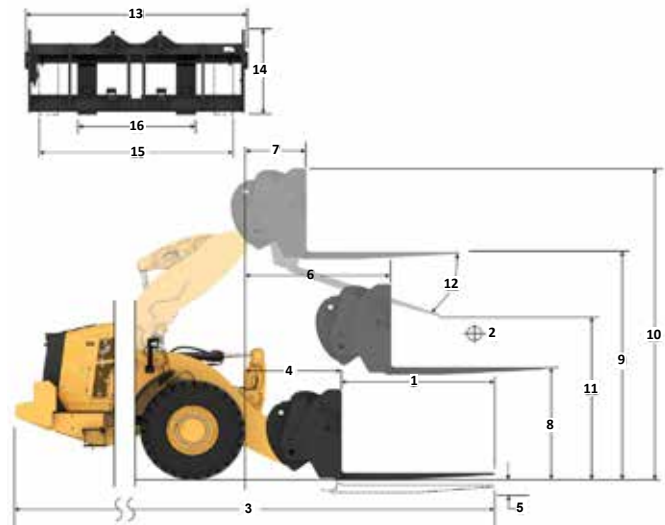
1	タイヤ長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,799
		lbs	26,004
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,454
		lbs	23,042
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,227
		lbs	11,521
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,273
		lbs	13,825
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,618
		lbs	16,790
3	最大全長	mm	9,665
		in	380.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,949
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,444
		in	96.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	150.0
		in	5.9
	タイヤ厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイヤ容量	kg	5,248
		lbs	11,562
	運転質量	kg	22,272
		lbs	49,087

\* 負の値は地下を示します

## 966 STD

パレットフォーク、FUSION

87 in キャリッジ 72 in タイヤ  
530-1861 530-1869



- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シリンダ容量
- ◆ 油圧リフト能力

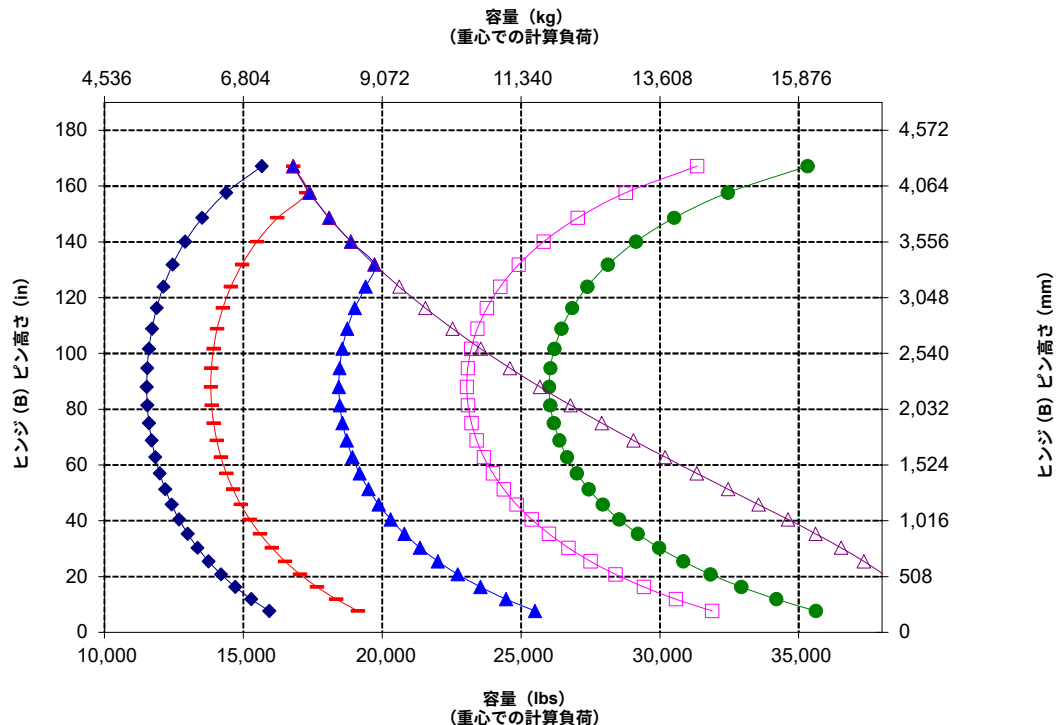
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



## フォーク仕様

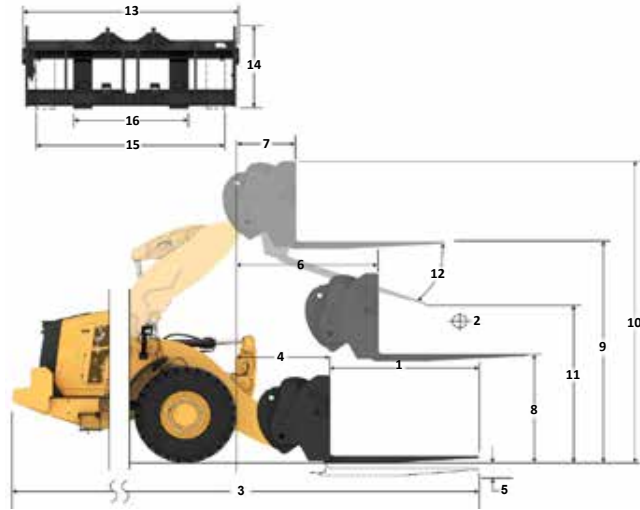
### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,532
		lbs	25,416
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,184
		lbs	22,445
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,092
		lbs	11,222
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,110
		lbs	13,467
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,807
		lbs	17,206
3	最大全長	mm	9,615
		in	378.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,359
		in	92.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	22,661
		lbs	49,944

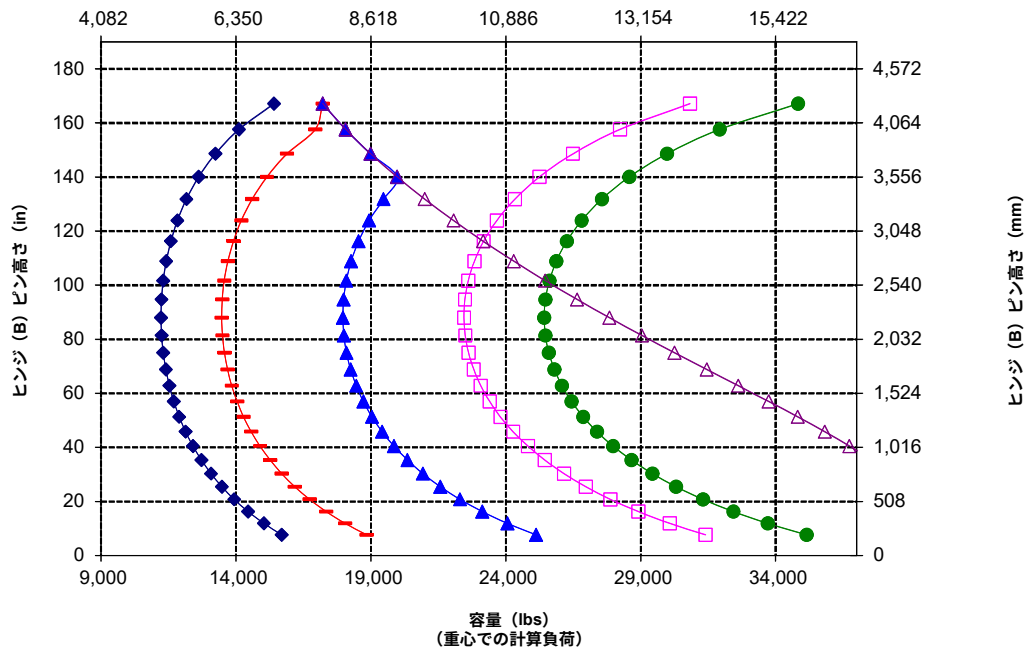
\*負の値は地下を示します

### 966 STD 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 72 in タイン  
520-7957 520-7979



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	10,479
		lbs	23,096
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	9,238
		lbs	20,361
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,619
		lbs	10,181
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,543
		lbs	12,217
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	6,207
		lbs	13,681
3	最大全長	mm	10,224
		in	402.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,899
		in	74.7
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	22,786
		lbs	50,220

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地地形)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧バルブ容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水量満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

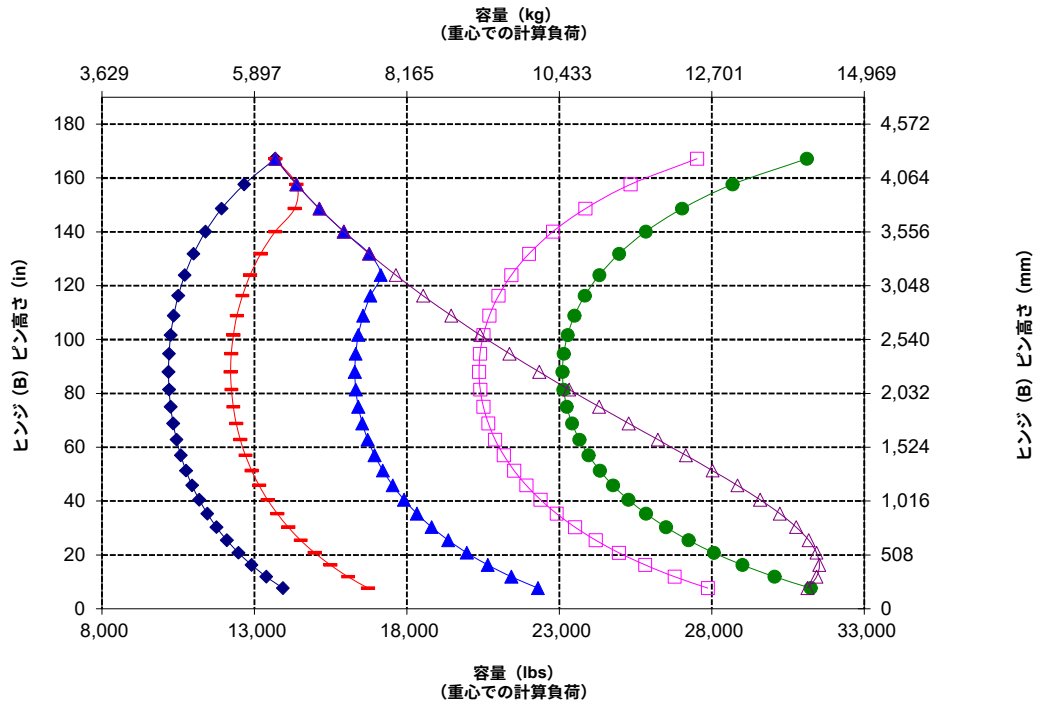
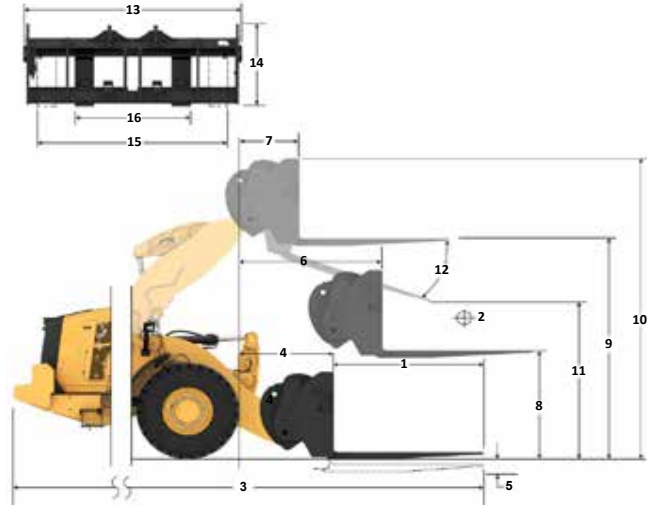
パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 STD

建設用フォーク (FUSION)      96 in キャリッジ      96 in タイン  
520-7957      520-7981



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	Kg	12,757
		lbs	28,117
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	Kg	11,191
		lbs	24,665
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	Kg	5,596
		lbs	12,333
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	Kg	5,754
		lbs	12,682
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	Kg	5,754
		lbs	12,682
3	最大全長	mm	10,012
		in	394.2
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,612
		in	63.5
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-141
		in	-5.6
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,098
		in	82.6
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	802
		in	31.6
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,507
		in	177.4
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,282
		in	208.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	3,189
		in	125.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	44
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	ティン幅 (シングルティン)	mm	150.0
		in	5.9
	ティン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	ティン容量	kg	6,300
		lbs	13,885
	運転質量	kg	23,877
		lbs	52,625

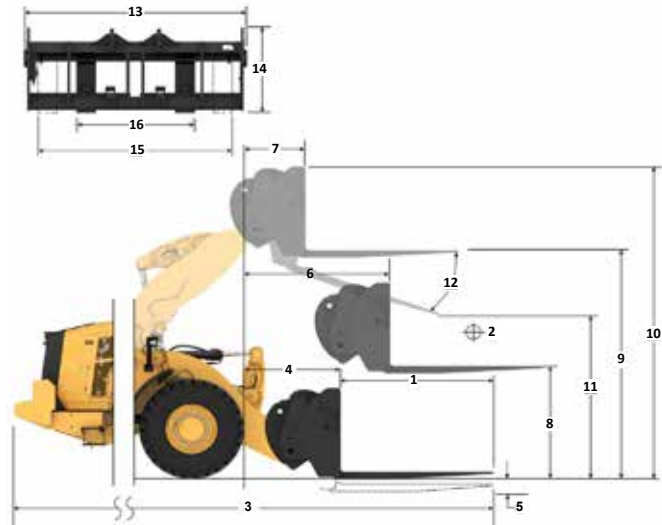
\* 負の値は地下を示します

### 966 HL

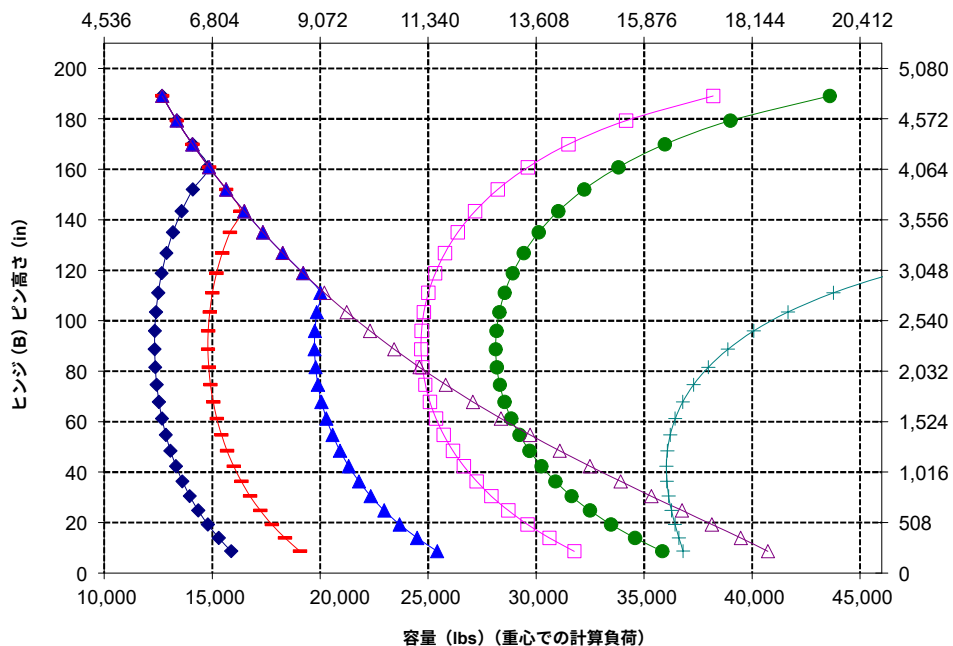
パレットフォーク、FUSION

87 in キャリッジ 60 in ティン

530-1861 548-3265



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告：ティン負荷容量を超えてはいけません。個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	Kg	12,215
		lbs	26,921
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	Kg	10,710
		lbs	23,605
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	Kg	5,046
		lbs	11,121
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	Kg	5,046
		lbs	11,121
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	Kg	5,046
		lbs	11,121
3	最大全長	mm	10,318
		in	406.2
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,612
		in	63.5
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-141
		in	-5.6
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,098
		in	82.6
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	802
		in	31.6
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,507
		in	177.4
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,282
		in	208.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,977
		in	117.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	44
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	150.0
		in	5.9
	タイヤ厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイヤ容量	Kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	Kg	23,924
		lbs	52,729

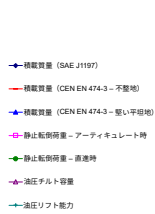
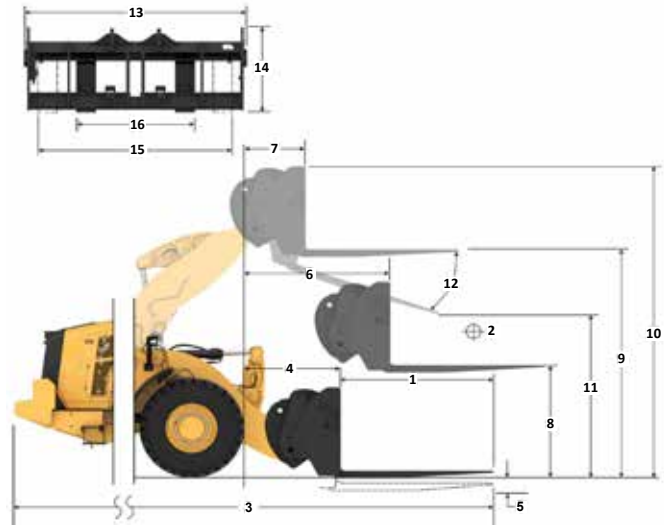
\* 負の値は地下を示します

## 966 HL

パレットフォーク、FUSION

87 in キャリッジ 72 in タイヤ

530-1861 530-1869

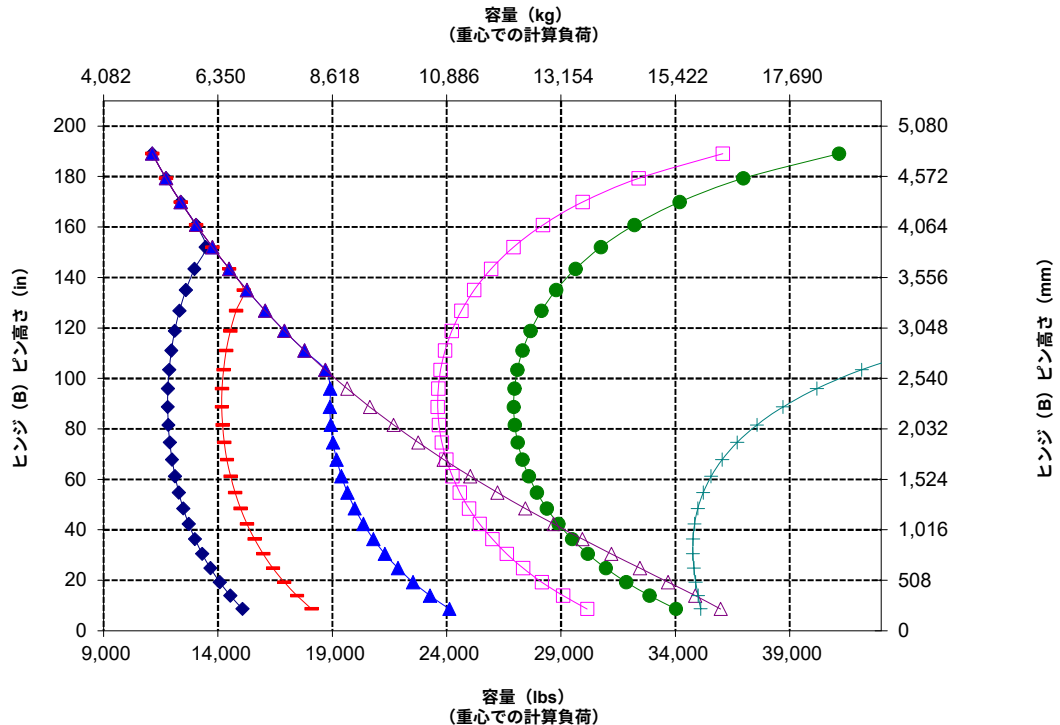


注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



## フォーク仕様

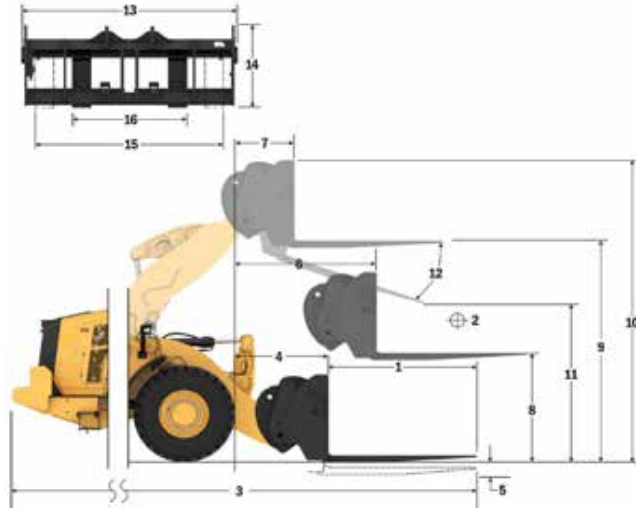
### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,936
		lbs	26,307
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,427
		lbs	22,981
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,214
		lbs	11,491
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,231
		lbs	11,530
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,231
		lbs	11,530
3	最大全長	mm	10,275
		in	404.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,570
		in	61.8
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-62
		in	-2.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,090
		in	82.3
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	793
		in	31.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,611
		in	181.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリアッジ上部から地面まで)	mm	5,651
		in	222.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,895
		in	114.0
12	水平からの最大吐出角度	角度	50
13	キャリアッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリアッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	24,313
		lbs	53,586

\*負の値は地下を示します

### 966 HL 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 72 in タイン  
520-7957 520-7979



- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧チルト容量
- ◆ 油圧リフト能力

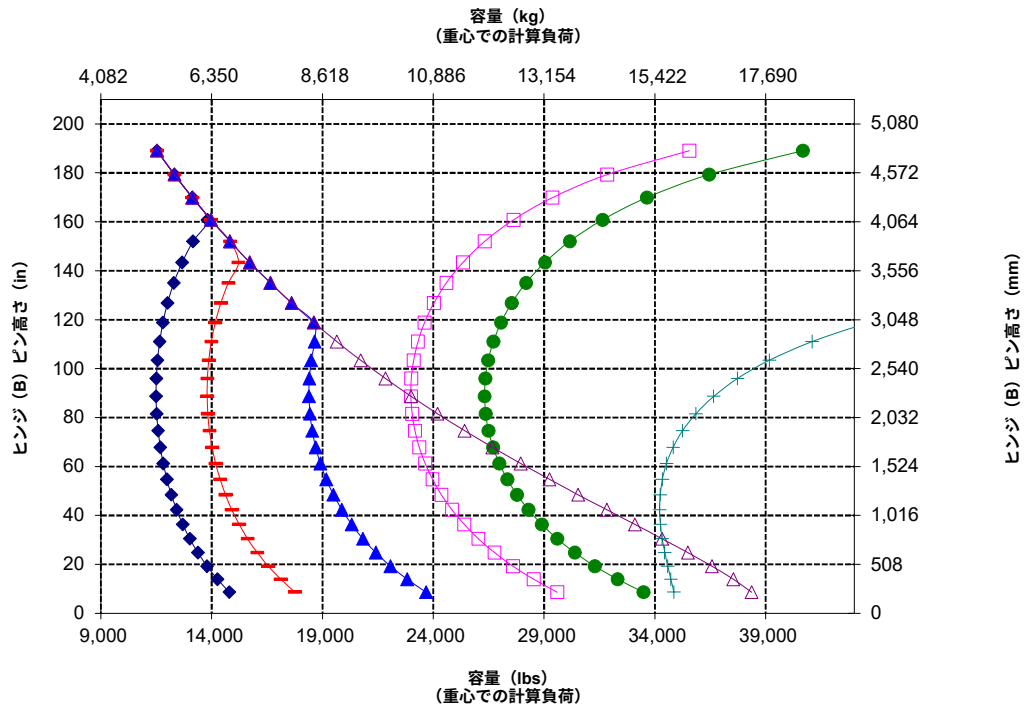
注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水量満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告：ティン負容量を超えてはいけません。個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

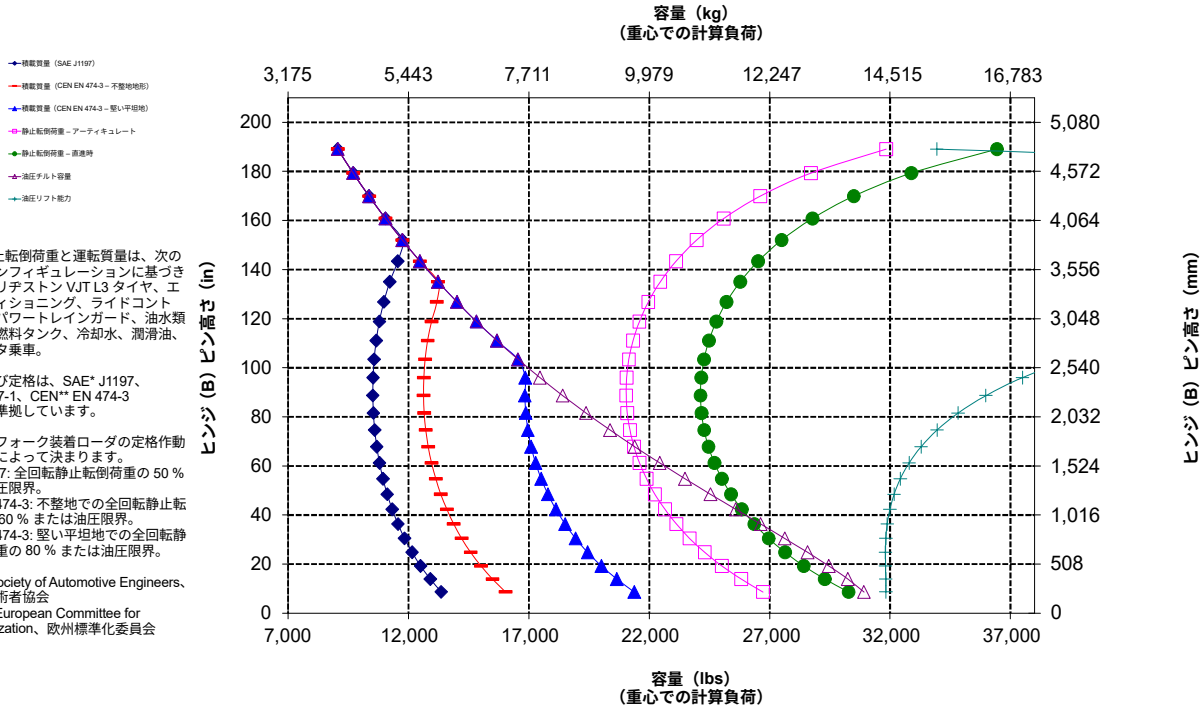
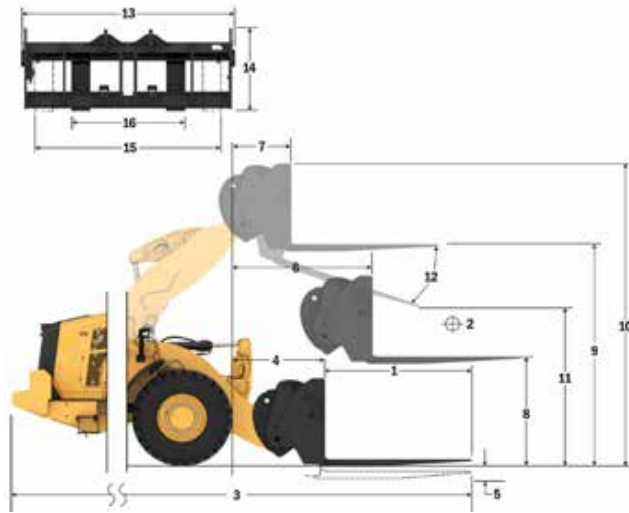
## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	10,943
		lbs	24,119
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	9,543
		lbs	21,033
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	4,110
		lbs	9,059
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60%)	kg	4,110
		lbs	9,059
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	4,110
		lbs	9,059
3	最大全長	mm	10,884
		in	428.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,570
		in	61.8
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-62
		in	-2.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,090
		in	82.3
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	793
		in	31.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,611
		in	181.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,651
		in	222.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,427
		in	95.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	50
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	24,438
		lbs	53,861

\*負の値は地下を示します

**966 HL**  
建設用フォーク (FUSION)      96 in キャリッジ    96 in タイン  
520-7957      520-7981



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

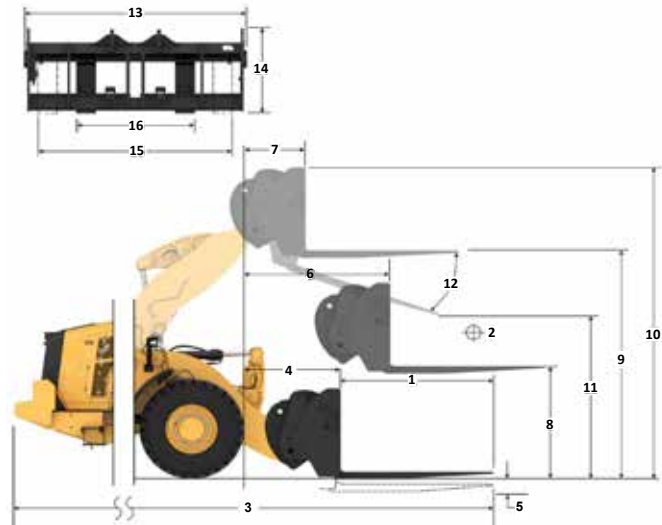
### フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,477
		lbs	29,703
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,905
		lbs	26,238
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,952
		lbs	13,119
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,143
		lbs	15,743
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	8,656
		lbs	19,078
3	最大全長	mm	9,526
		in	375.0
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,940
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,652
		in	104.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	6,300
		lbs	13,885
	運転質量	kg	22,876
		lbs	50,418

\* 負の値は地下を示します

## 966 AGG

87 in キャリッジ 60 in タイン  
パレットフォーク、FUSION 530-1861 548-3265



- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

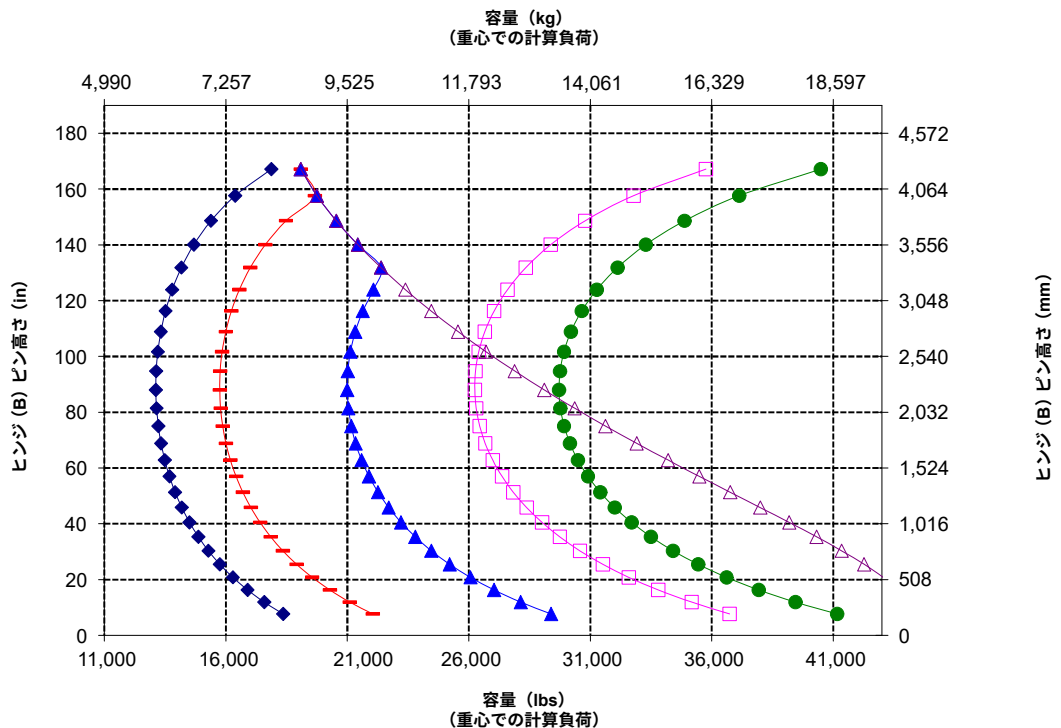
注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告：タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

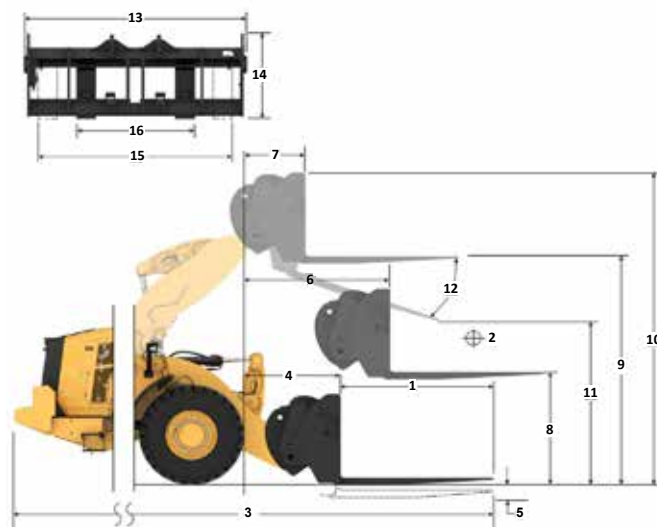
## フォーク仕様

### フォーク仕様

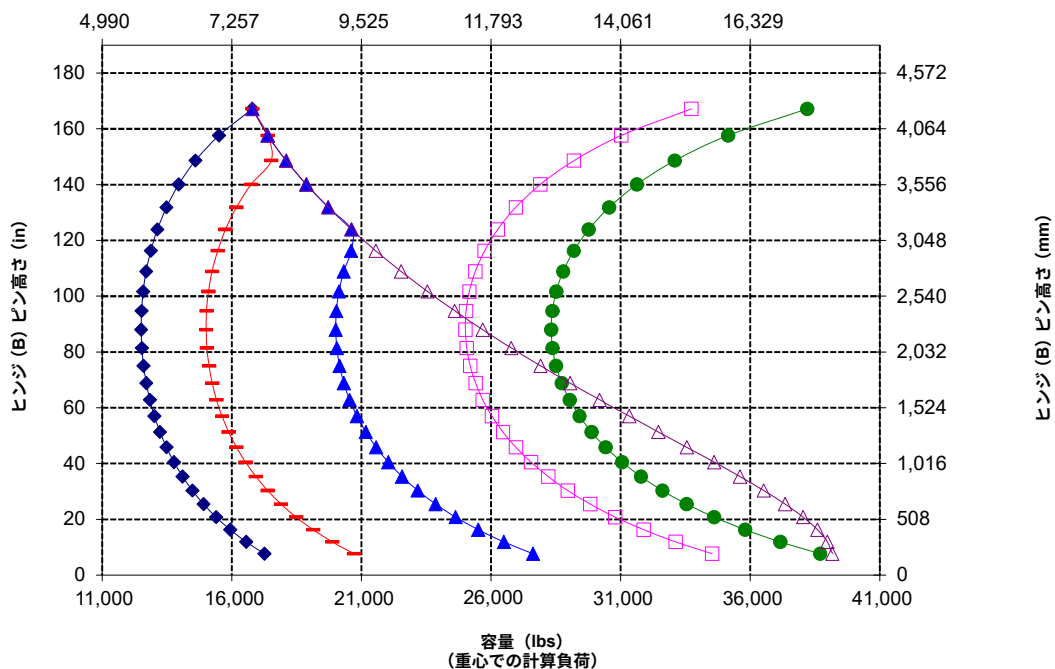
1	タイヤ長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	Kg	12,347
		lbs	28,315
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	Kg	11,344
		lbs	25,002
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	Kg	5,672
		lbs	12,501
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	Kg	6,806
		lbs	15,001
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	Kg	7,618
		lbs	16,790
3	最大全長	mm	9,832
		in	387.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,949
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,444
		in	96.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	150.0
		in	5.9
	タイヤ厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイヤ容量	Kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	Kg	22,923
		lbs	50,521

\* 負の値は地下を示します

**966 AGG** 87 in キャリッジ 72 in タイヤ  
**パレットフォーク、FUSION** **530-1861** **530-1869**



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



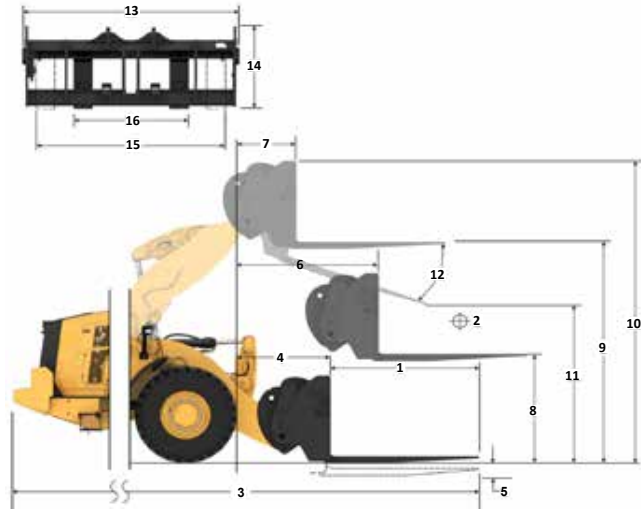
## フォーク仕様

### フォーク仕様

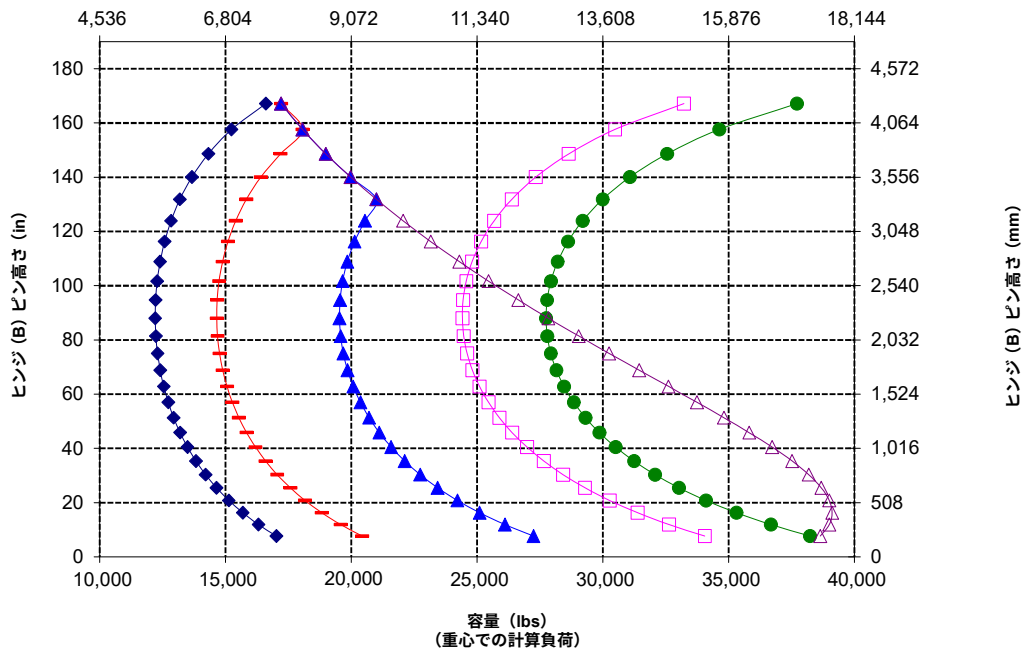
1	タイン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,583
		lbs	27,733
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,075
		lbs	24,409
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,537
		lbs	12,204
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,645
		lbs	14,645
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,807
		lbs	17,206
3	最大全長	mm	9,782
		in	385.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,359
		in	92.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	23,312
		lbs	51,379

\*負の値は地下を示します

### 966 AGG 建設用フォーク (FUSION) 96 in キャリッジ 72 in タイン 520-7957 520-7979



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。フリクション VJT L3 タイプ、エアコンフィギュレーション、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

# 966 ホイールローダ仕様

## フォーク仕様

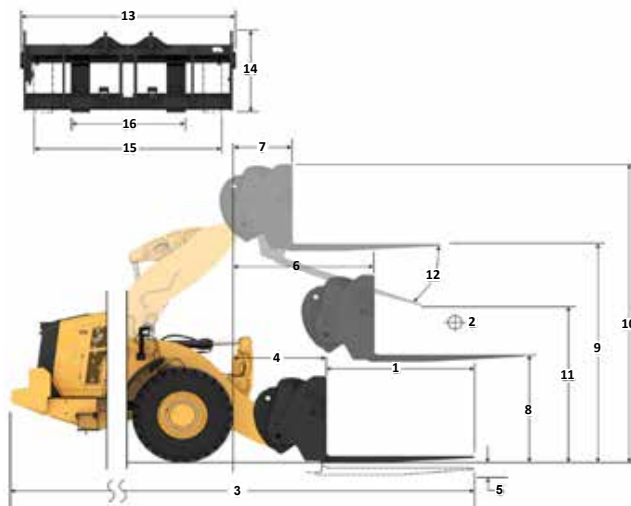
### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,448
		lbs	25,232
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,060
		lbs	22,173
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,030
		lbs	11,087
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,036
		lbs	13,304
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,207
		lbs	13,681
3	最大全長	mm	10,391
		in	409.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,899
		in	74.7
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	23,437
		lbs	51,654

\* 負の値は地下を示します

## 966 AGG 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 96 in タイン  
520-7957 520-7981



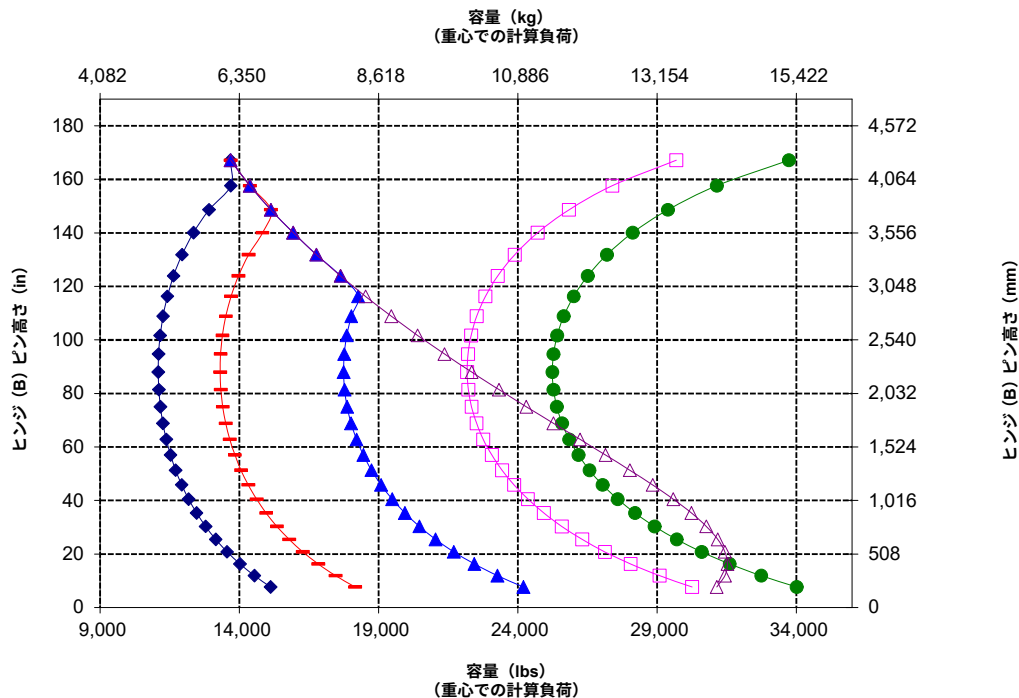
- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧キルト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリステン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



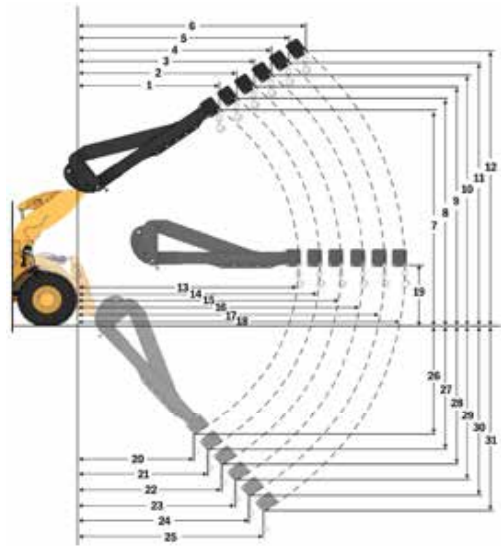
警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## マテリアルハンドリングアーム仕様

### 966 STD

Fusion マテリアルハンドリングアーム 6 位置

MHA 仕様		収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフトフックリーチ (1、2、3、4、5、6)	mm	1,823	1,936	2,049	2,162	2,275	2,388
	ft. in	5' 11"	6' 4"	6' 8"	7' 1"	7' 5"	7' 10"
最大リフトフック高さ (7、8、9、10、11、12)	mm	7,218	7,501	7,784	8,067	8,350	8,633
	ft. in	23' 8"	24' 7"	25' 6"	26' 5"	27' 4"	28' 3"
水平フックリーチ (13、14、15、16、17、18)	mm	4,553	4,858	5,162	5,467	5,772	6,077
	ft. in	14' 11"	15' 11"	16' 11"	17' 11"	18' 11"	19' 11"
水平フック高さ (19)	mm	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937
	ft. in	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"
最小リフトフックリーチ (20、21、22、23、24、25)	mm	1,720	1,852	1,983	2,114	2,245	2,377
	ft. in	5' 7"	6' 0"	6' 6"	6' 11"	7' 4"	7' 9"
最小リフトフック高さ (26、27、28、29、30、31)	mm	(2,871)	(3,146)	(3,421)	(3,696)	(3,971)	(4,246)
	ft. in	-9' 6"	-10' 8"	-11' 9"	-12' 10"	-13' 11"	-13' 0"
静止転倒荷重 (直進時)	kg	7,689	7,275	6,902	6,564	6,258	5,977
	lb	16,947	16,033	15,211	14,468	13,792	13,174
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg	6,830	6,461	6,129	5,829	5,556	5,306
	lb	15,053	14,240	13,509	12,847	12,245	11,695
運搬質量	kg	21,986	21,986	21,986	21,986	21,986	21,986
	lb	48,456	48,456	48,456	48,456	48,456	48,456



積載質量容量 (kg)  
(重心での計算負荷)

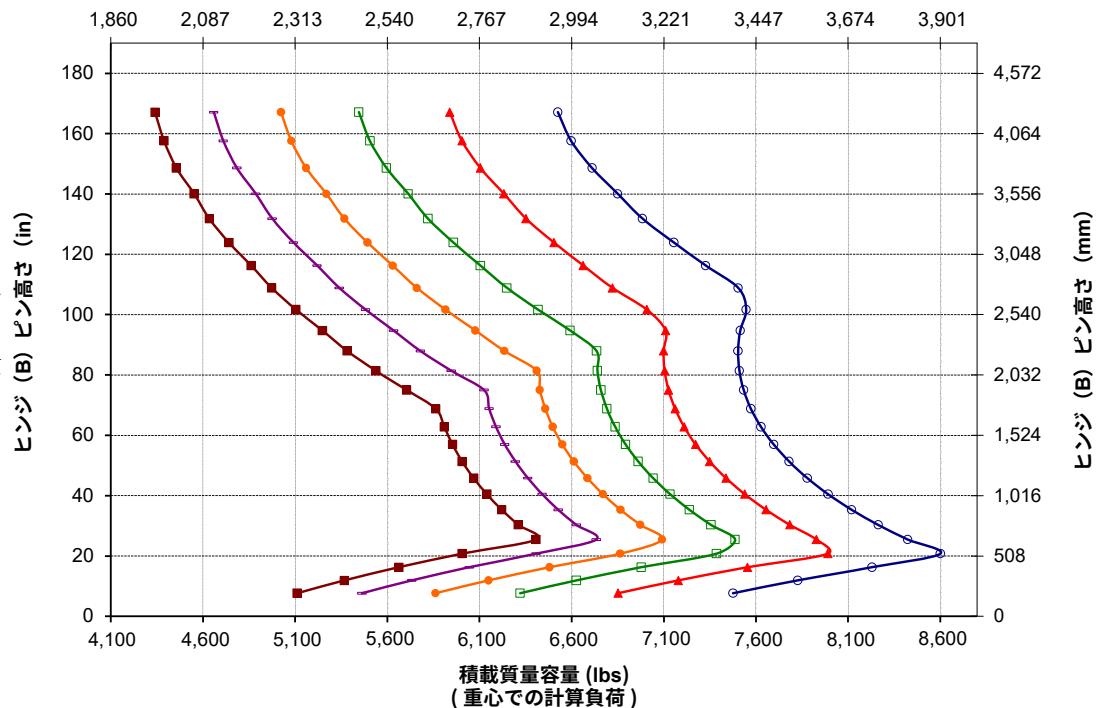
- 収縮
- ▲ エクステンション1
- エクステンション2
- ◇ エクステンション3
- エクステンション4
- 延長

注記: 静止転倒荷重と運搬質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1の規格に準拠しています。

マテリアルハンドリングアーム装着ローダの定格作動荷重は、SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界によって決まります。

\*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会



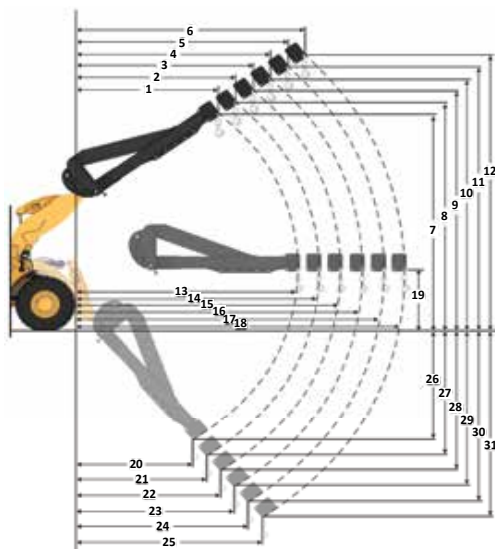
# 966 ホイールローダ仕様

## マテリアルハンドリングアーム仕様

### 966 HL

Fusion マテリアルハンドリングアーム 6 位置

MHA 仕様		収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフト - フックリーチ (1、2、3、4、5、6)	mm	1,273	1,336	1,399	1,462	1,525	1,589
	ft. in	4' 2"	4' 4"	4' 7"	4' 9"	5' 0"	5' 2"
最大リフト - フック高さ (7、8、9、10、11、12)	mm	7,975	8,273	8,572	8,870	9,168	9,466
	ft. in	26' 1"	27' 1"	28' 1"	29' 1"	30' 0"	31' 0"
水平 - フックリーチ (13、14、15、16、17、18)	mm	4,957	5,262	5,567	5,871	6,176	6,481
	ft. in	16' 3"	17' 3"	18' 3"	19' 3"	20' 3"	21' 3"
水平 - フック高さ (19)	mm	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937
	ft. in	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"
最小リフト - フックリーチ (20、21、22、23、24、25)	mm	(413)	(529)	(645)	(761)	(877)	(993)
	ft. in	-1' 7"	-1' 3"	-2' 10"	-2' 6"	-2' 1"	-3' 8"
最小リフト - フック高さ (26、27、28、29、30、31)	mm	(2,737)	(3,019)	(3,301)	(3,583)	(3,864)	(4,146)
	ft. in	-8' 0"	-9' 1"	-10' 2"	-11' 2"	-12' 3"	-13' 4"
静止転倒荷重 (直進時)	kg	8,280	7,864	7,487	7,143	6,829	6,541
	lb	18,249	17,332	16,500	15,744	15,051	14,416
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg	7,283	6,917	6,584	6,282	6,005	5,751
	lb	16,053	15,244	14,512	13,845	13,235	12,675
運転質量	kg	23,638	23,638	23,638	23,638	23,638	23,638
	lb	52,098	52,098	52,098	52,098	52,098	52,098



積載質量 (kg)  
(重心での計算負荷)

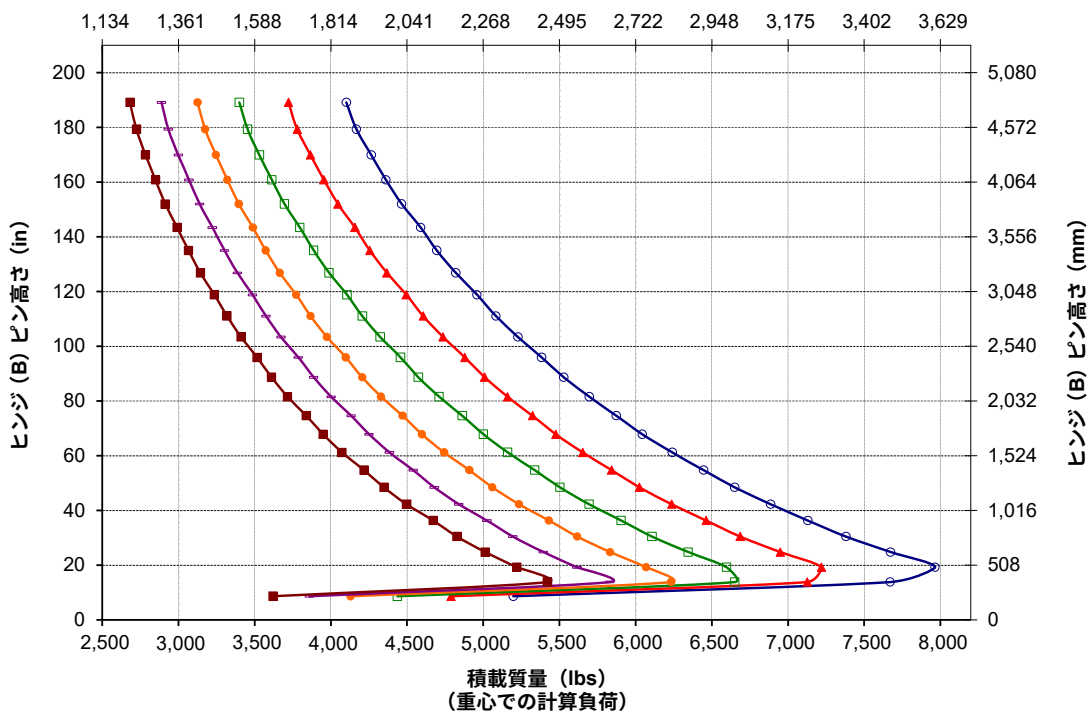
● 収縮  
 ▲ エクステンション1  
 ■ エクステンション2  
 ◆ エクステンション3  
 ▼ エクステンション4  
 ■ 延長

注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1 の規格に準拠しています。

マテリアルハンドリングアーム装着ローダの定格作動荷重は、SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界によって決まります。

\*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会

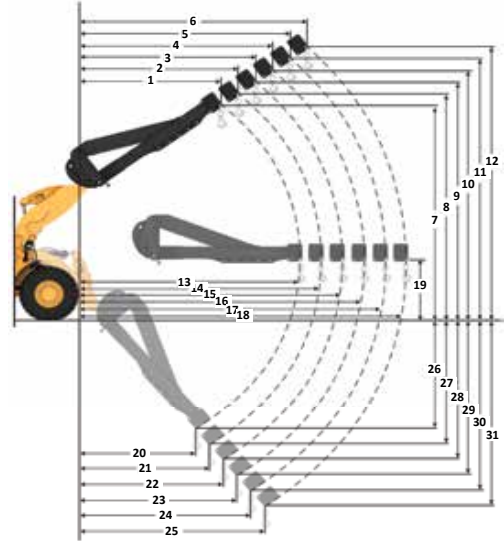


## マテリアルハンドリングアーム仕様

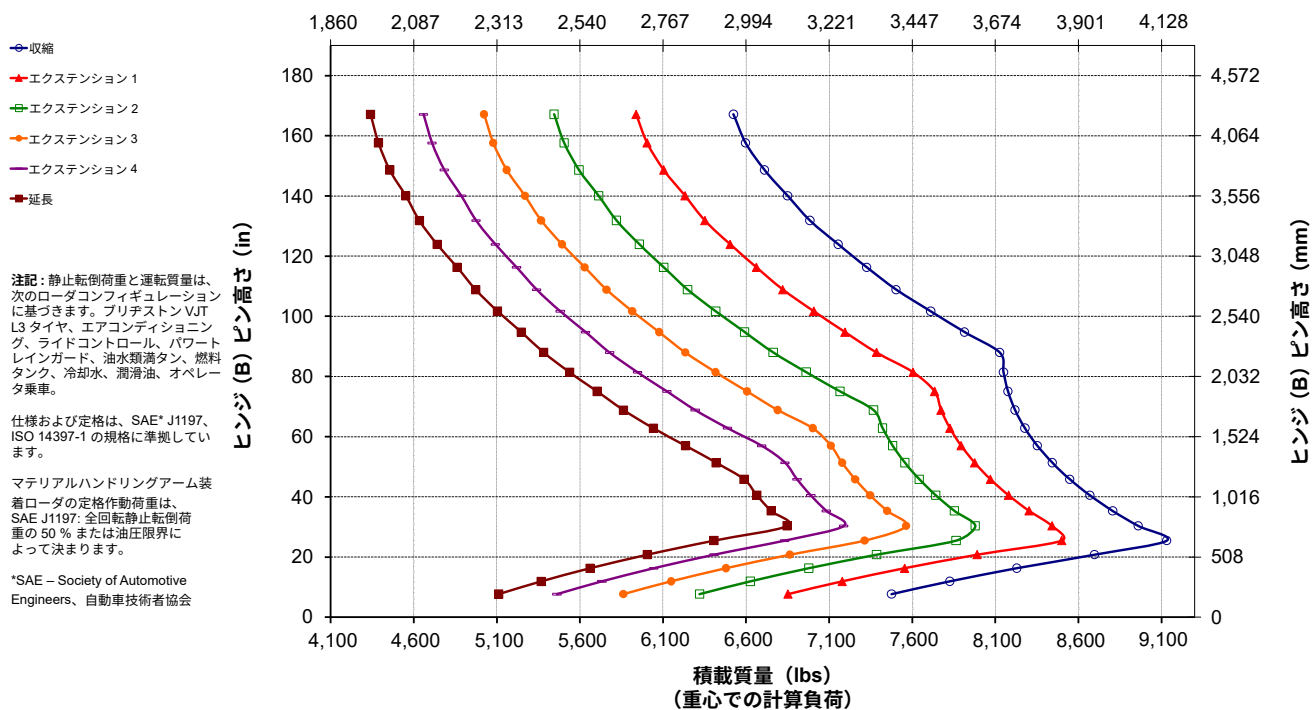
### 966 AGG

Fusion マテリアルハンドリングアーム 6 位置

MHA 仕様		収縮	エクステンション 1	エクステンション 2	エクステンション 3	エクステンション 4	延長
最大リフトフックリーチ (1, 2, 3, 4, 5, 6)	mm	1,823	1,936	2,049	2,162	2,275	2,388
	ft, in	5' 11"	6' 4"	6' 8"	7' 1"	7' 5"	7' 10"
最大リフトフック高さ (7, 8, 9, 10, 11, 12)	mm	7,218	7,501	7,784	8,067	8,350	8,633
	ft, in	23' 8"	24' 7"	25' 6"	26' 5"	27' 4"	28' 3"
水平フックリーチ (13, 14, 15, 16, 17, 18)	mm	4,553	4,858	5,162	5,467	5,772	6,077
	ft, in	14' 11"	15' 11"	16' 11"	17' 11"	18' 11"	19' 11"
水平フック高さ (19)	mm	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937
	ft, in	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"
最小リフトフックリーチ (20, 21, 22, 23, 24, 25)	mm	1,720	1,852	1,983	2,114	2,245	2,377
	ft, in	5' 7"	6' 0"	6' 6"	6' 11"	7' 4"	7' 9"
最小リフトフック高さ (26, 27, 28, 29, 30, 31)	mm	(2,871)	(3,146)	(3,421)	(3,696)	(3,971)	(4,246)
	ft, in	-9' 6"	-10' 8"	-11' 9"	-12' 10"	-13' 11"	-13' 0"
静止転倒荷重 (直進時)	kg	8,375	7,925	7,519	7,153	6,819	6,515
	lb	18,459	17,466	16,573	15,764	15,029	14,358
静止転倒荷重、アーティキュレート	kg	7,415	7,016	6,656	6,331	6,035	5,765
	lb	16,343	15,463	14,670	13,953	13,301	12,706
運転質量	kg	22,637	22,637	22,637	22,637	22,637	22,637
	lb	49,891	49,891	49,891	49,891	49,891	49,891



積載質量 (kg)  
(重心での計算負荷)



# 966 ホイールローダ仕様

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>運転席</b>			<b>油圧システム</b>		
キャブ(加圧式、騒音抑制型)	✓		作業装置システム(可変容量 ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓	
ドア(リモート開放システム)		✓	ステアリングシステム(専用の可変容量 ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓	
EH作業装置コントロール (パーキングブレーキ)	✓		ライドコントロール(デュアルアクيومレータ)	✓	
フットレスト		✓	第3および第4補助装置機能 (ライドコントロール付き)		✓
HMUステアリングホイール		✓	オイルサンプリングバルブ(CAT XT™ホース)	✓	
ステアリング(ジョイスティック)	✓		クイックカブラコントロール		✓
ジョイスティックを装備(2 V、3 Vのみ)		✓	<b>パワートレイン</b>		
娯楽用ラジオ(FM、AM、USB、BT)		✓	CAT C9.3Bエンジン	✓	
娯楽用ラジオ(DAB+)		✓	電動燃料プライミングポンプ	✓	
CBラジオ対応		✓	燃料/ウォータセパレータおよび セカンダリ燃料フィルタ	✓	
シート(布製、エアサスペンション)	✓		エンジン(エアプレクリーナ)	✓	
シート(スウェード/クロス、 エアサスペンション、ヒータ付き)		✓	タービン(エアプレクリーナ)		✓
シート(レザー/布製、エアサスペンション、 ヒータ/クーラ付き)		✓	ラジエータ(異物の多い環境用)		✓
タッチスクリーンディスプレイ	✓		冷却ファン(リバーシブル)		✓
キーパッド(プログラム可能なボタン)	✓		アクスル(自動フロントディファ レンシャルロック)	✓	
ミラー(ヒータ付き)		✓	アクスル(自動ディファレンシャルロック、 フロントおよびリア)		✓
エアコン(ヒータ、デフロスタ (自動温度、ファン))	✓		アクスル(エコロジードレーン、AOC対応、 極端温度対応シール)		✓
サンバイザ(フロント、格納式)	✓		アクスル(オイルクーラ)		✓
サンバイザ(リア、格納式)	✓		トランスミッション(プラネタリ式、 自動パワーシフト)	✓	
ウィンドウ(フロント、ラミネートガラス)	✓		ロックアップ機能付きトルクコンバータ	✓	
ウィンドウ(フロント、ヘビーデューティ)		✓	サービスブレーキ(油圧、完全密閉湿式 ディスク、摩耗インジケータ)	✓	
フルキャブウィンドウガード		✓	集中制御式ブレーキシステム(IBS)	✓	
<b>車載テクノロジー</b>			パーキングブレーキ(フロントアクスルに キャリア搭載、スプリング作動圧力解放式)	✓	
自動設定タイヤ付き自動掘削	✓		減速機能付きブレーキペダルニュートラライザ	✓	
オペレータIDおよび車両セキュリティ	✓		<b>電気系統</b>		
用途プロファイル	✓		始動および充電システム、24 V	✓	
作業支援機能	✓		電動スタータ(ヘビーデューティ)	✓	
コントロールヘルプおよび電子取扱説明書*	✓		寒冷時始動(120 Vまたは240 V)		✓
CAT PAYLOAD(ペイロード)	✓		ライト: ハロゲン、作業灯4個、方向指示器付き フロント走行ライト2個、リアビューライト2個	✓	
CAT Advanced Payload		✓	ライト: LED		✓
商用CAT PAYLOAD*****		✓	(次ページに続く)		
e-Ticket付きCAT PAYLOADプリンタ <sup>1</sup>		✓			
積みみのディスプレイ <sup>1</sup>		✓			
主要機能に関する情報	✓				
バケットキャリアディスプレイウィジェット	✓				
リモートサービス	✓				

\* 一部の言語では利用できません

\*\* 法令で定められている場合は標準装備

\*\*\* 走行用アレンジメント非対応

\*\*\*\* 日本のみ

\*\*\*\*\* 欧州およびオーストラリアで販売中です。国によって認定は異なります。  
詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

<sup>1</sup>サブスクリプションが必要です

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>モニタリングシステム</b>			<b>安全性</b>		
アナログゲージ、LCDディスプレイ、および警告ランプ付きのフロントダッシュ	✓		シートベルトリマインダ	✓	
プライマリタッチスクリーンモニタ (CAT Payload、4画面表示、車両設定およびメッセージ)	✓		2点式シートベルト	✓	
タイヤ圧力モニタ		✓	4点式シートベルト (キット)		✓
メンテナンスリマインダ	✓		リアビューカメラ	✓	
<b>リンケージ</b>			リアビューカメラ (専用)		✓
標準リフト (Zバー)	✓		シートベルトインジケータランプ		✓
ハイリフト (Zバー)		✓	サラウンドビュー (専用)		✓
キックアウト: リフトおよびチルト	✓		ウィンドウクリーニングプラットフォーム (フロント)		✓
<b>追加装備品</b>			衝突警告システム		✓
CAT自動潤滑システム		✓	衝突軽減システム		✓
フェンダ (エクステンション/ローディング)		✓	後進時ストロボライト***		✓
ガード: パワートレイン、クランクケース、キャブ、シリンダ、リア		✓	警告回転灯		✓
生物分解性作動油		✓	セカンダリステアリングシステム (電子制御式)**		✓
高速オイル交換システム		✓	車輪止め		✓
リアキャブアクセス		✓	CAT Commandリモートコントロール		✓
1回の使用向けカッティングエッジGET		✓	<b>特別なコンフィギュレーション</b>		
ツールボックス		✓	アグリゲイトハンドラ		✓
			廃棄物および産業用		✓
			林業		✓
			トンネル仕様****		✓
			耐腐食性		✓
			ブロックハンドラ		✓

\* 一部の言語では利用できません

\*\* 法令で定められている場合は標準装備

\*\*\* 走行用アレンジメント非対応

\*\*\*\* 日本のみ

\*\*\*\*\* 欧州およびオーストラリアで販売中です。国によって認定は異なります。

詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>1</sup>サブスクリプションが必要です

# 966 の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html> をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C9.3Bは、米国EPA Tier 4 Final、EUステージV、韓国ステージV、中国オフロードStage IV、日本オフロード法2014年基準の各排出ガス基準に適合しています。
  - アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合したULSDを使用\*する必要があります。
  - 20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル\*\*\*
  - 100%の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料
- 問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせいただくか、「Caterpillar 製機械におすすめの油水類」(SEBU6250)を参照してください。
- \* Caterpillarのエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。
  - \*\* 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。
  - \*\*\*後処理装置のないエンジンには、より高い混合率（最大100%）のバイオディーゼルを使用できます（混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください）。

## エアコンシステム

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a（地球温暖化係数=1.430）を使用した場合、システムには1,600 kg（3.5 lb）の冷媒、つまり2,288メートルトン（2,522トン）のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。
- R1234yf（地球温暖化係数=0.501）を使用する場合、システムには1.85kg（4.1 lb）の冷媒、つまり0.001メートルトン（0.001トン）のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm単位）は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01%
  - クロム < 0.01%
  - 鉛 < 0.01%

## 騒音性能

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	70 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)	109 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)*	69 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)**	108 dB (A)

\* EU指令およびイギリス指令の採用国を含む

\*\*EU騒音指令2000/14/ECおよびイギリス騒音規制2001 No. 1701

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC、Extended Life Coolant) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
  - 自動設定タイヤが搭載された新しい自動掘削により、高いバケットフィルファクターを維持することができ、前CATモデルと比較して優れた生産性
  - ロックアップクラッチが搭載されたパワートランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上
  - オートアイドルリングストップシステムにより、アイドル時間を削減
  - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減
  - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	65.16%
鉄	19.23%
非鉄金属	1.45%
合金	0.28%
金属および非金属混合物	0.54%
プラスチック	1.42%
ゴム	7.35%
非金属混合物	0.01%
油水類	2.45%
その他	1.43%
未分類	0.59%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会)の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%



# 966

## 廃棄物およびスクラップ処理機

**CAT® 966ホイールローダ廃棄物およびスクラップ処理機パッケージは、ごみ処理場、リサイクル処理場、廃棄物置き場、解体現場での作業に必要なガードと補強を備えています。**

### 定評ある信頼性

- CAT C9.3Bエンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 自動CAT再生システム、ディーゼルパーティキュレートフィルタ (DPF) 付きCatクリーンエミッションモジュール (CEM) および尿素水 (DEF) タンクおよびポンプを備えています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリ燃料フィルタを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

### 耐久性

- 廃棄物およびスクラップ処理機パッケージでは、車両全体に鋼製ガードが追加されており、製品を保護するとともに作業装置バルブおよびエンジンルームへの粉塵の侵入を防ぎます。
- ヘビーデューティスチールケーブル下部ステップは、最も過酷な条件にも耐えます。
- ヘビーデューティトランスミッションおよびアクスルは、廃棄物およびスクラップ処理用に設計されています。
- 自動プランナリ式パワーシフトトランスミッション (4F/4R) は、耐久性があり、耐用年数の長いコンポーネントを特色としています。

### 優れた燃料効率および生産性

- オプションのハイリフトリンケージによりダンプクリアランスが大きくなります。
- オプションの第3および第4バルブ油圧システムは、追加機能を必要とするワークツールに使用できます。
- オプションの可変ピッチファンおよび高粉塵クーラコアにより、コアが異物から保護されます。
- ロックアップクラッチが搭載されたパワーシフトトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上させています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

### 安全機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのサラウンドビュー機能により、機械の周囲360°を見渡せ、オペレータの状況認識を高めます。
- 衝突軽減システムにより、一体型のインテリジェントなセンサアレイを使用して後進衝突警告の提供、作業員の検出、動作の制止、自動緊急ブレーキの有効化を行えます。
- CAT Commandリモートコントロールにより、オペレータは離れた場所から安全に作業できます。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラーが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

### メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長いいため、メンテナンスコストを削減することができます。
- オプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エアフィルタの耐用年数が長くなります。
- リモートトラブルシューティングでは、ディーラーのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態で維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラーにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。

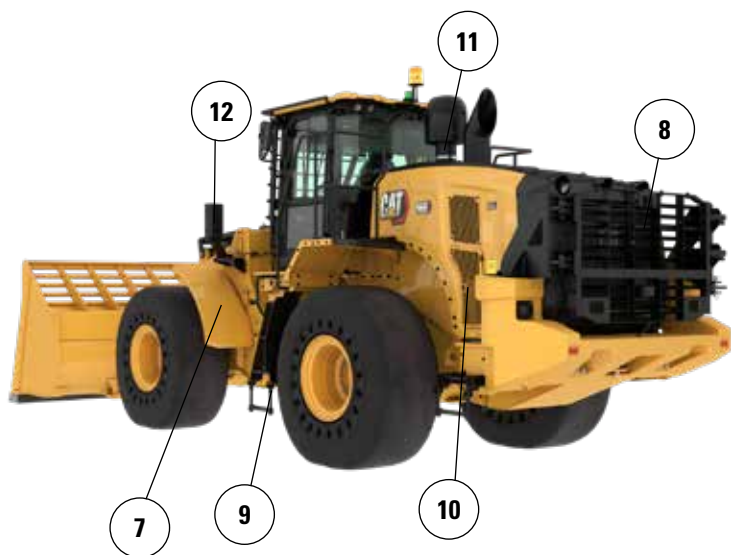
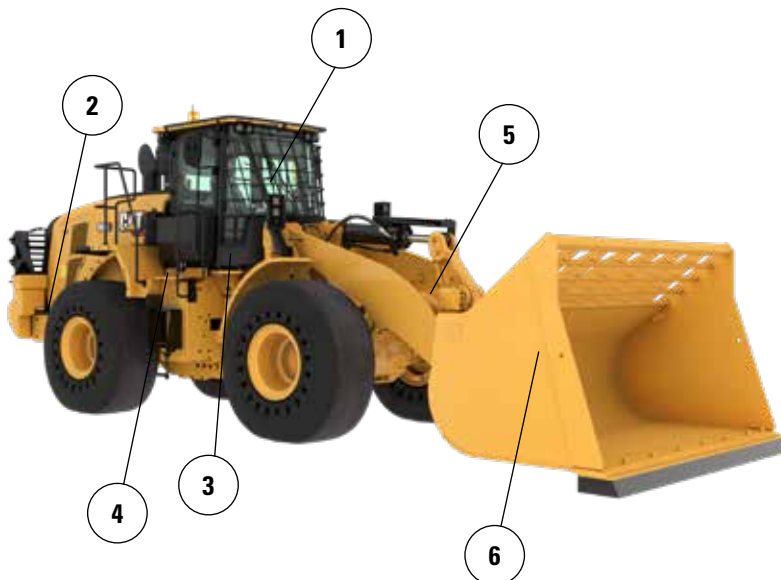
### 新しいキャブで快適に作業

- カーボンキャブエアフィルタにより運転室の臭いが低減されます。
- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- シート取付け電気油圧式ジョイスティックステアリングシステムにより、正確なコントロールを実現しながら腕の疲労を軽減し、優れた快適性と精度を実現します。HMUステアリングホイールを使用することもできます。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

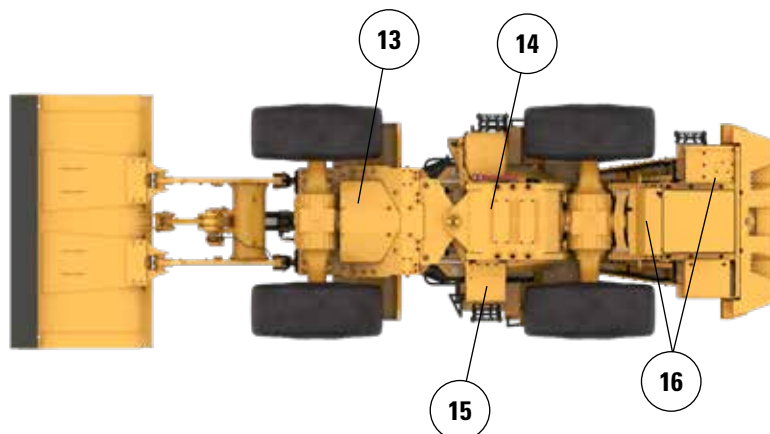
## 966廃棄物およびスクラップ処理機の特長

1. ガラスに耐衝撃性を提供するオプションのウィンドウガード
2. 追加の鋼製ガードには、クランクケース、パワートレイン、フロントフレーム、ヒッチ、ステアリングシリンダ、サービスセンタ、キャブ、プラットフォーム、作業装置バルブカバー、およびチルトシリンダが含まれます
3. カーボンキャブエアフィルタによりきつい臭いが除去されます
4. オプションのキャブ用電動プレクリーナにより、キャブフィルタの耐用年数が延長され、キャブの加圧が維持されます
5. オプションの第3および第4バルブ油圧システムが利用でき、さまざまな種類のワークツールをコントロールできます
6. CAT廃棄物およびスクラップワークツールの豊富なラインアップ



7. 幅の狭いフロントスチールフェンダによりキャブフロントウィンドウが清潔に保たれ、タイヤの外端部の内側に配置しているために保護が強化されます
8. オプションのリアガードにより、リアグリルおよび冷却パッケージが衝撃から保護されます
9. ヘビーデューティスチールケーブル下部ステップは、最も過酷な条件にも耐えます
10. オプションの可変ピッチファンおよび高粉塵クーラコアにより、冷却パッケージが清潔に保たれます
11. 異物スクリーンオプション付きのオプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エンジンエアフィルタの寿命が延びます
12. フロントライトはガードで保護され、フレームの近くに配置することでさらに保護を強化しています

13. 下部フロントフレームガードにより重要なドライブトレインコンポーネントが保護され、フロントフレームコンパートメントへの異物の侵入が防止されます
14. パワートレインガードによりトランスミッションが保護され、エンジンルームへの異物の侵入が防止されます
15. 下部油圧サービスセンタガードによりトランスミッションフィルタが保護され、サービスセンタへの異物の侵入が防止されます
16. リアクランクケースおよびプラットフォームガードにより、異物と粉塵の侵入が防止されます



## タイヤオプション

タイヤブランド	BRAWLER HPS SMOOTH	BRAWLER HPS TRACTION	ブリヂストン	ミシュラン	Maxam
タイヤサイズ	26.5R25	26.5R25	26.5R25	26.5R25	26.5R25
トレッドタイプ	該当なし	該当なし	L3	L3	L3
トレッドパターン	SMOOTH	トラクション	VJT	XHA2	MS302
ケーシング強度	該当なし	該当なし	*	**	**
車両全幅 – 最大 (積荷なし) *	2,959 mm 9'9"	2,959 mm 9'9"	2,978 mm 9'10"	2,986 mm 9'10"	2,972 mm 9'9"
車両全幅 – 最大 (積荷あり) *	2,968 mm 9'9"	2,968 mm 9'9"	3,012 mm 9'11"	3,016 mm 9'11"	2,947 mm 9'9"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		-3 mm -0.1"	-37 mm -1.5"	-48 mm -1.9"	-23 mm -0.9"
水平リーチの変化		0 mm 0"	-11 mm -0.4"	-8 mm -0.3"	-18 mm -0.7"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		0 mm 0"	44 mm 1.7"	48 mm 1.9"	-21 mm -0.8"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		0 mm 0"	-44 mm -1.7"	-48 mm -1.9"	21 mm 0.8"
運転質量の変化 (パラストなし)		-224 kg -494 lb	-4,300 kg -9,482 lb	-4,464 kg -9,843 lb	-4,316 kg -9,517 lb
静止転倒荷重の変化 – 直進時		-162 kg -358 lb	-3,118 kg -6,874 lb	-3,236 kg -7,136 lb	-3,129 kg -6,900 lb
静止転倒荷重の変化 – アーティキュレート時		-144 kg -319 lb	-2,774 kg -6,116 lb	-2,879 kg -6,349 lb	-2,784 kg -6,138 lb
リアアクスルオシレーション角度	±8 °	±8 °	±13 °	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	310 mm 1'1"	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ			
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion			
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.00
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.40
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	5.75
幅	mm	3,220	3,271	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,998	2,844	2,844
	ft/in	9'10"	9'3"	9'3"
17† ダンプリーチ(最大リフト および45°ダンプ時)	mm	1,406	1,544	1,544
	ft/in	4'7"	5'0"	5'0"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	2,866	3,070	3,070
	ft/in	9'4"	10'0"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	78	78	48
	in	3.0"	3.0"	1.9"
12† 全長	mm	8,767	8,993	8,993
	ft/in	28'10"	29'7"	29'7"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,998	5,998	5,998
	ft/in	19'9"	19'9"	19'9"
ローダ最小旋回半径(バケツ を運搬姿勢にしたとき)	mm	7,539	7,629	7,629
	ft/in	24'9"	25'1"	25'1"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	19,632	19,449	19,814
	lb	43,280	42,877	43,682
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	21,122	20,937	21,319
	lb	46,554	46,146	46,988
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	17,832	17,649	18,001
	lb	39,313	38,910	39,685
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	19,330	19,145	19,513
	lb	42,604	42,196	43,007
掘削力(§)	kN	166	165	176
	lbf	37,424	37,081	39,622
運転質量*	kg	28,578	28,716	28,553
	lb	62,985	63,289	62,930

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブブレイクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンブレイクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところ測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion						
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング グエッジ	ツースと セグメント	チップ	ボルトオン カッティング グエッジ	ツースと セグメント	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.80	3.60	4.60	4.60	4.40
	yd <sup>3</sup>	5.00	5.00	4.75	6.00	6.00	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.00	5.10	5.10	4.80
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.25	6.75	6.75	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,271	3,220	3,271	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'8"	10'6"	10'8"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,076	2,924	2,924	2,985	2,831	2,831
	ft/in	10'1"	9'7"	9'7"	9'9"	9'3"	9'3"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,335	1,474	1,474	1,409	15,46	1,546
	ft/in	4'4"	4'10"	4'10"	4'7"	5'0"	5'0"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	2,756	2,961	2,961	2,876	3,081	3,081
	ft/in	9'0"	9'8"	9'8"	9'5"	10'1"	10'1"
A† 掘削深さ	mm	86	86	56	85	85	55
	in	3.4"	3.4"	2.2"	3.3"	3.3"	2.1"
12† 全長	mm	8,664	8,890	8,890	8,783	9,009	9,009
	ft/in	28'6"	29'2"	29'2"	28'10"	29'7"	29'7"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,841	5,841	5,841	6,076	6,076	6,076
	ft/in	19'2"	19'2"	19'2"	20'0"	20'0"	20'0"
ローダ最小回転半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,513	7,602	7,602	7,545	7,635	7,635
	ft/in	24'8"	25'0"	25'0"	24'10"	25'1"	25'1"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	19,940	19,758	20,132	19,767	19,611	19,971
	lb	43,960	43,559	44,383	43,644	43,234	44,028
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	21,432	21,248	21,639	21,345	21,157	21,536
	lb	47,237	46,831	47,692	47,046	46,630	47,466
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	18,123	17,941	18,300	17,972	17,786	18,133
	lb	39,954	39,553	40,345	39,621	39,212	39,976
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	19,622	19,437	19,813	19,526	19,338	19,704
	lb	43,247	42,840	43,669	43,037	42,621	43,428
掘削力(§)	kN	181	179	192	164	163	174
	lbf	40,682	40,332	43,265	37,052	36,706	39,210
運転質量*	kg	28,515	28,653	28,489	28,692	28,830	28,667
	lb	62,846	63,150	62,790	63,237	63,541	63,181

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ					
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式					
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ	ボルトオンカッティングエッジ	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.40	3.80	3.60
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	5.75	5.00	4.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.10	5.10	4.80	4.20	4.00
	yd <sup>3</sup>	6.75	6.75	6.25	5.50	5.25
幅	mm	3,264	3,301	3,301	3,220	3,271
	ft/in	10'8"	10'9"	10'9"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,015	2,857	2,857	3,105	2,953
	ft/in	9'10"	9'4"	9'4"	10'2"	9'8"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,372	1,508	1,508	1,300	1,440
	ft/in	4'6"	4'11"	4'11"	4'3"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,829	3,035	3,035	2,712	2,916
	ft/in	9'3"	9'11"	9'11"	8'10"	9'6"
A† 掘削深さ	mm	86	86	56	86	56
	in	3.4"	3.4"	2.2"	3.4"	2.2"
12† 全長	mm	8,737	8,968	8,968	8,620	8,846
	ft/in	28'8"	29'6"	29'6"	28'4"	29'1"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,049	6,049	6,049	5,815	5,815
	ft/in	19'11"	19'11"	19'11"	19'1"	19'1"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,538	7,619	7,619	7,488	7,573
	ft/in	24'9"	25'0"	25'0"	24'7"	24'11"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	20,322	20,014	20,393	20,562	20,599
	lb	44,803	44,123	44,958	45,332	45,414
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	21,884	21,570	21,966	22,086	22,106
	lb	48,234	47,541	48,413	48,678	48,722
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	18,481	18,174	18,537	18,722	18,751
	lb	40,743	40,066	40,868	41,274	41,339
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	20,049	19,735	20,116	20,251	20,263
	lb	44,189	43,498	44,336	44,635	44,661
掘削力(§)	kN	170	167	179	187	200
	lbf	38,334	37,661	40,281	42,203	44,976
運転質量*	kg	28,291	28,463	28,302	28,100	28,074
	lb	62,352	62,731	62,376	61,931	61,875

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブブレイクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンブレイクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式				
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	チップ	ボルトオンカッティングエッジ	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.00	4.00	3.80
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.25	5.25	5.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.40	4.40	4.20
	yd <sup>3</sup>	6.00	5.75	5.75	5.50
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,029	2,875	3,096	2,943
	ft/in	9'11"	9'5"	10'1"	9'7"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,361	1,498	1,307	1,446
	ft/in	4'5"	4'11"	4'3"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	2,811	3,016	2,723	2,928
	ft/in	9'2"	9'10"	8'11"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	86	56	86	56
	in	3.4"	2.2"	3.4"	2.2"
12† 全長	mm	8,719	8,945	8,631	8,857
	ft/in	28'8"	29'5"	28'4"	29'1"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,926	5,926	5,926	5,926
	ft/in	19'6"	19'6"	19'6"	19'6"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,513	7,598	7,491	7,576
	ft/in	24'8"	25'0"	24'7"	24'11"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	20,321	20,410	20,549	20,630
	lb	44,800	44,996	45,302	45,482
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	21,847	21,939	22,085	22,170
	lb	48,152	48,354	48,677	48,863
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	18,489	18,565	18,704	18,772
	lb	40,762	40,928	41,236	41,386
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	20,022	20,099	20,247	20,317
	lb	44,130	44,298	44,625	44,778
掘削力(§)	kN	173	184	185	197
	lbf	39,032	41,412	41,747	44,465
運転質量*	kg	28,208	28,182	28,152	28,126
	lb	62,169	62,113	62,046	61,990

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		廃棄物、押土 – ピンオン式	廃棄物、積込み および運搬 – ピンオン式
エッジのタイプ		鋼製ボルトオンカッ ティングエッジ	鋼製ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.50	7.40
	yd <sup>3</sup>	8.50	9.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	7.20	8.10
	yd <sup>3</sup>	9.50	10.50
幅	mm	3,357	3,357
	ft/in	11'0"	11'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,951	2,670
	ft/in	9'8"	8'9"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,245	1,526
	ft/in	4'1"	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	2,802	3,199
	ft/in	9'2"	10'5"
A† 掘削深さ	mm	118	78
	in	4.6"	3.0"
12† 全長	mm	8,736	9,133
	ft/in	28'8"	30'0"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,600	6,377
	ft/in	21'8"	21'0"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,584	7,686
	ft/in	24'11"	25'3"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	20,566	18,761
	lb	45,340	41,361
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	22,389	20,344
	lb	49,345	44,840
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	18,643	16,970
	lb	41,101	37,412
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	20,465	18,559
	lb	45,106	40,905
掘削力 (§)	kN	169	136
	lbf	38,181	30,669
運転質量*	kg	28,905	29,129
	lb	63,705	64,199

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ	
バケツタイプ	廃棄物、トップクランプ – ピンオン式	
エッジのタイプ	鋼製 ボルトオンカッ ティングエッジ	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	5.00
	yd <sup>3</sup>	6.50
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.50
	yd <sup>3</sup>	7.25
幅	mm	3,357
	ft/in	11'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,457
	ft/in	8'0"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,740
	ft/in	5'8"
リーチ (リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,501
	ft/in	11'5"
A† 掘削深さ	mm	78
	in	3.0"
12† 全長	mm	9,435
	ft/in	31'0"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,516
	ft/in	18'2"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,768
	ft/in	25'6"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,608
	lb	36,615
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,923
	lb	39,503
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,949
	lb	32,956
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,275
	lb	35,872
掘削力 (§)	kN	112
	lbf	25,206
運転質量*	kg	29,916
	lb	65,933

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動デファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion						
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ソースとセグメント	チップ	ボルトオンカッティングエッジ	ソースとセグメント	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.20	4.00	3.80	3.80	3.60
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.50	5.25	5.00	5.00	4.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.40	4.20	4.20	4.00
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	5.75	5.50	5.50	5.25
幅	mm	3,220	3,271	3,271	3,220	3,271	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'8"	10'6"	10'8"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,556	3,402	3,402	3,634	3,482	3,482
	ft/in	11'8"	11'1"	11'1"	11'11"	11'5"	11'5"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,382	1,519	1,519	1,310	1,450	1,450
	ft/in	4'6"	4'11"	4'11"	4'3"	4'9"	4'9"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,270	3,475	3,475	3,160	3,365	3,365
	ft/in	10'8"	11'4"	11'4"	10'4"	11'0"	11'0"
A† 掘削深さ	mm	53	53	23	61	61	31
	in	2.1"	2.1"	0.9"	2.4"	2.4"	1.2"
12† 全長	mm	9,274	9,496	9,496	9,170	9,392	9,392
	ft/in	30'6"	31'2"	31'2"	30'2"	30'10"	30'10"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,556	6,556	6,556	6,399	6,399	6,399
	ft/in	21'7"	21'7"	21'7"	21'0"	21'0"	21'0"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,778	7,878	7,878	7,747	7,845	7,845
	ft/in	25'7"	25'11"	25'11"	25'5"	25'9"	25'9"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,503	16,328	16,638	16,725	16,550	16,865
	lb	36,383	35,996	36,680	36,872	36,487	37,182
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,608	17,431	17,750	17,825	17,648	17,972
	lb	38,809	38,418	39,122	39,286	38,896	39,611
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	14,933	14,757	15,058	15,144	14,969	15,274
	lb	32,921	32,534	33,197	33,386	33,000	33,674
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,053	15,875	16,185	16,258	16,081	16,395
	lb	35,381	34,990	35,672	35,832	35,442	36,135
掘削力(§)	kN	154	152	162	167	165	177
	lbf	34,684	34,165	36,535	37,665	37,129	39,857
運転質量*	kg	28,813	28,951	28,788	28,750	28,888	28,725
	lb	63,504	63,808	63,448	63,364	63,668	63,308

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion			ゼネラルパーパス – ピンオン式			
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング エッジ	ツースと セグメント	チップ	ボルトオン カッティング エッジ	ツースと セグメント	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	4.60	4.60	4.40	4.60	4.60	4.40
	yd <sup>3</sup>	6.00	6.00	5.75	6.00	6.00	5.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	5.10	5.10	4.80	5.10	5.10	4.80
	yd <sup>3</sup>	6.75	6.75	6.25	6.75	6.75	6.25
幅	mm	3,220	3,271	3,271	3,264	3,301	3,301
	ft/in	10'6"	10'8"	10'8"	10'8"	10'9"	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,543	3,389	3,389	3,573	3,415	3,415
	ft/in	11'7"	11'1"	11'1"	11'8"	11'2"	11'2"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,384	1,522	1,522	1,348	1,483	1,483
	ft/in	4'6"	4'11"	4'11"	4'5"	4'10"	4'10"
リーチ (リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,280	3,485	3,485	3,233	3,439	3,439
	ft/in	10'9"	11'5"	11'5"	10'7"	11'3"	11'3"
A† 掘削深さ	mm	60	60	30	61	61	31
	in	2.3"	2.3"	1.1"	2.4"	2.4"	1.2"
12† 全長	mm	9,289	9,511	9,511	9,243	9,469	9,469
	ft/in	30'6"	31'3"	31'3"	30'4"	31'1"	31'1"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,634	6,634	6,634	6,607	6,607	6,607
	ft/in	21'10"	21'10"	21'10"	21'9"	21'9"	21'9"
ローダ最小回転半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,784	7,884	7,884	7,772	7,863	7,863
	ft/in	25'7"	25'11"	25'11"	25'6"	25'10"	25'10"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	16,608	16,430	16,739	17,084	16,800	17,117
	lb	36,615	36,222	36,903	37,664	37,037	37,737
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	17,751	17,570	17,891	18,235	17,947	18,273
	lb	39,124	38,726	39,432	40,191	39,555	40,274
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,018	14,840	15,139	15,482	15,199	15,506
	lb	33,108	32,716	33,376	34,132	33,507	34,184
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,174	15,994	16,305	16,648	16,359	16,675
	lb	35,649	35,251	35,936	36,692	36,057	36,753
掘削力 (§)	kN	152	150	160	157	153	164
	lbf	34,285	33,768	36,100	35,467	34,587	37,021
運転質量*	kg	28,927	29,065	28,902	28,526	28,698	28,537
	lb	63,755	64,059	63,700	62,870	63,249	62,894

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン式						
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング エッジ	チップ	ボルトオン カッティング エッジ	チップ	ボルトオン カッティング エッジ	チップ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	3.80	3.60	4.20	4.00	4.00	3.80
	yd <sup>3</sup>	5.00	4.75	5.50	5.25	5.25	5.00
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	4.20	4.00	4.60	4.40	4.40	4.20
	yd <sup>3</sup>	5.50	5.25	6.00	5.75	5.75	5.50
幅	mm	3,220	3,271	3,220	3,271	3,220	3,271
	ft/in	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"	10'6"	10'8"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,663	3,511	3,587	3,433	3,654	3,501
	ft/in	12'0"	11'6"	11'9"	11'3"	11'11"	11'5"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,276	1,415	1,336	1,474	1,283	1,422
	ft/in	4'2"	4'7"	4'4"	4'10"	4'2"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,116	3,321	3,215	3,420	3,128	3,332
	ft/in	10'2"	10'10"	10'6"	11'2"	10'3"	10'11"
A† 掘削深さ	mm	61	31	61	31	61	31
	in	2.4"	1.2"	2.4"	1.2"	2.4"	1.2"
12† 全長	mm	9,125	9,347	9,225	9,447	9,137	9,359
	ft/in	30'0"	30'8"	30'4"	31'0"	30'0"	30'9"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,373	6,373	6,484	6,484	6,484	6,484
	ft/in	20'11"	20'11"	21'4"	21'4"	21'4"	21'4"
ローダ最小回転半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,718	7,812	7,747	7,842	7,721	7,815
	ft/in	25'4"	25'8"	25'5"	25'9"	25'4"	25'8"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,281	17,283	17,090	17,135	17,264	17,304
	lb	38,098	38,102	37,676	37,776	38,061	38,149
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,401	18,387	18,215	18,258	18,393	18,431
	lb	40,556	40,525	40,146	40,241	40,539	40,622
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,682	15,680	15,497	15,532	15,662	15,693
	lb	34,573	34,569	34,164	34,243	34,529	34,597
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,817	16,798	16,636	16,669	16,806	16,833
	lb	37,065	37,024	36,667	36,739	37,041	37,101
掘削力 (S)	kN	173	184	160	169	172	182
	lbf	39,085	41,447	36,129	38,141	38,656	40,968
運転質量*	kg	28,335	28,310	28,443	28,418	28,387	28,362
	lb	62,450	62,394	62,688	62,632	62,564	62,508

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(S) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 966廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ		ハイリフトリンケージ		
バケツタイプ		廃棄物、押土 – ピンオン式	廃棄物、積込みおよび 運搬 – ピンオン式	廃棄物、トップクランプ – ピンオン式
エッジのタイプ		鋼製ボルトオンカッ ティングエッジ	鋼製ボルトオンカッ ティングエッジ	鋼製ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.50	7.40	5.00
	yd <sup>3</sup>	8.50	9.75	6.50
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	7.20	8.10	5.50
	yd <sup>3</sup>	9.50	10.50	7.25
幅	mm	3,357	3,357	3,357
	ft/in	11'0"	11'0"	11'0"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,509	3,228	3,015
	ft/in	11'6"	10'7"	9'10"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,221	1,501	1,715
	ft/in	4'0"	4'11"	5'7"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,206	3,603	3,905
	ft/in	10'6"	11'9"	12'9"
A† 掘削深さ	mm	93	53	53
	in	3.6"	2.0"	2.0"
12† 全長	mm	9,237	9,634	9,936
	ft/in	30'4"	31'8"	32'8"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	7,158	6,935	6,074
	ft/in	23'6"	22'10"	20'0"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,817	7,937	8,032
	ft/in	25'8"	26'1"	26'5"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	17,196	15,798	13,948
	lb	37,911	34,828	30,750
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	18,524	16,982	14,948
	lb	40,827	37,428	32,947
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	15,524	14,225	12,481
	lb	34,225	31,361	27,516
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	16,863	15,423	13,499
	lb	37,166	33,993	29,752
掘削力(§)	kN	155	124	102
	lbf	35,038	28,070	22,995
運転質量*	kg	29,140	29,364	30,151
	lb	64,224	64,717	66,452

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 26.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,300 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



# 966

## 林業用機械

CAT® 966ホイールローダ林業パッケージは、森林および製材所で要求される追加の性能、生産性、および安全性を提供します。

### 定評ある信頼性

- CAT C9.3Bエンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 自動CAT再生システム、ディーゼルパーティキュレートフィルタ (DPF) 付きCatクリーンエミッションモジュール (CEM) および尿素水 (DEF) タンクおよびポンプを備えています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリ燃料フィルタを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

### 耐久性

- 林業パッケージには高耐久仕様トランスミッションとリフトアームが含まれ、追加の溶接処理により耐久性が向上しています。
- ヘビーデューティアクスルは、非常に過酷な用途に対応するよう設計されています。

### 優れた燃料効率および生産性

- 林業用パッケージには、追加のカウンタウエイトおよび大型のチルトシリンダが含まれるとともにチルトリリーフ圧力が増加しており、車両容量がベースモデルより増加しています。
- オプションの可変ピッチファンと高粉塵クーラにより、粉塵の多い用途で過熱の可能性を最小化し、ラジエータ清掃のための休車時間を削減できます。
- オプションの第3および第4バルブ補助油圧システムにより、追加機能が必要とするワークツールをコントロールできます。
- ロックアップクラッチが搭載されたパワーシフトトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上させています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

### 安全機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのサラウンドビュー機能により、機械の周囲360°を見渡せ、オペレータの状況認識を高めます。
- 衝突軽減システムにより、一体型のインテリジェントなセンサアレイを使用して後進衝突警告の提供、作業員の検出、動作の制止、自動緊急ブレーキの有効化を行えます。
- CAT Commandリモートコントロールにより、オペレータは離れた場所から安全に作業できます。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラーが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

### メンテナンスにかかる時間とコストを削減

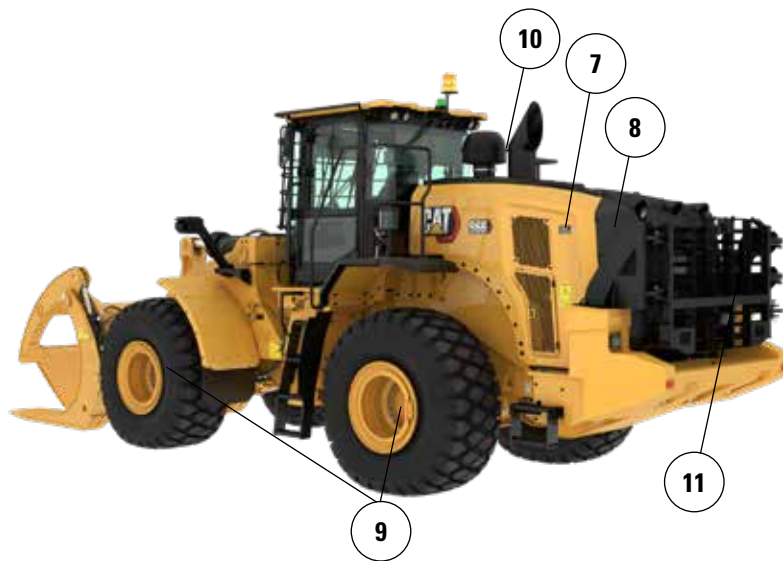
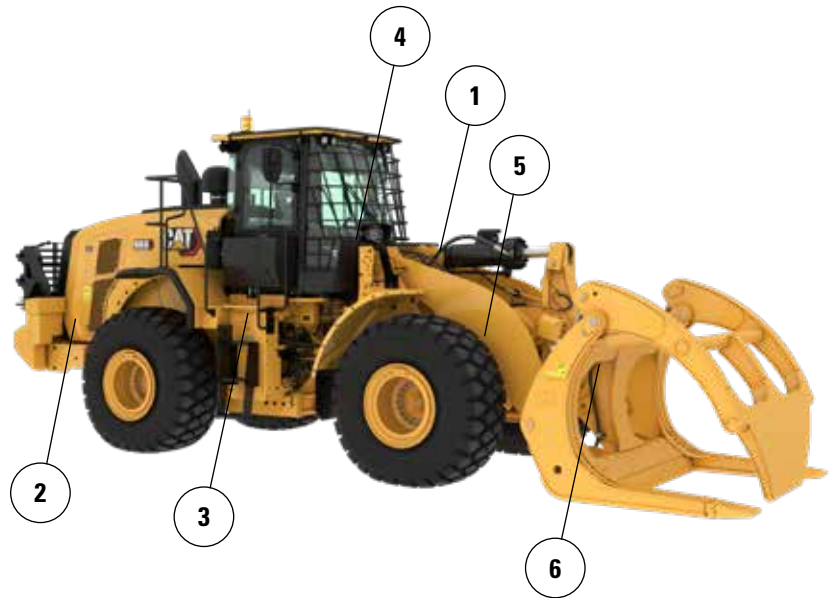
- 油種類およびフィルタの交換間隔が長い場合、メンテナンスコストを削減することができます。
- オプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エアフィルタの耐用年数が長くなります。
- リモートトラブルシューティングでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。

### 新しいキャブで快適に作業

- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- シート取付け電気油圧式ジョイスティックステアリングシステムにより、正確なコントロールを実現しながら腕の疲労を軽減し、優れた快適性と精度を実現します。HMUステアリングホイールを使用することもできます。

## 966林業用機械の特長

1. 大型のチルトシリンダとリリーフバルブにより、フォーク用途でのロードコントロールが向上しています
2. カウンタウエイトが重いため、製材用途において転倒荷重が向上しています
3. 高耐久仕様のトランスミッションにより耐久性が維持されます
4. ガラスに耐衝撃性を提供するオプションのウィンドウガード
5. オプションの第3および第4機能油圧システムにより、製材フォークやロギングフォークなどのワークツールで補助油圧コントロールが利用できます。
6. さまざまな製材ワークツール



7. オプションの可変ピッチファンにより、粉塵の多い用途でリアグリルおよび冷却コアが清潔に保たれます
8. オプションの高粉塵/フィン間隔の広い冷却コアは、詰まりが起きにくくなっています
9. オプションのアクスルオイルクーラにより、ブレーキの多い用途で下部アクスルオイル温度を低減できます
10. 粉塵の多い用途には、オプションのエンジンプレクリーナとキャブプレクリーナをご用意しています
11. オプションのリアガードにより、リアグリルおよび冷却パッケージが衝撃から保護されます

## タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン	ミシュラン	ミシュラン	Maxam
タイヤサイズ	26.5R25	26.5R25	775/65R29	26.5R25	775/65R29	26.5R25
トレッドタイプ	L3	L4	L3	L3	L3	L3
トレッドパターン	VJT	VSNT	VTS	XHA2	XHA2	MS302
ケーシング強度	*	*	*	**	*	**
車両全幅 – 最大 (積荷なし) *	2,978 mm 9'10"	2,960 mm 9'9"	3,046 mm 10'0"	2,986 mm 9'10"	3,019 mm 9'11"	2,972 mm 9'9"
車両全幅 – 最大 (積荷あり) *	3,012 mm 9'11"	2,991 mm 9'10"	3,070 mm 10'1"	3,016 mm 9'11"	3,049 mm 10'1"	2,947 mm 9'9"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		26 mm 1.0"	11 mm 0.4"	-11 mm -0.4"	4 mm 0.1"	14 mm 0.5"
水平リーチの変化		-21 mm -0.8"	-1 mm 0"	3 mm 0.1"	2 mm 0.1"	-7 mm -0.3"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		-21 mm -0.8"	58 mm 2.3"	5 mm 0.2"	38 mm 1.5"	-65 mm -2.6"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		21 mm 0.8"	-58 mm -2.3"	-5 mm -0.2"	-38 mm -1.5"	65 mm 2.6"
運転質量の変化 (バラストなし)		460 kg 1,014 lb	692 lb 1,525 lb	-164 kg -362 lb	504 kg 1,110 lb	-16 kg -35 lb
静止転倒荷重の変化 – 直進時		334 kg 735 lb	501 kg 1,106 lb	-119 kg -262 lb	365 kg 805 lb	-12 kg -26 lb
静止転倒荷重の変化 – アーティキュレート時		297 kg 654 lb	446 kg 984 lb	-106 kg -233 lb	325 kg 716 lb	-10 kg -23 lb
リアアックスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±13 °	±8 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	502 mm 1'8"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"	310 mm 1'1"	502 mm 1'8"

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	林業用リンケージ		
バケツタイプ	木材チップ – フックオン – Fusion		木材チップ – ピンオン式
エッジのタイプ	ボルトオンカッティングエッジ		ボルトオンカッティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	11.90	11.90
	yd <sup>3</sup>	15.50	15.50
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	13.10	13.10
	yd <sup>3</sup>	17.25	17.25
幅	mm	3,943	3,943
	ft/in	12'11"	12'11"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,442	2,442
	ft/in	8'0"	8'0"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,771	1,732
	ft/in	5'9"	5'8"
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,511	3,483
	ft/in	11'6"	11'5"
A† 掘削深さ	mm	106	134
	in	4.2"	5.3"
12† 全長	mm	9,724	9,719
	ft/in	31'11"	31'11"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,680	6,689
	ft/in	21'11"	22'0"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	8,055	8,026
	ft/in	26'6"	26'4"
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみあり)	kg	18,714	18,935
	lb	41,245	41,732
静止転倒荷重(直進時、 タイヤたわみなし)	kg	20,361	20,529
	lb	44,876	45,245
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	16,151	16,399
	lb	35,597	36,143
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	17,817	18,014
	lb	39,269	39,703
掘削力(§)	kN	139	141
	lbf	31,266	31,780
運転質量*	kg	26,085	25,620
	lb	57,490	56,465

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、プリチストン26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、アクスルオイルクーラ、ロガーカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、ロガーパッケージ、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,730
		lbs	32,464
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,970
		lbs	28,586
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,485
		lbs	14,293
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,782
		lbs	17,151
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	10,376
		lbs	22,868
3	最大全長	mm	9,527
		in	375.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,949
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,652
		in	104.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	6,300
		lbs	13,885
	運転質量	kg	23,815
		lbs	52,488

\* 負の値は地下を示します

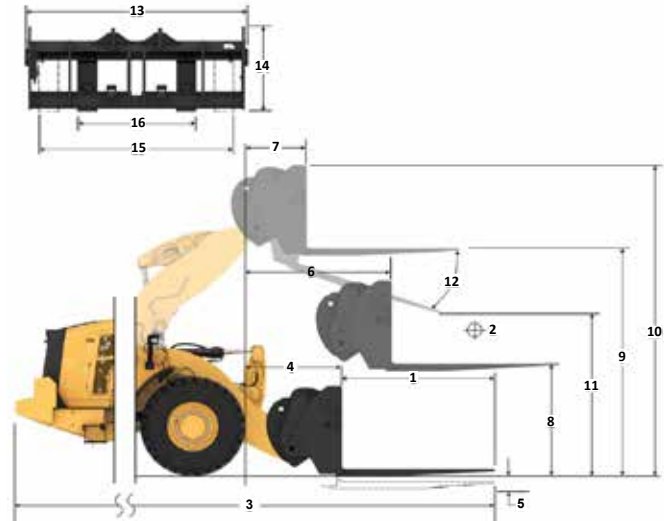
## 966 LOG

87 in キャリッジ 60 in タイン

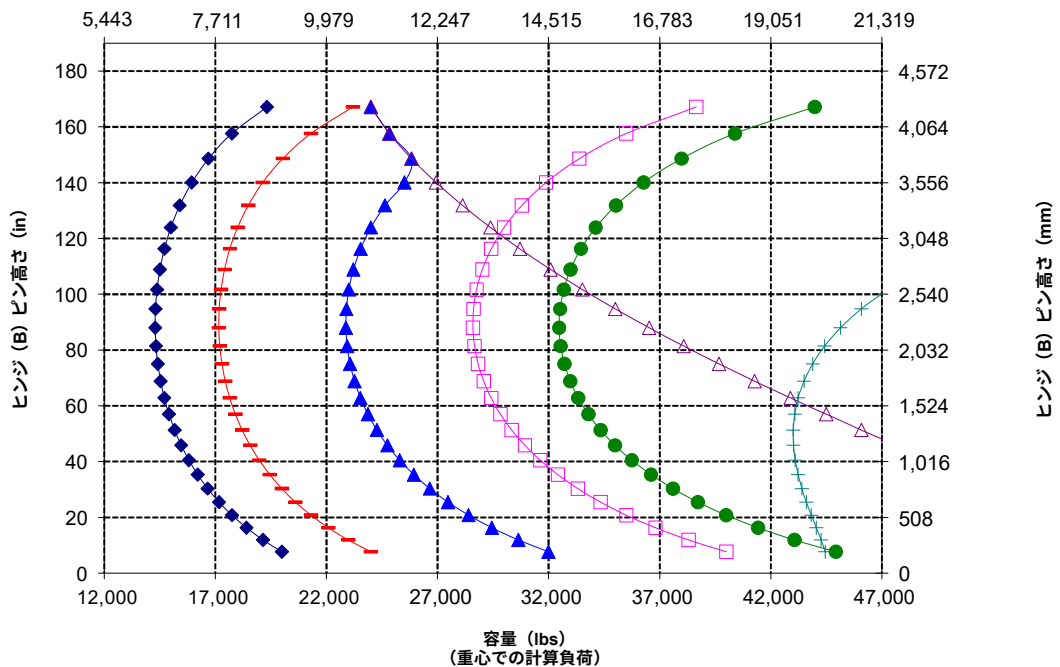
パレットフォーク、FUSION

530-1861

548-3265



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,047
		lbs	30,960
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,364
		lbs	27,251
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,182
		lbs	13,625
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,418
		lbs	16,350
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	9,594
		lbs	21,146
3	最大全長	mm	9,833
		in	387.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,126
		in	44.3
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-166
		in	-6.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,694
		in	66.7
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	826
		in	32.5
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,866
		in	73.4
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,949
		in	155.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,724
		in	186.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,444
		in	96.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	43
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	150.0
		in	5.9
	タイヤ厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイヤ容量	kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	kg	23,862
		lbs	52,592

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 減圧バルブ容量
- ◆ 減圧リフト能力

注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリナストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワードレインガード、油水分満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

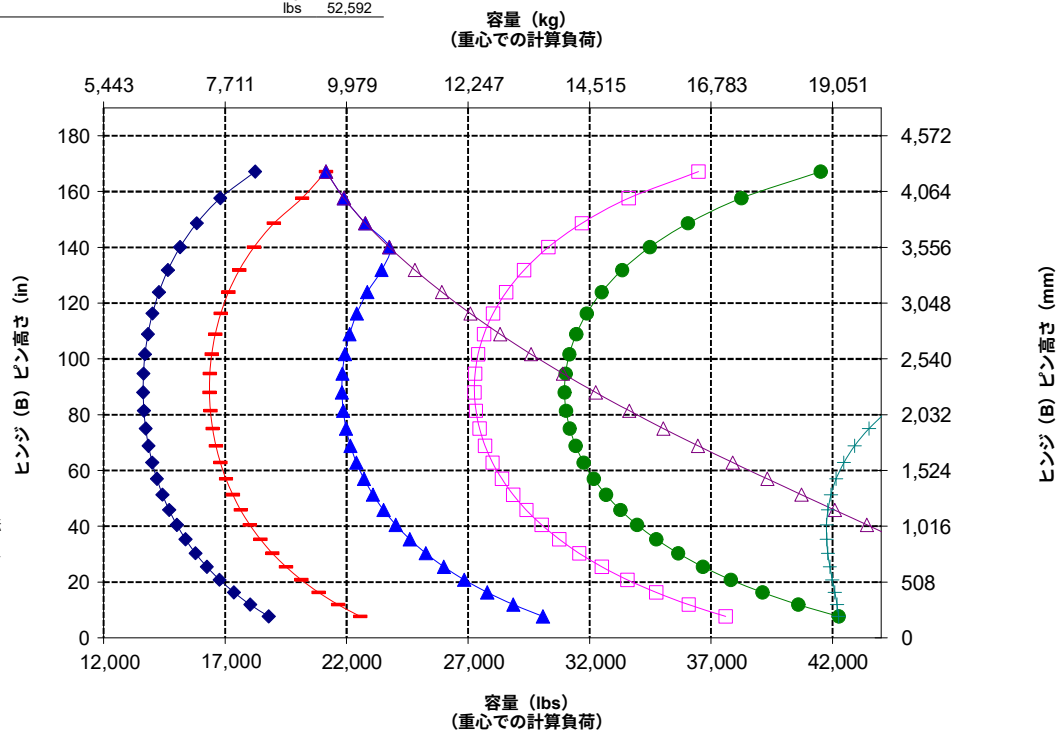
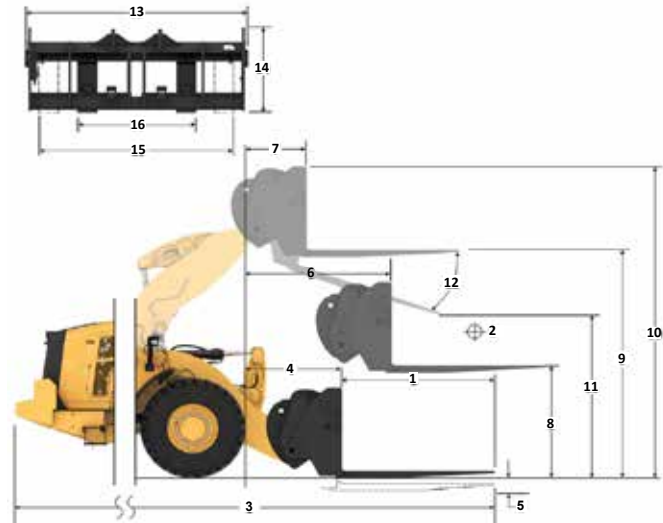
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

### 966 LOG

建設用フォーク (FUSION)

87 in キャリッジ 72 in タイヤ

530-1861 530-1869



警告：タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,219
		in	48.0
2	荷重中心	mm	610
		in	24.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	15,225
		lbs	33,555
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	13,376
		lbs	29,481
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	6,688
		lbs	14,741
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60%)	kg	8,026
		lbs	17,689
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	10,701
		lbs	23,585
3	最大全長	mm	9,173
		in	361.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.3
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,820
		in	111.0
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	22,200
		lbs	48,929
	運転質量	kg	24,124
		lbs	53,170

\* 負の値は地下を示します

- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧フルト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。ブリクストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

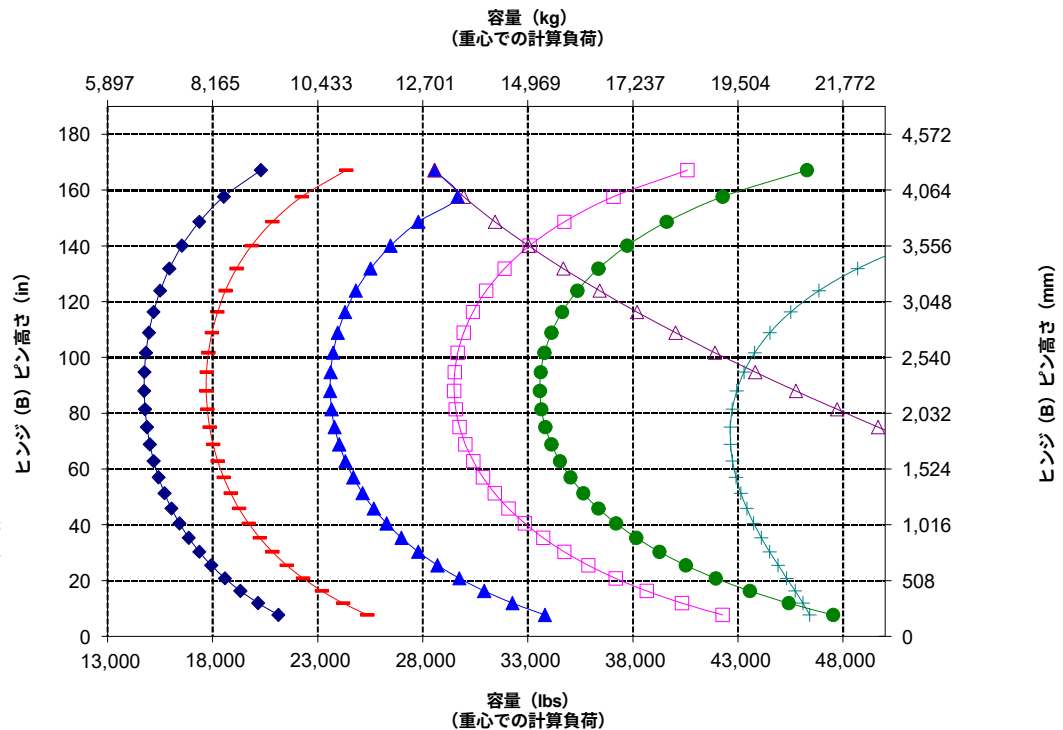
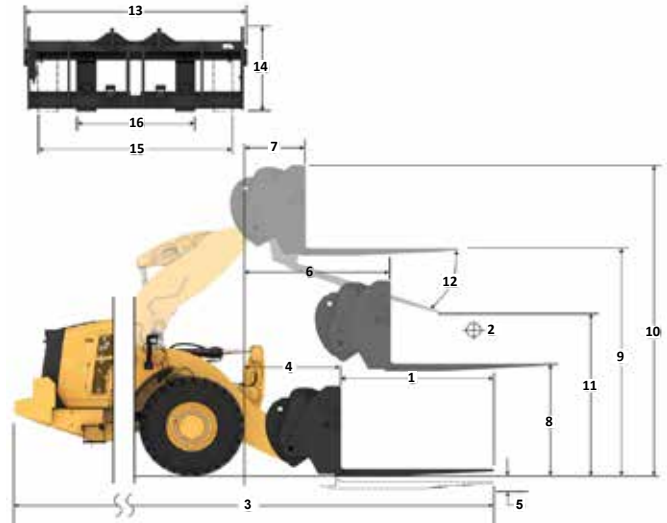
パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 48 in タイン  
520-7957 520-7985



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,474
		lbs	31,901
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,709
		lbs	28,011
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,355
		lbs	14,005
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,625
		lbs	16,806
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	10,167
		lbs	22,409
3	最大全長	mm	9,478
		in	373.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリアッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,589
		in	101.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリアッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリアッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	17,800
		lbs	39,231
	運転質量	kg	24,190
		lbs	53,315

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

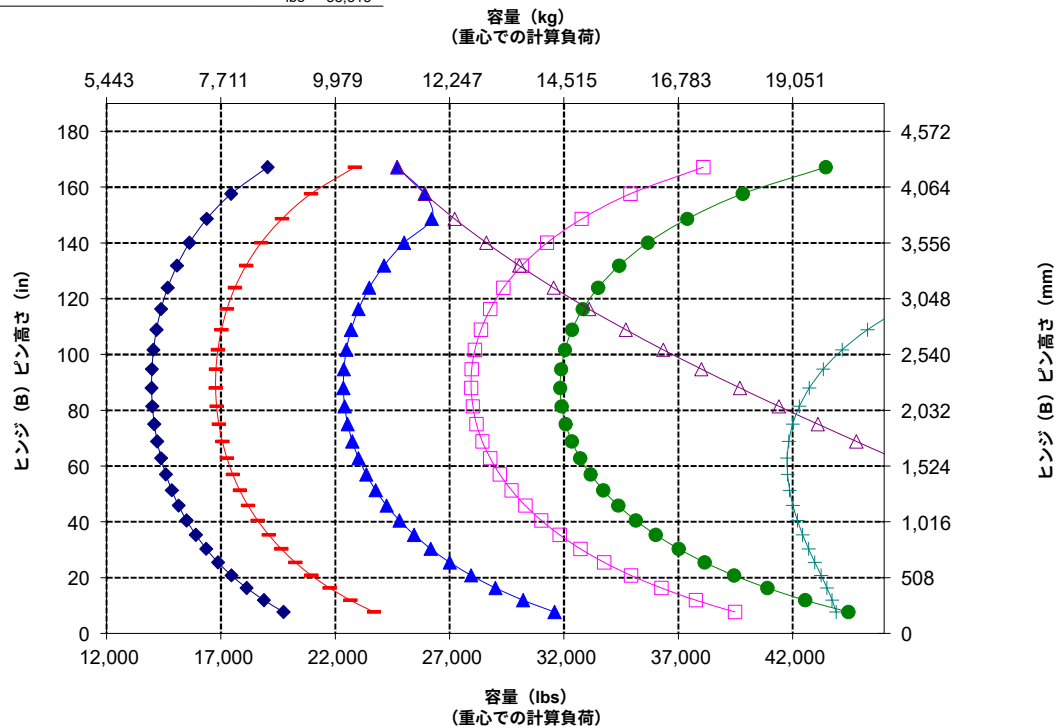
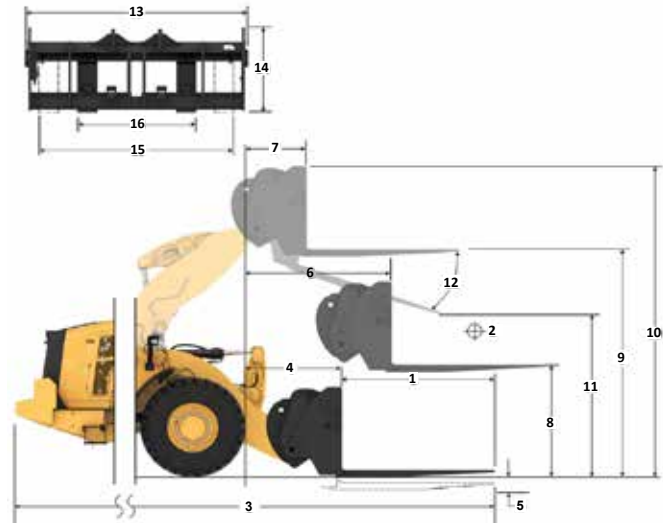
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

### 966 LOG

建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 60 in タイヤ

520-7957 520-7980



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,786
		lbs	30,384
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,097
		lbs	26,662
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,049
		lbs	13,331
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,258
		lbs	15,997
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	9,678
		lbs	21,330
3	最大全長	mm	9,783
		in	385.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,359
		in	92.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	24,251
		lbs	53,449

\*負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧チルト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

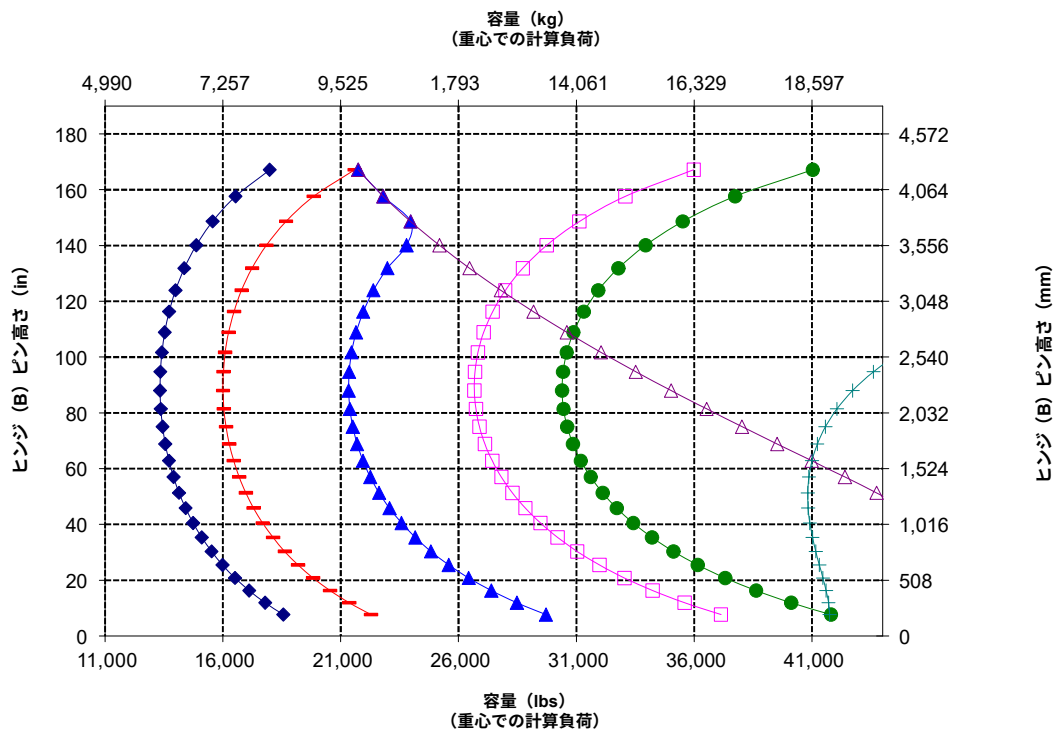
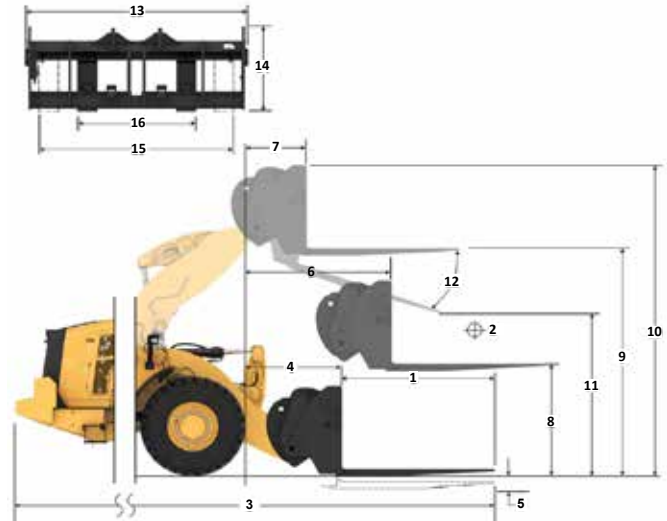
パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 72 in タイン  
520-7957 520-7979



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,147
		lbs	28,976
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,529
		lbs	25,410
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,764
		lbs	12,705
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,917
		lbs	15,246
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	8,773
		lbs	19,337
3	最大全長	mm	10,088
		in	397.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,128
		in	83.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	24,314
		lbs	53,588

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シリンダ容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストン VJTL3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

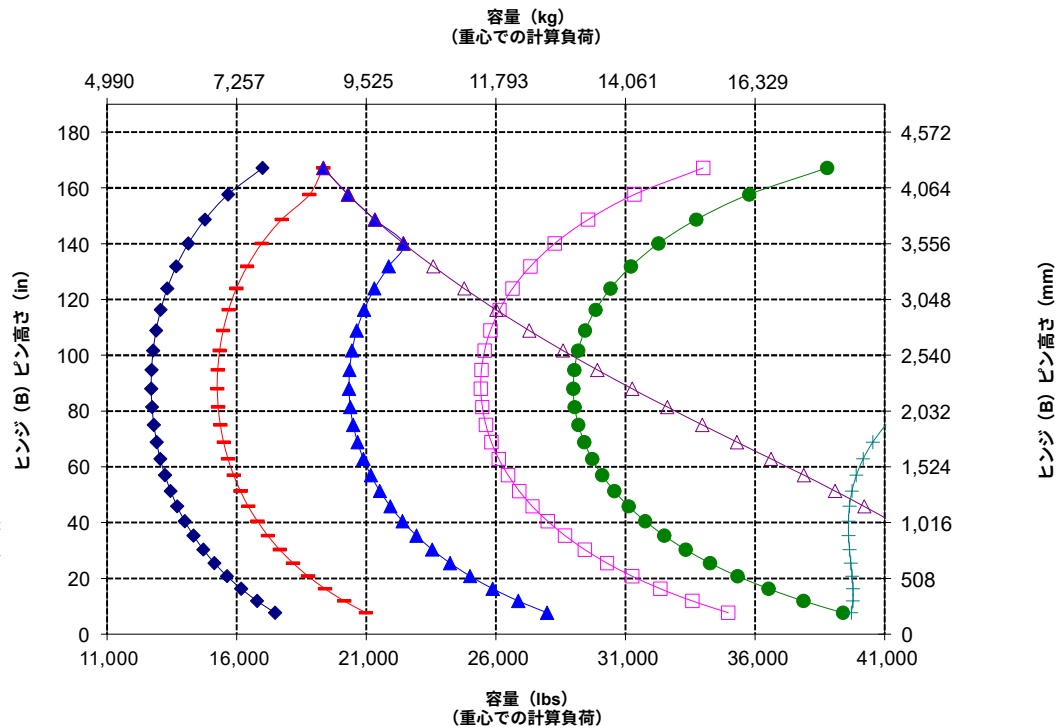
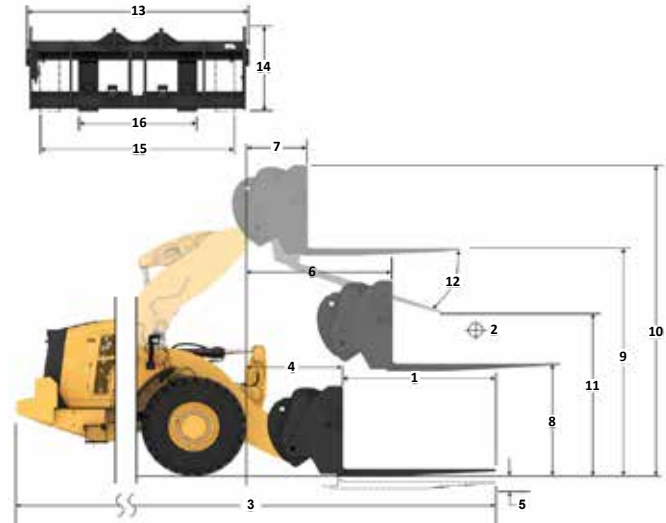
パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

### 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 84 in タイヤ  
520-7957 520-7986



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,557
		lbs	27,677
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,004
		lbs	24,252
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,502
		lbs	12,126
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,602
		lbs	14,551
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,882
		lbs	17,371
3	最大全長	mm	10,392
		in	409.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,899
		in	74.7
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	24,376
		lbs	53,725

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

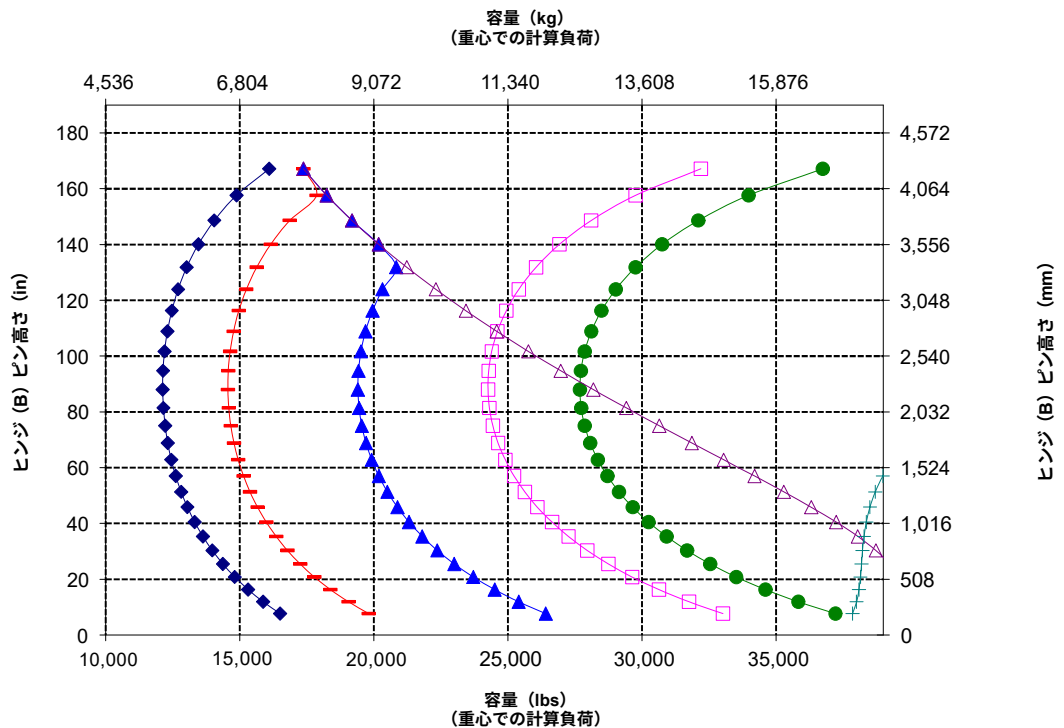
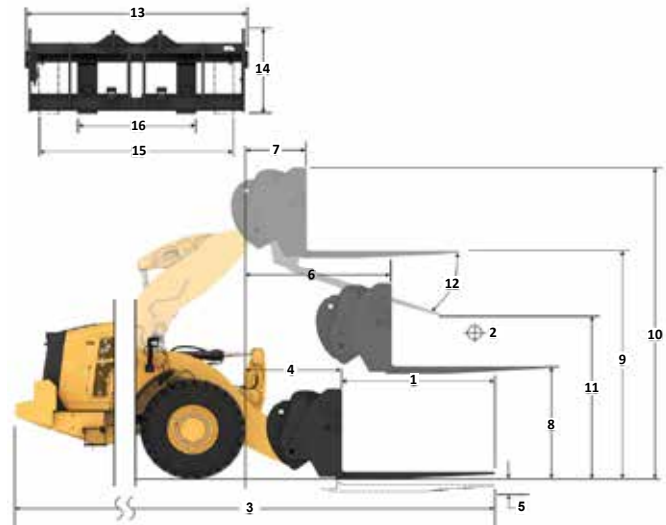
パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

96 in キャリッジ 96 in タイン  
520-7957 520-7981



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

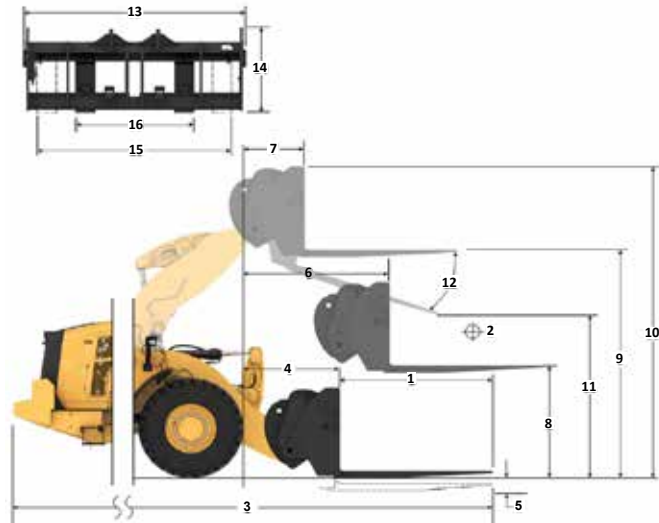
1	タイヤ長さ	mm	1,219
		in	48.0
2	荷重中心	mm	610
		in	24.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	15,184
		lbs	33,466
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	13,336
		lbs	29,392
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,668
		lbs	14,696
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,001
		lbs	17,635
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	10,669
		lbs	23,513
3	最大全長	mm	9,173
		in	361.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.3
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,820
		in	111.0
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,493
		in	98.1
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	22,200
		lbs	48,929
	運転質量	kg	24,177
		lbs	53,286

\* 負の値は地下を示します

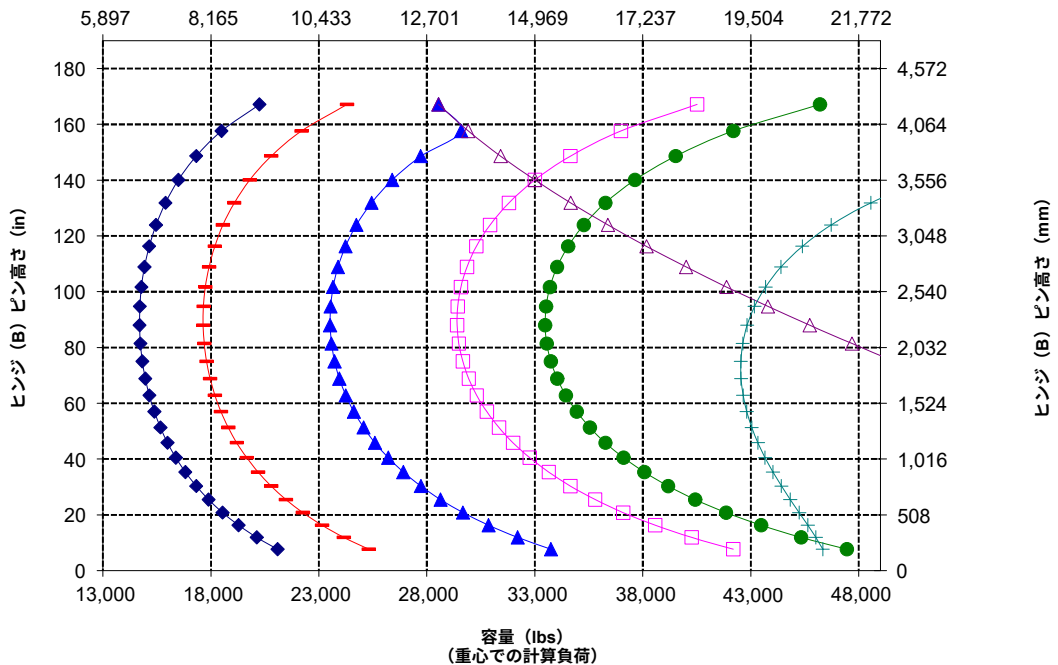
### 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

108 in キャリッジ 48 in タイヤ

520-7968 520-7985



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

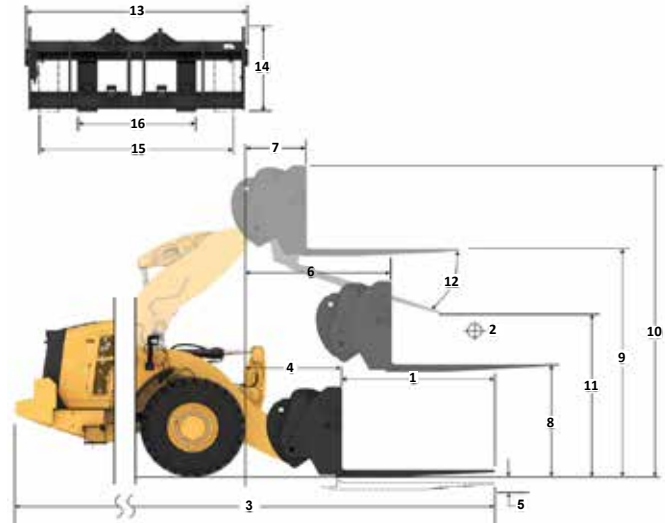
## フォーク仕様

### フォーク仕様

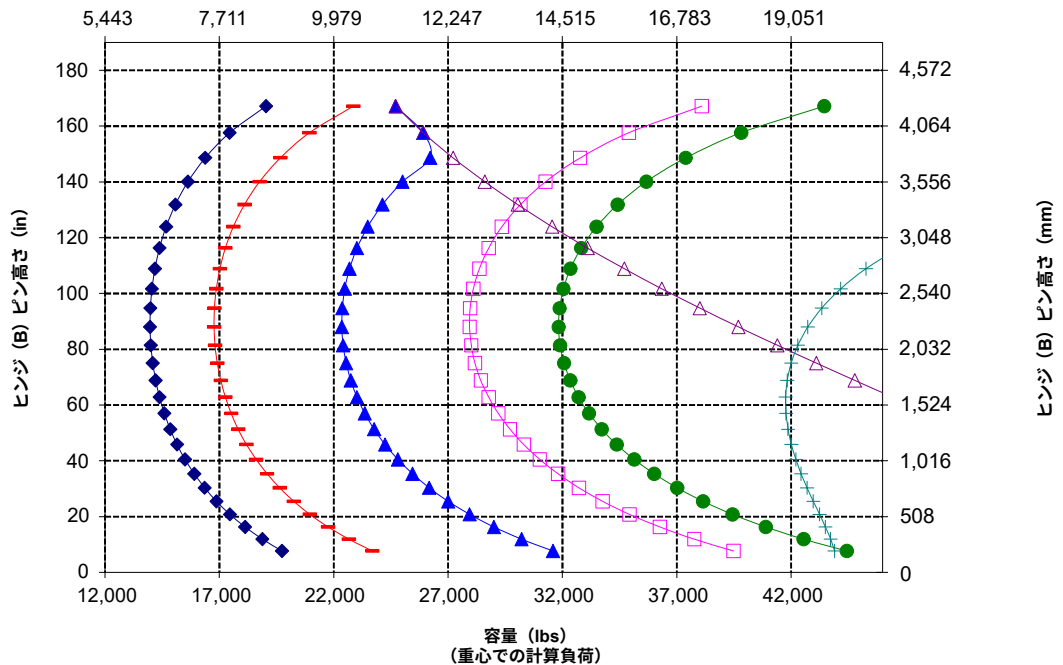
1	ティン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,439
		lbs	31,824
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,674
		lbs	27,933
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,337
		lbs	13,967
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,604
		lbs	16,760
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	10,139
		lbs	22,347
3	最大全長	mm	9,478
		in	373.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,589
		in	101.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	17,800
		lbs	39,231
	運転質量	kg	24,239
		lbs	53,423

\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG 108 in キャリッジ 60 in タイン 建設用フォーク (FUSION) 520-7968 520-7980



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,751
		lbs	30,307
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,062
		lbs	26,585
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,031
		lbs	13,293
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,237
		lbs	15,951
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	9,650
		lbs	21,268
3	最大全長	mm	9,783
		in	385.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,359
		in	92.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	ティン幅 (シングルティン)	mm	180.0
		in	7.1
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	24,301
		lbs	53,560

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧チルト容量
- ◆ 油圧リフト能力

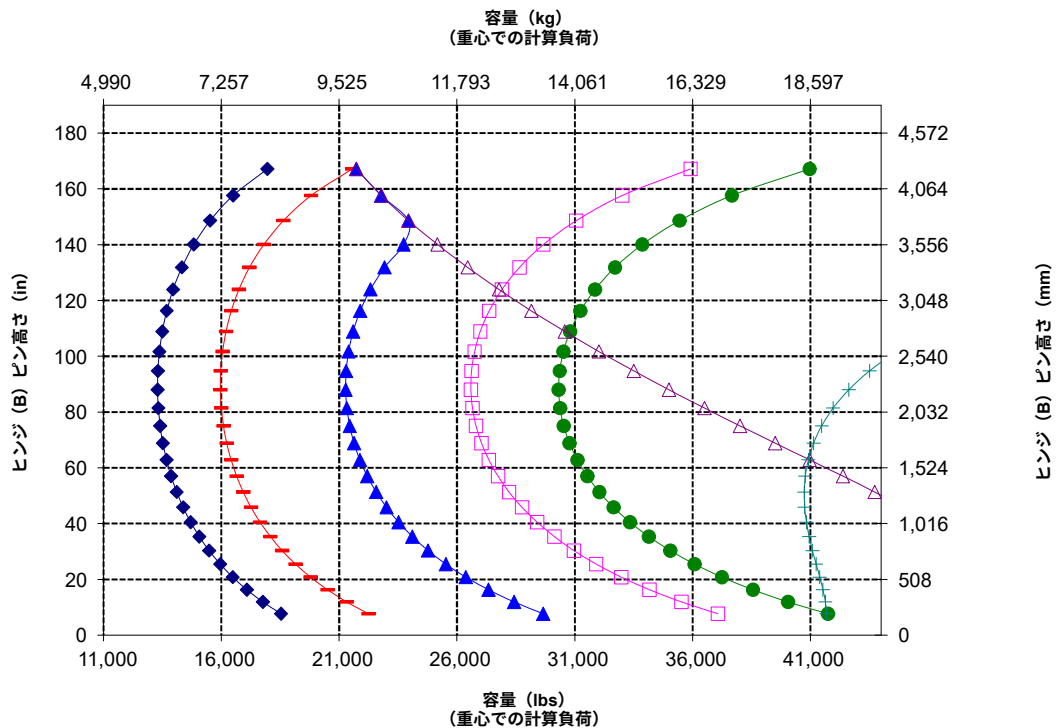
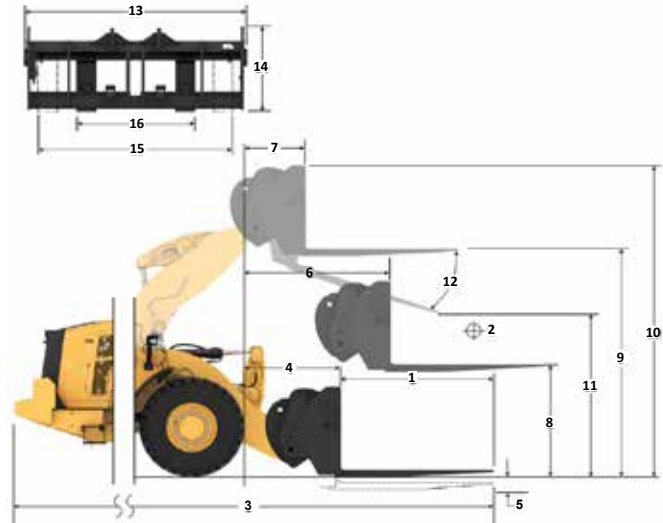
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG 108 in キャリッジ 72 in タイン 建設用フォーク (FUSION) 520-7968 520-7979



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm in	2,134 84.0
2	荷重中心	mm in	1,067 42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg lbs	13,115 28,905
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg lbs	11,497 25,338
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg lbs	5,748 12,669
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg lbs	6,898 15,203
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg lbs	8,767 19,322
3	最大全長	mm in	10,088 397.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm in	1,077 42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm in	-87 -3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm in	1,685 66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm in	818 32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm in	1,970 77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm in	4,053 159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm in	5,093 200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm in	2,128 83.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm in	2,833 111.5
14	キャリッジ全高	mm in	1,130 44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm in	2,483 97.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm in	590 23.2
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm in	180.0 7.1
	タイヤ厚さ	mm in	90.0 3.5
	タイヤ容量	kg lbs	12,700 27,991
	運転質量	kg lbs	24,363 53,696

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シリンダ容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。プリナストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

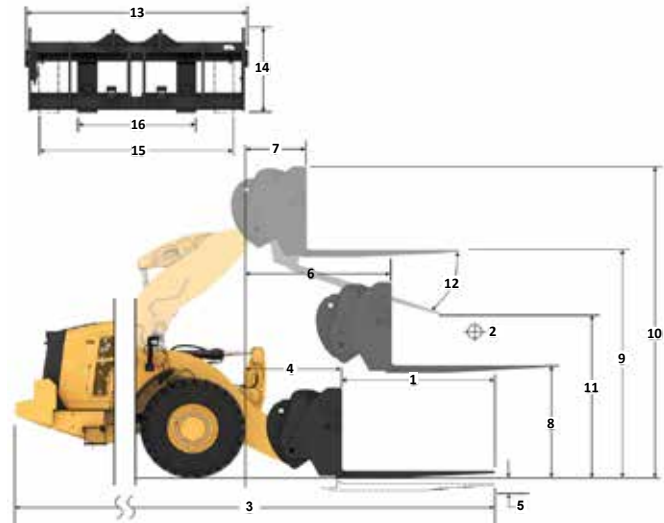
パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

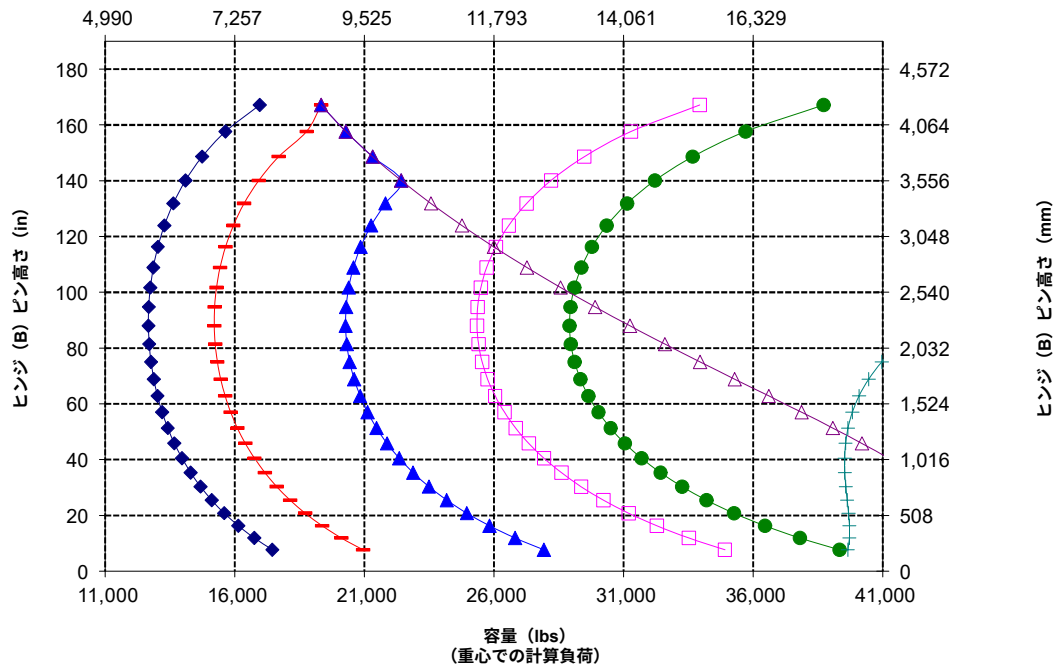
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG 建設用フォーク (FUSION)

108 in キャリッジ 84 in タイン  
520-7968 520-7986



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

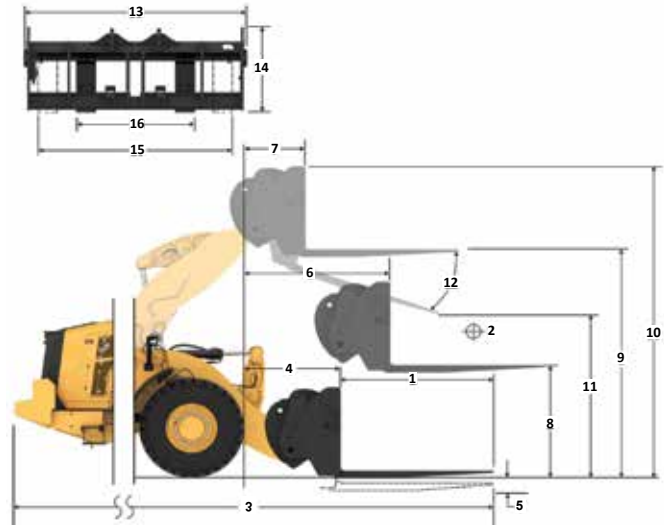
## フォーク仕様

### フォーク仕様

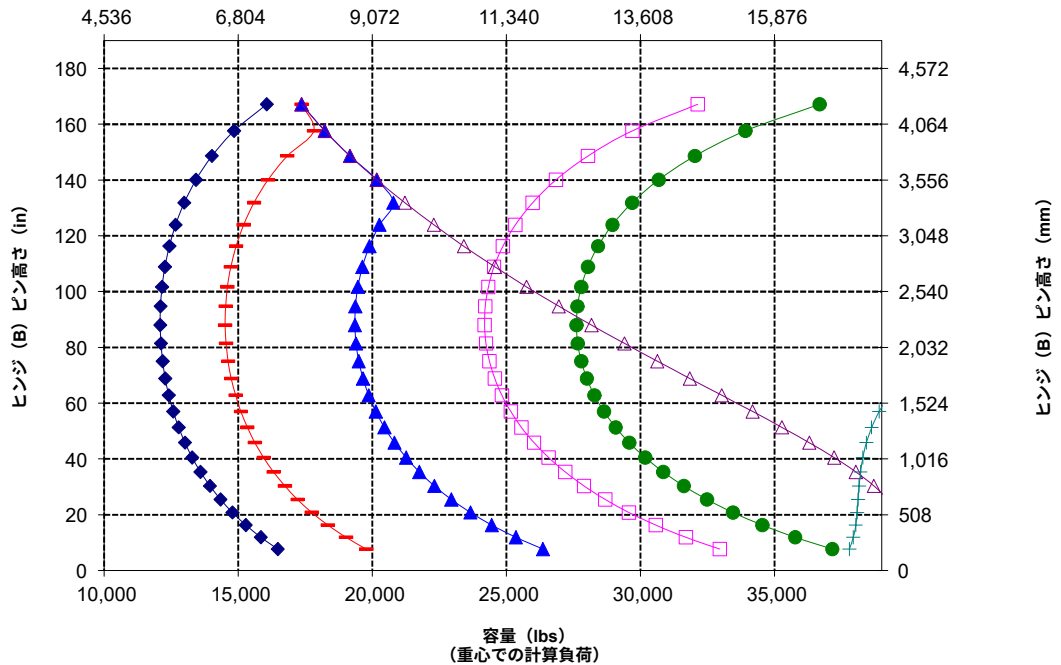
1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,526
		lbs	27,606
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,972
		lbs	24,182
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,486
		lbs	12,091
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,583
		lbs	14,509
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,875
		lbs	17,357
3	最大全長	mm	10,392
		in	409.1
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,077
		in	42.4
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-87
		in	-3.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,685
		in	66.4
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	818
		in	32.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,970
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,053
		in	159.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,093
		in	200.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,899
		in	74.7
12	水平からの最大吐出角度	角度	49
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	24,426
		lbs	53,835

\*負の値は地下を示します

## 966 LOG 108 in キャリッジ 96 in タイン 建設用フォーク (FUSION) 520-7968 520-7981



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワーレインガード、油水分類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告：タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,665
		lbs	30,118
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,994
		lbs	26,435
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,997
		lbs	13,217
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,196
		lbs	15,861
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	9,443
		lbs	20,812
3	最大全長	mm	9,826
		in	386.8
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,120
		in	44.1
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,728
		in	68.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	860
		in	33.9
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,968
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,052
		in	159.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,565
		in	219.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,377
		in	93.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	47
13	キャリッジ全幅	mm	2,470
		in	97.3
14	キャリッジ全高	mm	1,603
		in	63.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,366
		in	93.1
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	1,002
		in	39.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,600
		lbs	27,770
	運転質量	kg	24,202
		lbs	53,341

\* 負の値は地下を示します

- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧フルト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。  
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。  
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

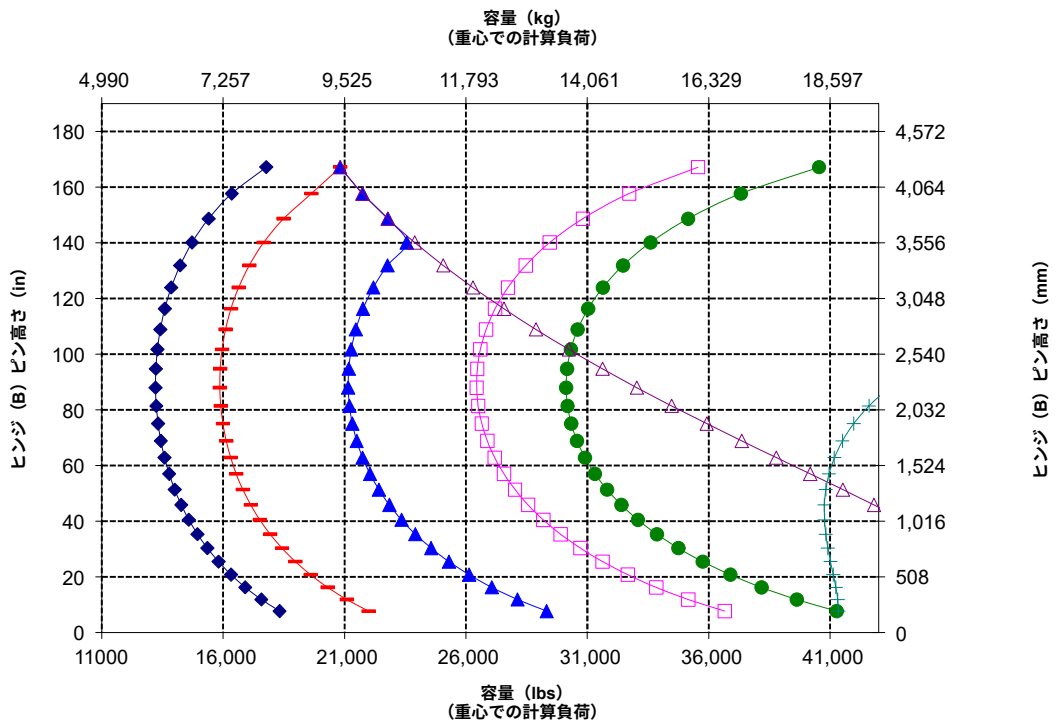
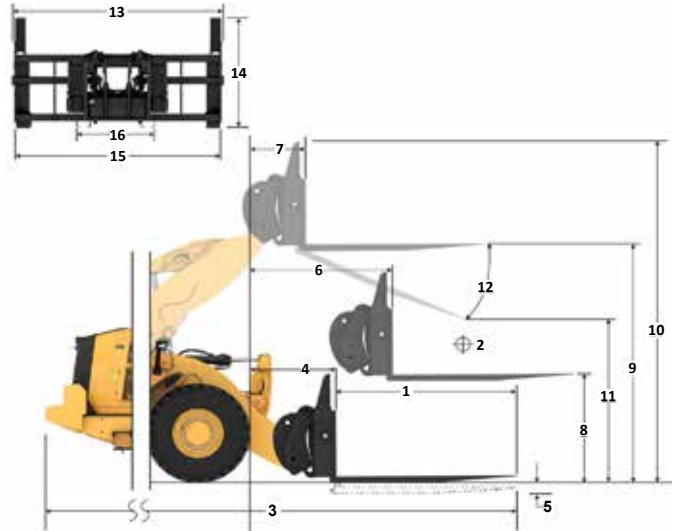
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG

丸木/材木 (クランプなし、FUSION)

72 in タイン

379-2199



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,453
		lbs	27,445
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,914
		lbs	24,055
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,457
		lbs	12,027
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,548
		lbs	14,433
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,575
		lbs	16,695
3	最大全長	mm	10,435
		in	410.8
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,121
		in	44.1
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,728
		in	68.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	861
		in	33.9
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,968
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,052
		in	159.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,565
		in	219.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,932
		in	76.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	47
13	キャリッジ全幅	mm	2,470
		in	97.3
14	キャリッジ全高	mm	1,603
		in	63.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,366
		in	93.1
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	1,002
		in	39.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	10,100
		lbs	22,260
	運転質量	kg	24,330
		lbs	53,624

\*負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地地形)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJ L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は、次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

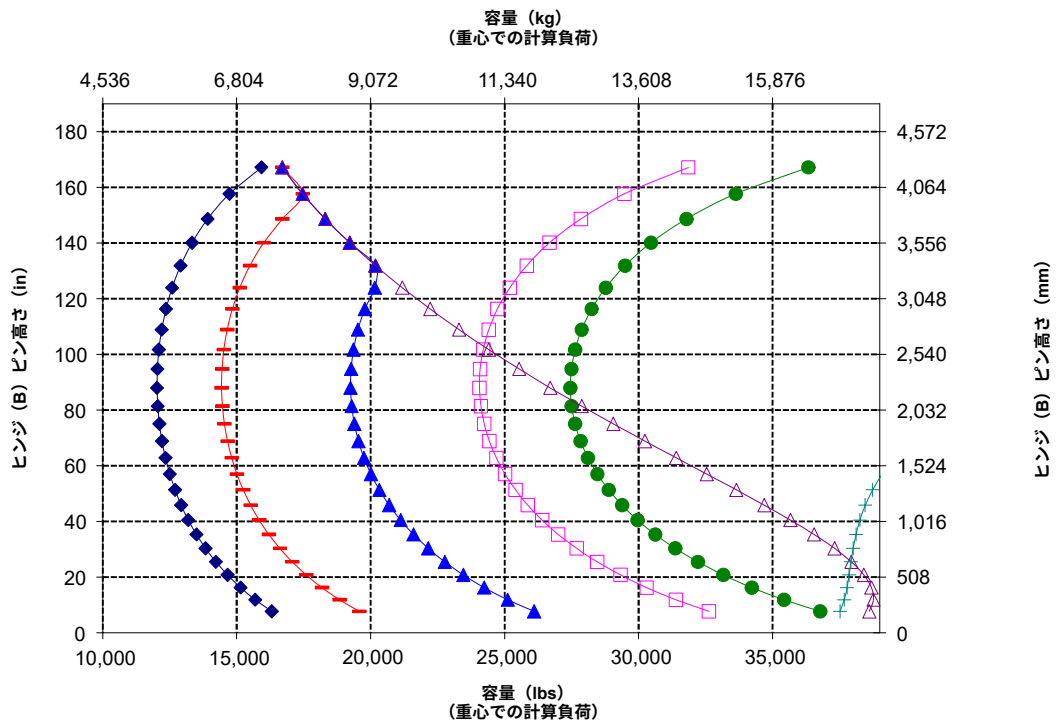
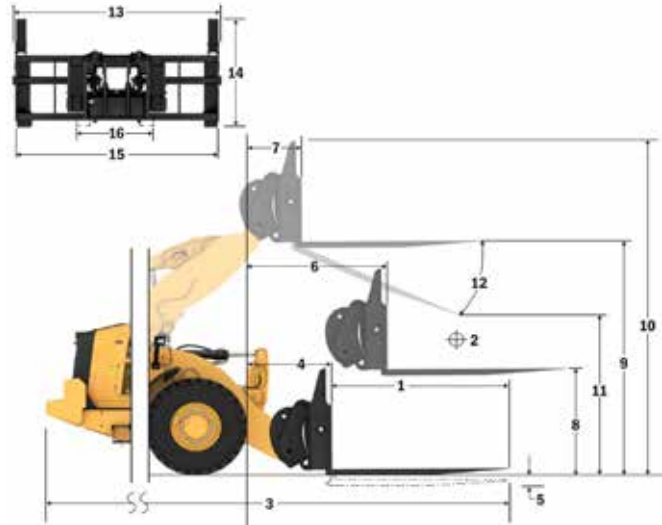
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

### 966 LOG

丸木/材木 (クランプなし、FUSION)

96 in タイン

379-2321



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	10,803
		lbs	23,810
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	9,265
		lbs	20,465
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	4,643
		lbs	10,232
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60%)	kg	5,571
		lbs	12,279
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	6,276
		lbs	13,833
3	最大全長	mm	10,479
		in	412.6
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,164
		in	45.8
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-64
		in	-2.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,790
		in	70.5
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	923
		in	36.3
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,993
		in	78.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,076
		in	160.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,539
		in	218.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,774
		in	69.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	1,553
		in	61.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	200.0
		in	7.9
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,869
		lbs	57,015
	アクティブクランプタイヤリフト能力	kg	7,621
		lbs	16,796
	タイヤ容量	kg	12,701
		lbs	27,993

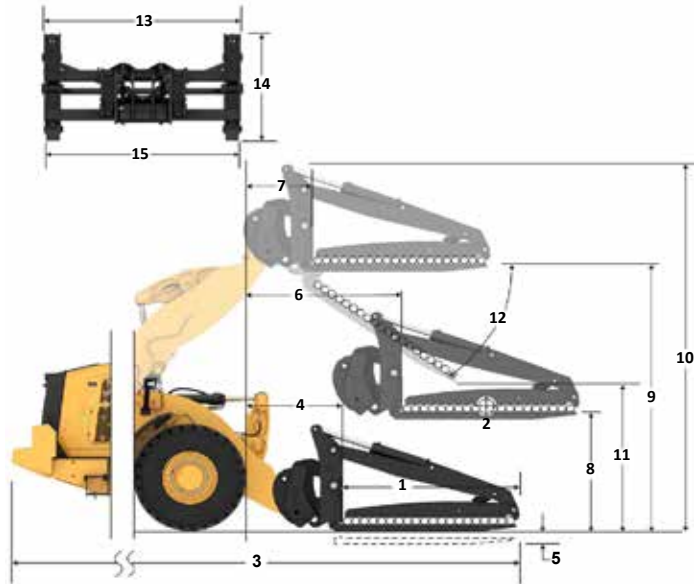
\*負の値は地下を示します

## 966 LOG

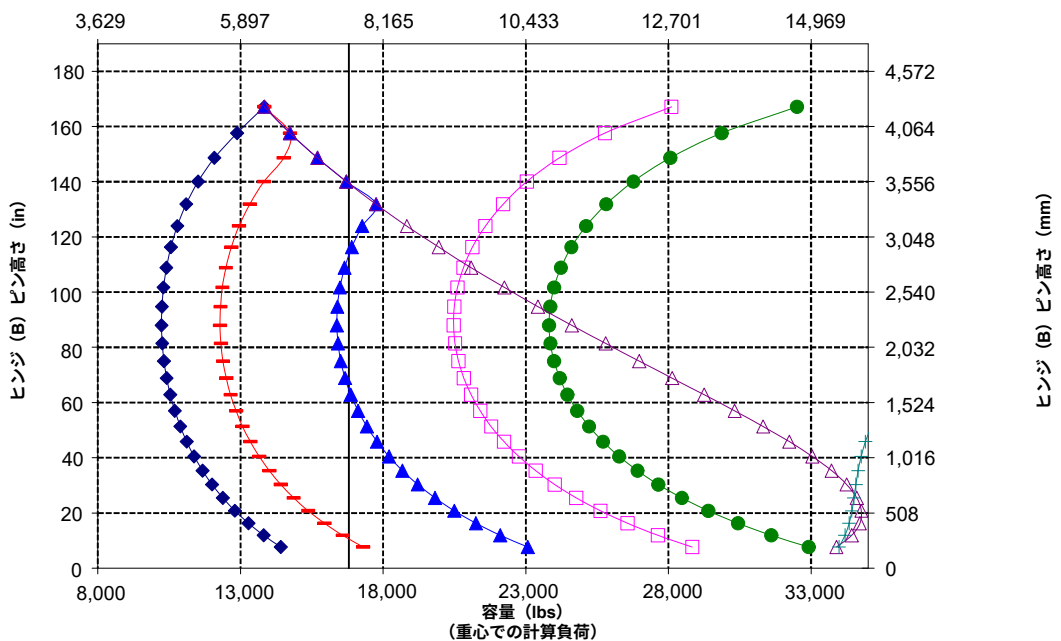
96 in タイン

パイプおよびボール (3 in 列、FUSION)

365-1318



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。



警告: クランプに常に 15,513 kPa (2,250 psi) が供給されている場合、タイヤ定格はペアごとに 1,219 mm (48 in) 荷重中心で 7,621 kg (16,796 lbs) です。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,277
		lbs	29,262
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,401
		lbs	25,128
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	5,701
		lbs	12,564
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60%)	kg	6,841
		lbs	15,077
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	9,121
		lbs	20,103
3	最大全長	mm	10,479
		in	412.6
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,164
		in	45.8
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-64
		in	-2.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,790
		in	70.5
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	923
		in	36.3
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,993
		in	78.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,076
		in	160.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,539
		in	218.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,774
		in	69.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	1,553
		in	61.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	200.0
		in	7.9
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,869
		lbs	57,015
	アクティブクランプタイヤリフト能力	kg	7,621
		lbs	16,796
	タイヤ容量	kg	12,701
		lbs	27,993

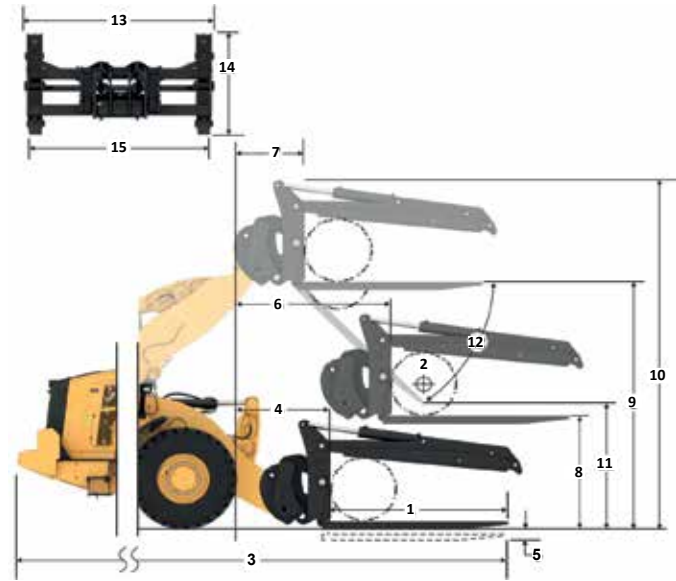
\*負の値は地下を示します

## 966 LOG

パイプおよびボール (30 in 列、FUSION)

96 in タイン

365-1318



- アクティブクランプタイヤ容量
- 積載質量 (SAE J1197)
- ▲ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- ▲ 油圧チルト容量
- ◆ 油圧リフト能力

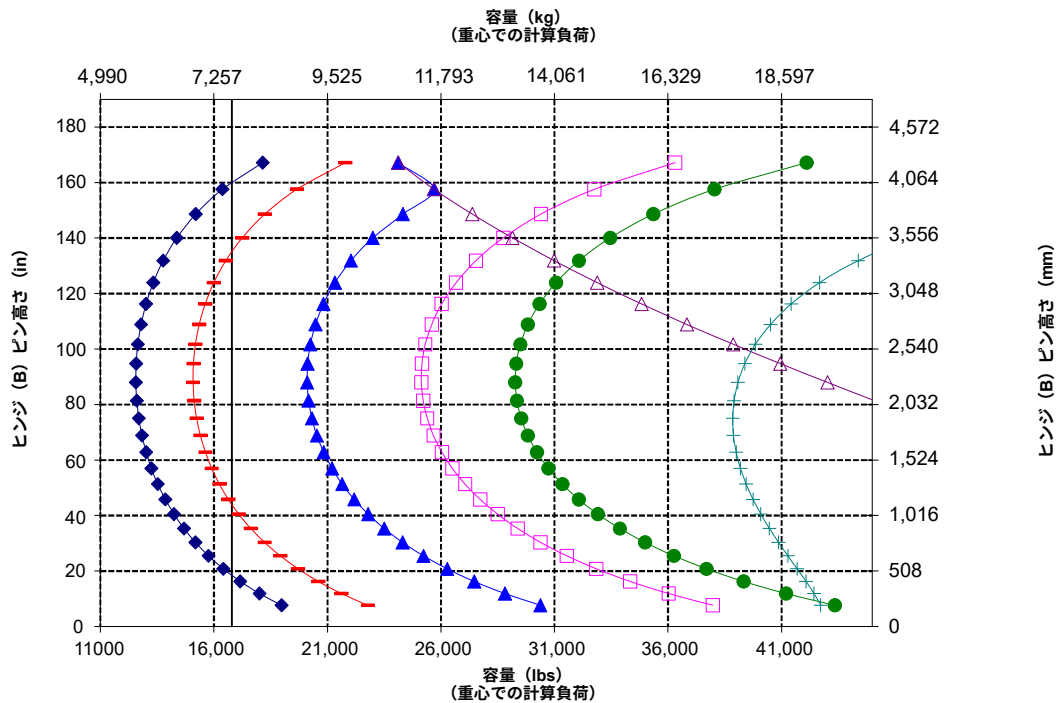
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。



警告: クランプに常に 15,513 kPa (2,250 psi) が供給されている場合、タイヤ定格はペアごとに 1,219 mm (48 in) 荷重中心で 7,621 kg (16,796 lbs) です。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,165
		lbs	24,608
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	9,653
		lbs	21,275
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,826
		lbs	10,637
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,792
		lbs	12,765
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,055
		lbs	15,549
3	最大全長	mm	10,479
		in	412.6
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,164
		in	45.8
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-64
		in	-2.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,790
		in	70.5
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	923
		in	36.3
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,993
		in	78.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,076
		in	160.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	7,074
		in	278.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,774
		in	69.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	3,088
		in	121.6
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	200.0
		in	7.9
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,869
		lbs	57,015
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991

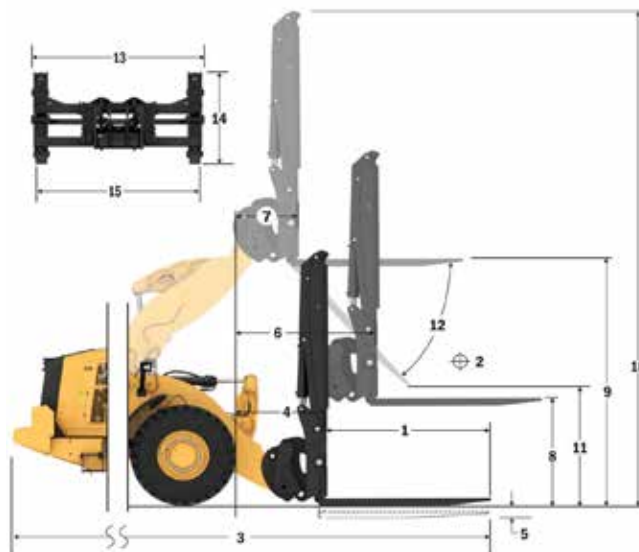
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

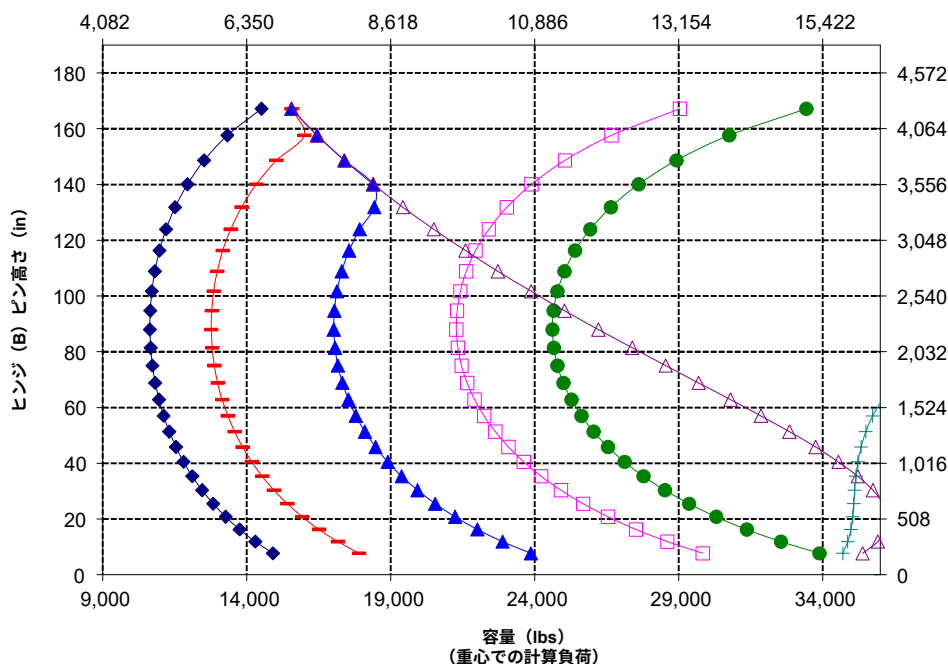
パイプおよびボール (クランプ開、FUSION)

96 in タイン

365-1318



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,609
		in	63.3
2	フォーク幅	mm	2,324
		in	91.5
	エンドエリア	m <sup>2</sup>	1.26
		ft <sup>2</sup>	14
3	Inside Height (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	0
		in	0
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	427
		in	17
	運転質量	kg	25,632
		lbs	56,509
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,780
		in	70
	静止転倒荷重、アーティキュレート時フォークレベル	kg	12,603
		lbs	27,785.7
	静止転倒荷重、直進時フォークレベル	kg	14,550
		lbs	32,077.8
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	2,843
		in	111.9
7	クリアランス (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ ⇔ 45°の場合)	mm	2,765
		in	108.8
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,987
		in	157.0
9	リーチ (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ ⇔ 45°の場合)	mm	1,511
		in	59.5
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	3,099
		in	122.0
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-63
		in	-2.5
12	タイヤを含めた幅	mm	2,286
		in	90.0
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	2,398
		in	94
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	2,709
		in	106.7
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	6,830
		in	268.9
16	全長 タイヤのチップから車両後部まで	mm	9,275
		in	365.2
17	クリアランス (フルリフトおよび最大ダンブ時) (⇔ 45°の場合)	mm	2,526
		in	99.5
18	クリアランス (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,903.2
		in	74.9
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	2,231.4
		in	87.8
20	水平からの最大吐出角度	度 ラジアン	60
			1.0

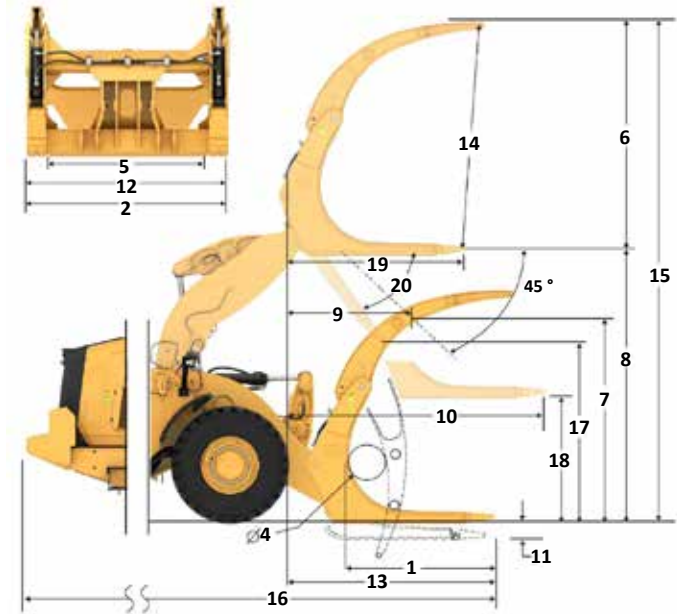
\*負の値は地下を示します

## 966 LOG

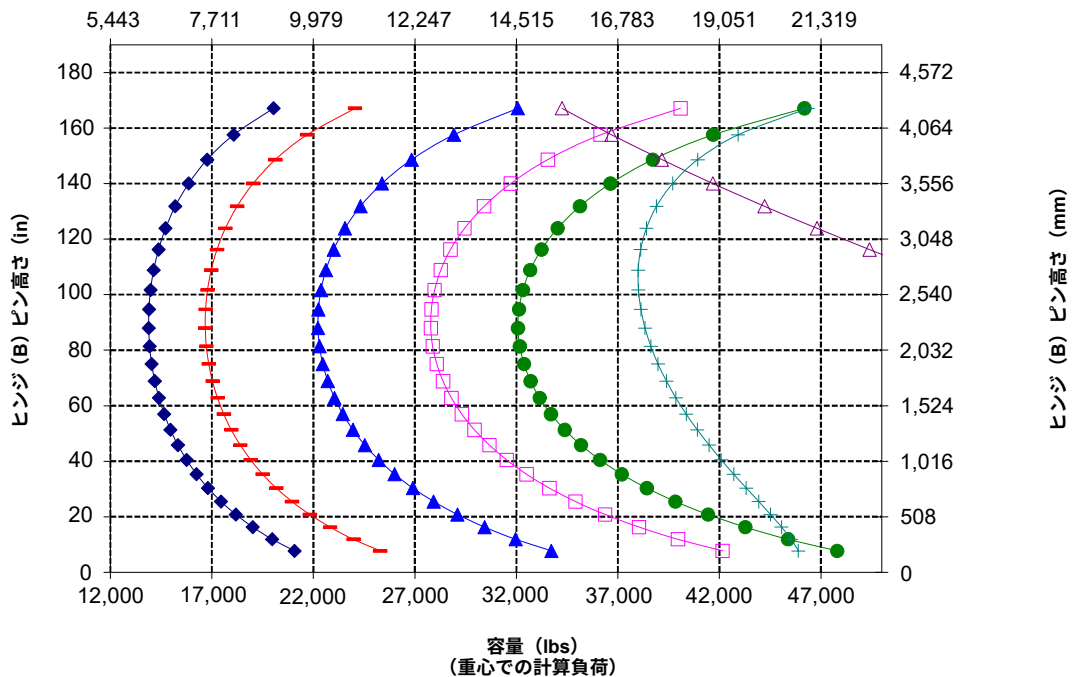
製材フォーク (FUSION)

63 in タイヤ

383-3523



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,609
		in	63.4
2	フォーク幅	mm	2,498
		in	98.3
	エンドエリア	m <sup>2</sup>	1.91
		ft <sup>2</sup>	21
3	内部高さ (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	1,376
		in	54
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	N/A
		in	該当なし
	運転質量	kg	24,875
		lbs	54,840
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,892
		in	74
	静止転倒荷重、アーティキュレート時フォークレベル	kg	13,196
		lbs	29,092.2
	静止転倒荷重、直進時フォークレベル	kg	15,125
		lbs	33,343.8
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	2,943
		in	115.9
7	クリアランス (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	2,859
		in	112.5
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,981
		in	156.7
9	リーチ (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	1,409
		in	55.5
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,960
		in	116.5
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-69
		in	-2.7
12	タイヤを含めた幅	mm	2,414
		in	95.0
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	2,264
		in	89
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	2,542
		in	100.1
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	6,925
		in	272.6
16	タイヤのチップから車両後部までの全長	mm	9,141
		in	359.9
17	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時) 吐出 (<=> 45°の場合)	mm	2,862
		in	112.7
18	クリアランス (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,897.7
		in	74.7
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	2,092.8
		in	82.4
20	水平からの最大吐出角度	角度	45
		rad	0.8

\*負の値は地下を示します

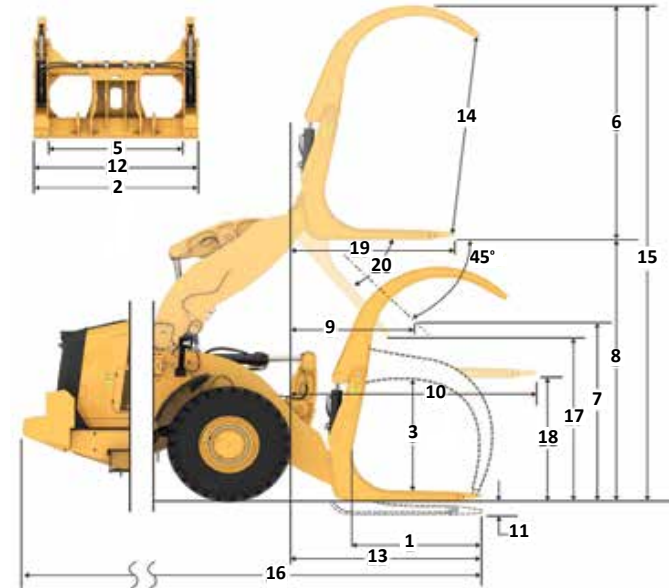
## 966 LOG

### ロギングフォーク (ピンオン式)

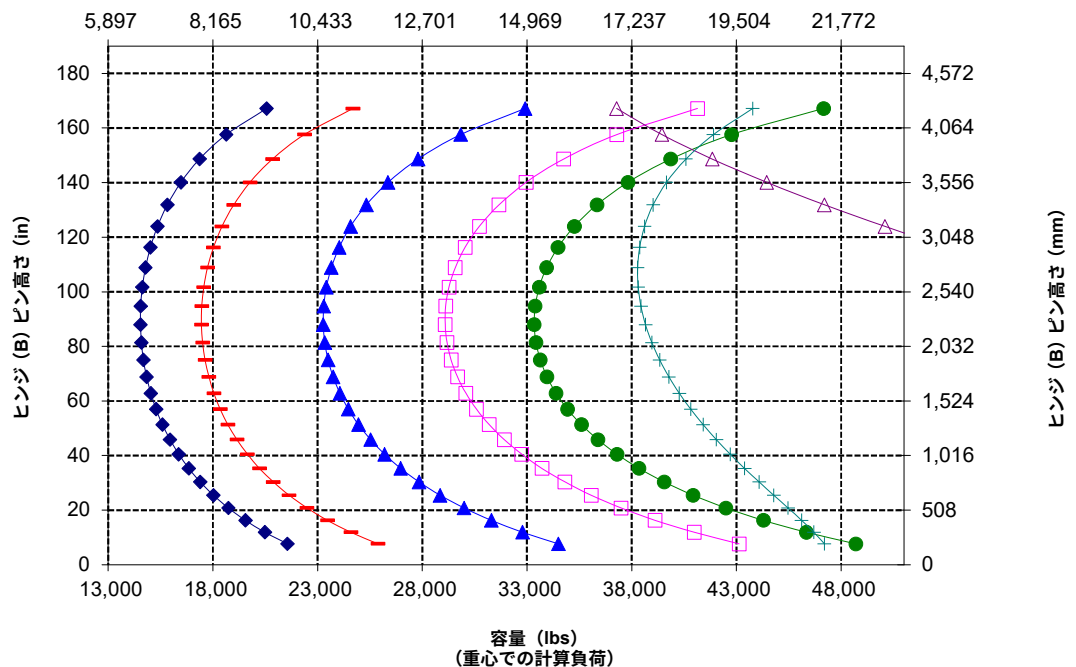
63 in タイン

398-4960

\*ビルド番号 14A  
\*Zバーリンケージ  
\*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ▲ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- ▲ 油圧チルト容量
- + 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリネストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization、欧州標準化委員会

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,329
		lbs	31,582
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,586
		lbs	27,740
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,293
		lbs	13,870
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,552
		lbs	16,644
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	10,069
		lbs	22,192
3	最大全長	mm	9,521
		in	374.8
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,120
		in	44.1
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,728
		in	68.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	860
		in	33.9
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,968
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,052
		in	159.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,562
		in	219.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,600
		in	102.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	47
13	キャリッジ全幅	mm	2,176
		in	85.7
14	キャリッジ全高	mm	1,601
		in	63.0
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,084
		in	82.0
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	1,002
		in	39.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	15,906
		lbs	35,057
	運転質量	kg	24,120
		lbs	53,161

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ▲ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◇ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧フルト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60 % または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80 % または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

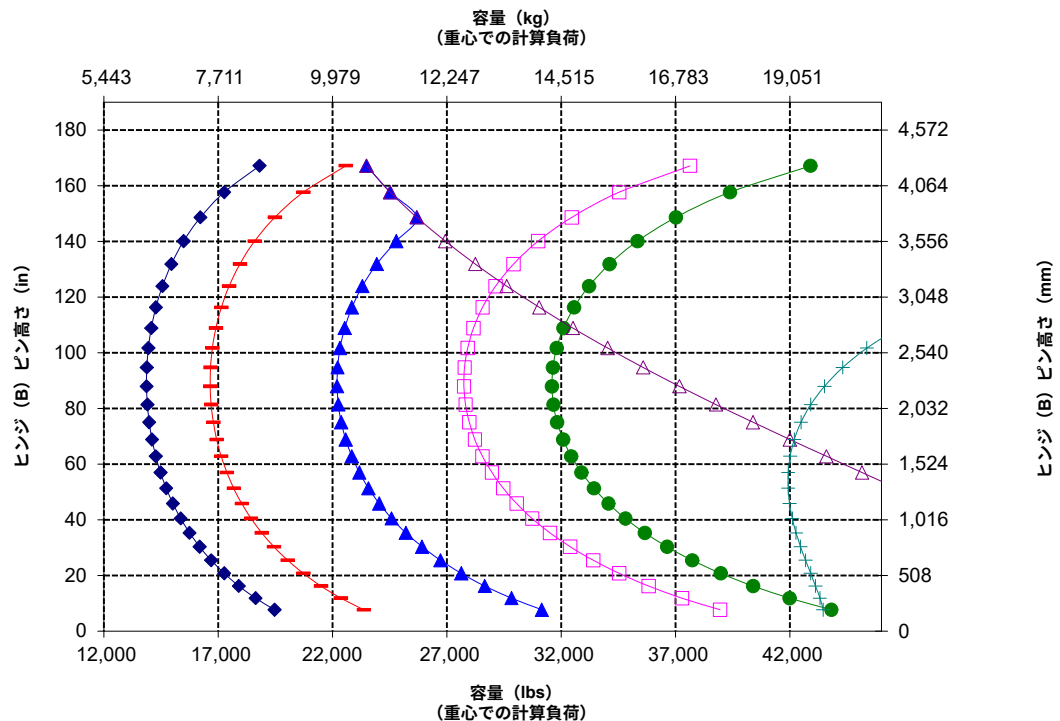
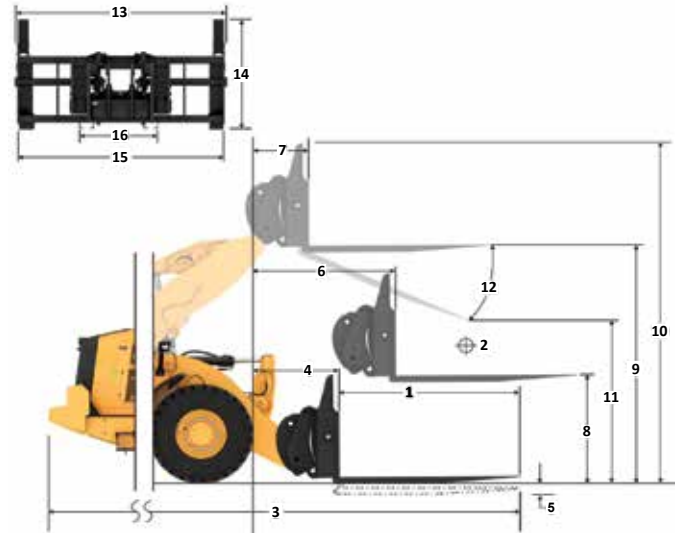
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG

丸木/材木 (クランプなし、FUSION)

60 in タイン

435-4634



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	13,653
		lbs	30,091
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	11,985
		lbs	26,415
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,992
		lbs	13,207
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,191
		lbs	15,849
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	9,398
		lbs	20,714
3	最大全長	mm	9,826
		in	386.8
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,120
		in	44.1
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,728
		in	68.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	860
		in	33.9
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,968
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,052
		in	159.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,562
		in	219.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,377
		in	93.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	47
13	キャリッジ全幅	mm	2,176
		in	85.7
14	キャリッジ全高	mm	1,601
		in	63.0
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,084
		in	82.0
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	1,002
		in	39.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,600
		lbs	27,770
	運転質量	kg	24,182
		lbs	53,297

\* 負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

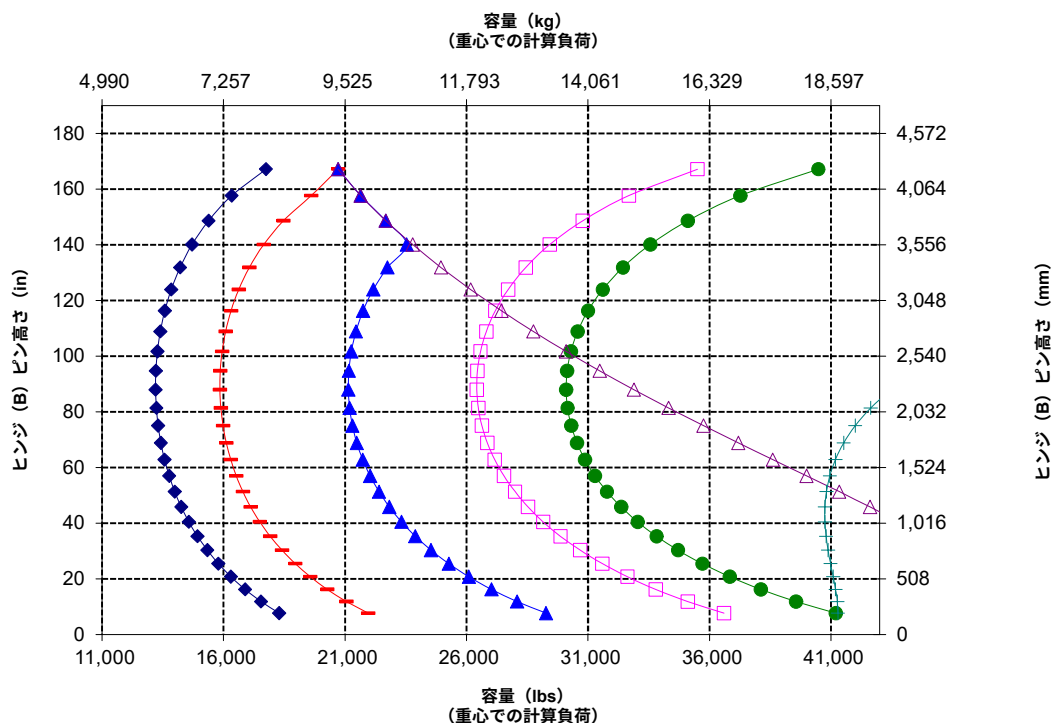
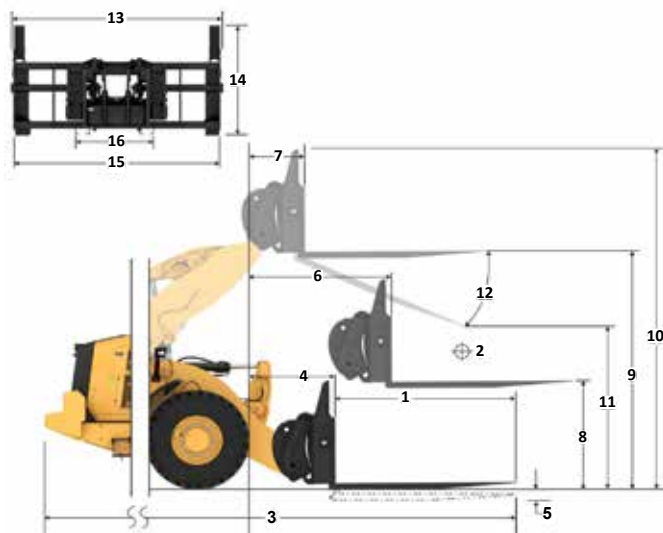
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

## 966 LOG

丸木/材木 (クランプなし、FUSION)

72 in タイン

435-4684



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	12,443
		lbs	27,425
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,907
		lbs	24,040
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,454
		lbs	12,020
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,544
		lbs	14,424
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,545
		lbs	16,630
3	最大全長	mm	10,435
		in	410.8
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,121
		in	44.1
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,728
		in	68.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	861
		in	33.9
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,968
		in	77.5
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,052
		in	159.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,562
		in	219.0
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,932
		in	76.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	47
13	キャリッジ全幅	mm	2,176
		in	85.7
14	キャリッジ全高	mm	1,601
		in	63.0
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,084
		in	82.0
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	1,002
		in	39.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	10,100
		lbs	22,260
	運転質量	kg	24,310
		lbs	53,579

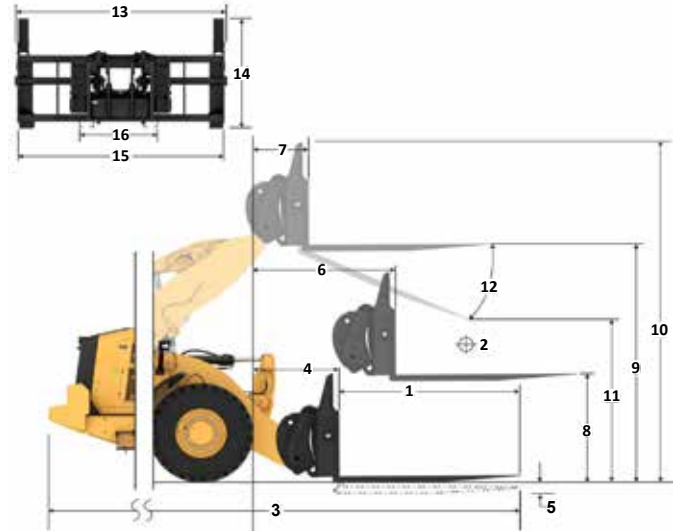
\* 負の値は地下を示します

### 966 LOG

丸木/材木 (クランプなし、FUSION)

96 in タイン

435-4686



- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ▲ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ▲ 油圧シリンダ容量
- 油圧リフト能力

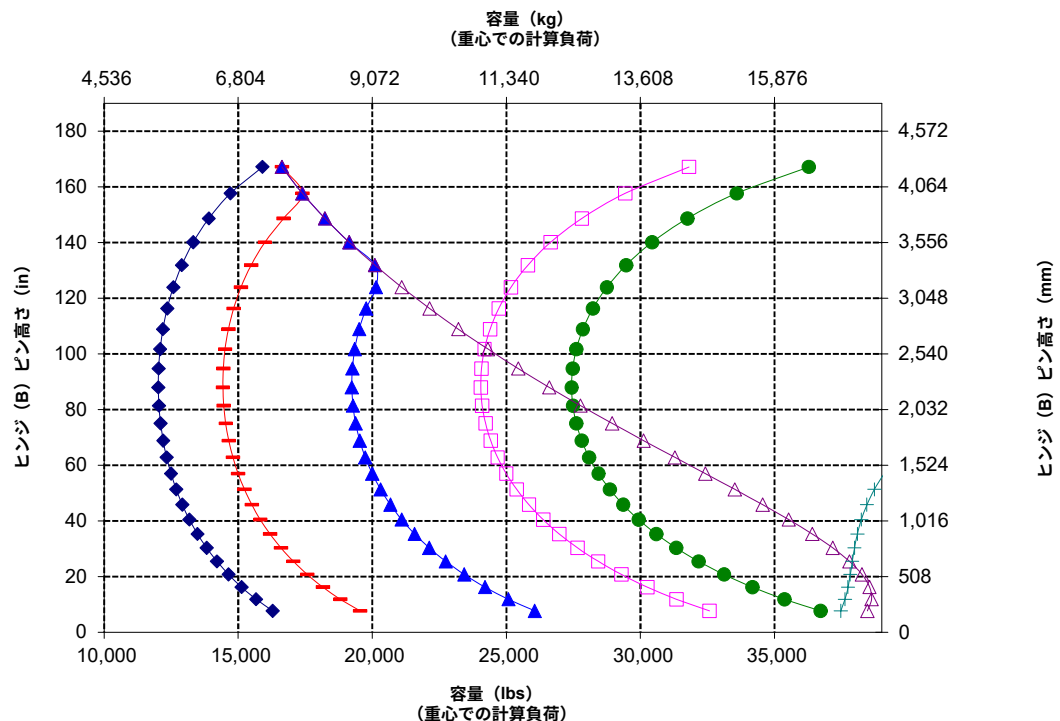
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。ブリナストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワードレインガード、油水分離タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,511
		lbs	25,370
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	9,950
		lbs	21,930
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,975
		lbs	10,965
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,970
		lbs	13,158
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,960
		lbs	17,544
3	最大全長	mm	10,406
		in	409.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,091
		in	42.9
5	* 地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	815
		in	32.1
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,947
		in	76.7
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,031
		in	158.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,493
		in	216.3
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,016
		in	79.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	45
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	1,553
		in	61.1
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	ティン幅 (シングルティン)	mm	200.0
		in	7.9
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,315
		lbs	55,794
	アクティブクランプティンリフト能力	kg	7,621
		lbs	16,796
	ティン容量	kg	12,701
		lbs	27,993

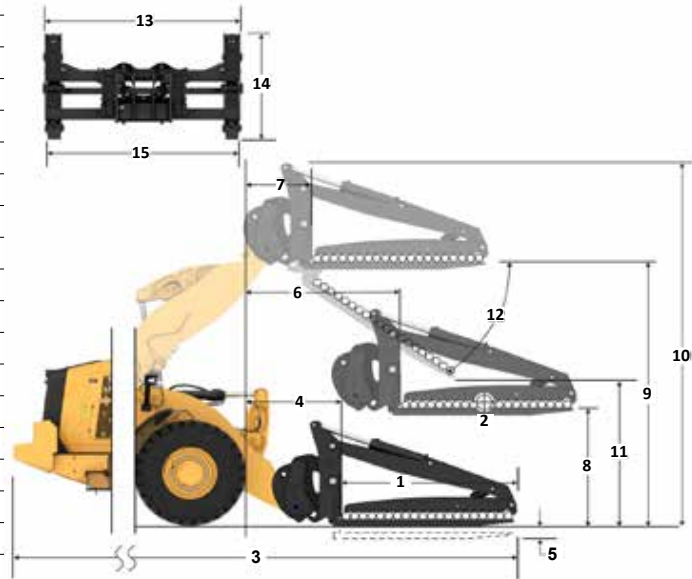
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

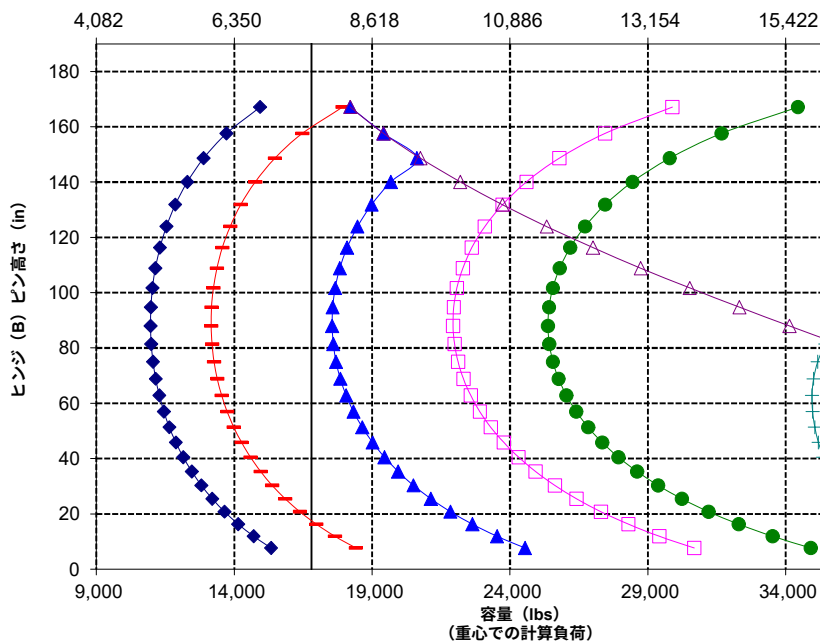
パイプおよびボール (3" 列、ピンオン式)

96 in タイン

447-9939



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダーコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダーの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。



警告: クランプに常に 15,513 kPa (2,250 psi) が供給されている場合、ティン定格はペアごとに 1,219 mm (48 in) 荷重中心で 7,621 kg (16,796 lbs) です。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	14,236
		lbs	31,377
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	12,295
		lbs	27,098
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	6,147
		lbs	13,549
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60%)	kg	7,377
		lbs	16,259
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	9,836
		lbs	21,678
3	最大全長	mm	10,406
		in	409.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,091
		in	42.9
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	815
		in	32.1
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,947
		in	76.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,031
		in	158.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,493
		in	216.3
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,016
		in	79.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	45
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	1,553
		in	61.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	200.0
		in	7.9
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,315
		lbs	55,794
	アクティブクランプタイヤリフト能力	kg	7,621
		lbs	16,796
	タイヤ容量	kg	12,701
		lbs	27,993

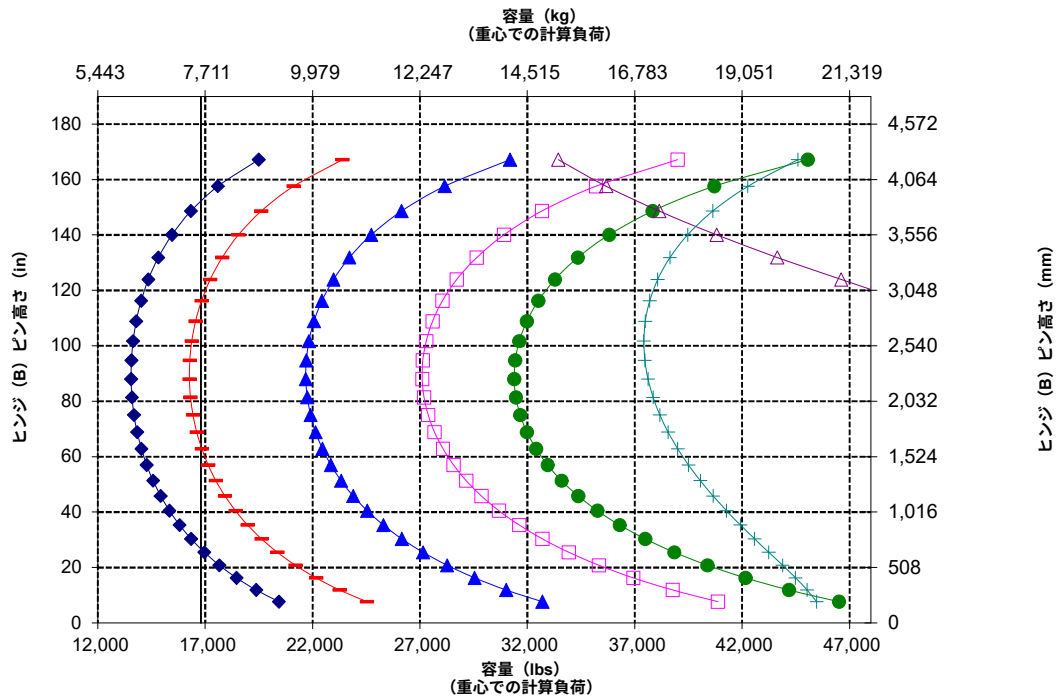
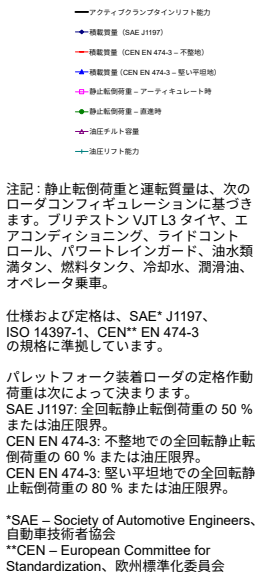
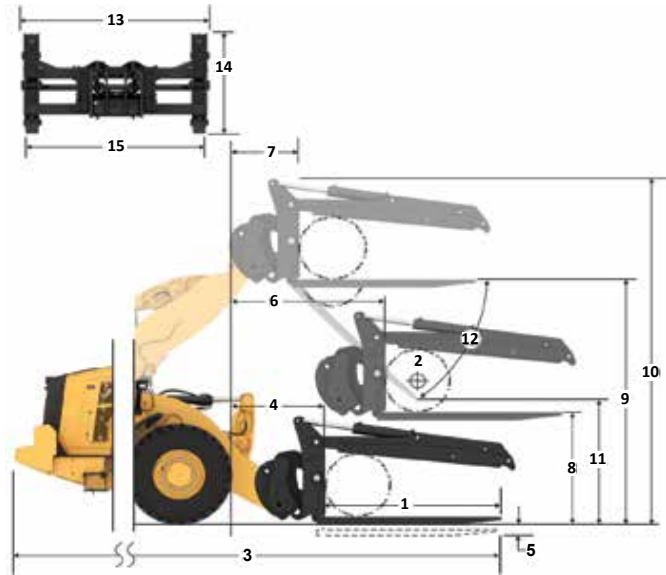
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

パイプおよびボール (30" 列、ピンオン式)

96 in タイン

447-9939



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。



警告: クランプに常に 15,513 kPa (2,250 psi) が供給されている場合、タイヤ定格はペアごとに 1,219 mm (48 in) 荷重中心で 7,621 kg (16,796 lbs) です。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	11,865
		lbs	26,151
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	10,310
		lbs	22,724
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	5,155
		lbs	11,362
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	6,186
		lbs	13,634
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	8,248
		lbs	18,179
3	最大全長	mm	10,406
		in	409.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,091
		in	42.9
5	* 地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	815
		in	32.1
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,947
		in	76.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,031
		in	158.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	7,103
		in	279.7
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,016
		in	79.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	45
13	キャリッジ全幅	mm	3,131
		in	123.3
14	キャリッジ全高	mm	3,163
		in	124.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,991
		in	117.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	2,991
		in	117.8
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	200.0
		in	7.9
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	運転質量	kg	25,315
		lbs	55,794
	タイヤ容量	kg	12,701
		lbs	27,993

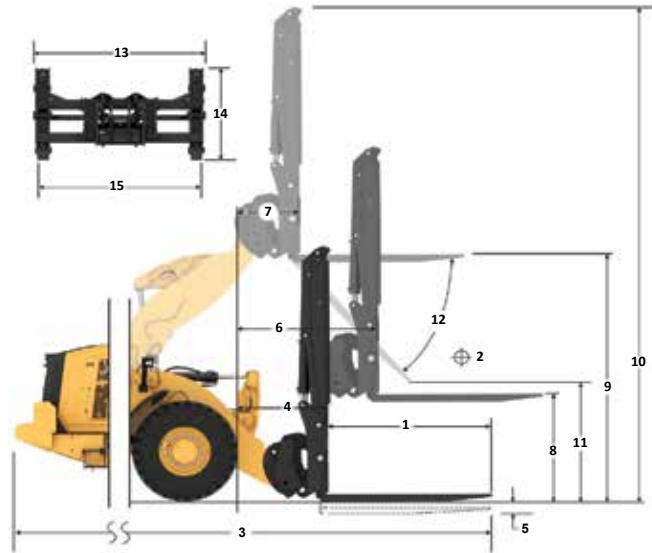
\*負の値は地下を示します

## 966 LOG

96 in タイヤ

パイプおよびボール (クランプ開、ピンオン式)

447-9939



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地時)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

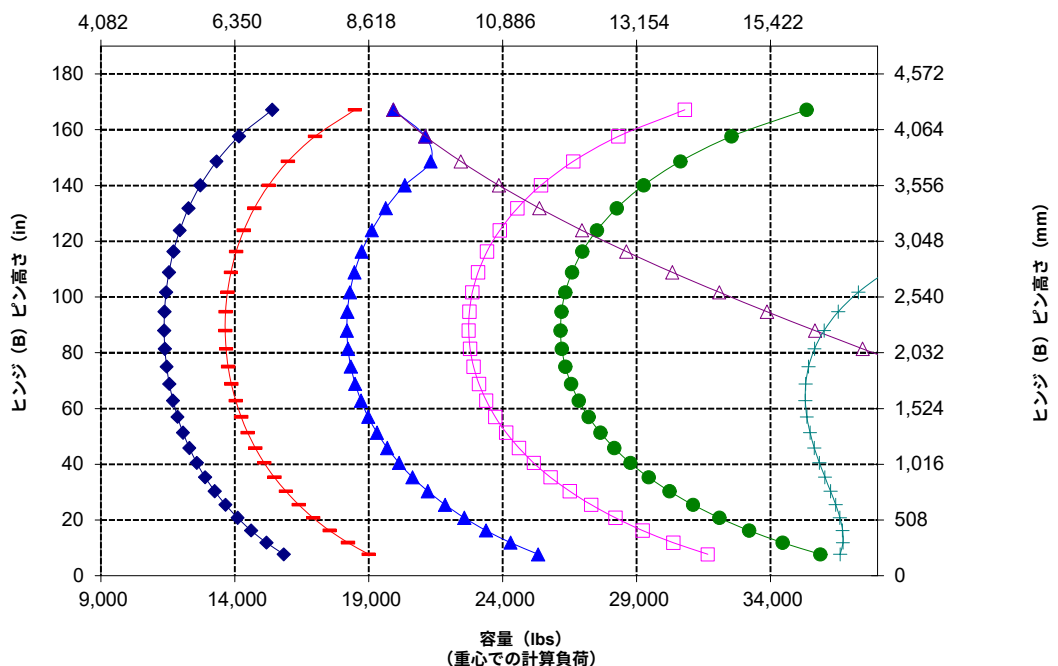
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油圧類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3 の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の 60% または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の 80% または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会

\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,221
		in	48.1
2	フォーク幅	mm	1,943
		in	76.5
	エンドエリア	m2	3.1
		ft2	33
3	Inside Height (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	0
		in	0
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	1,390
		in	55
	運転質量	kg	24,892
		lbs	54,877
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,402
		in	55
	静止転倒荷重 (アーティキュレート時) フォーク水平	kg	12,221
		lbs	26,942.2
	静止転倒荷重 (直進時) フォーク水平	kg	14,033
		lbs	30,937.5
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	3,762
		in	148.1
7	クリアランス (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	3,086
		in	121.5
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,925
		in	154.5
9	リーチ (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	1,103
		in	43.4
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,584
		in	101.7
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-125
		in	-4.9
12	タイヤを含めた幅	mm	1,938
		in	76.3
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	1,934
		in	76
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	3,465
		in	136.4
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	7,687
		in	302.7
16	全長 タイヤのチップから車両後部まで	mm	8,810
		in	346.9
17	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時) 吐出 (<=> 45°の場合)	mm	3,088
		in	121.6
18	クリアランス (リフトアーム水平および フォーク水平時)	mm	1,842.0
		in	72.5
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	1,716.2
		in	67.6
20	水平からの最大吐出角度	角度	45
		rad	0.8

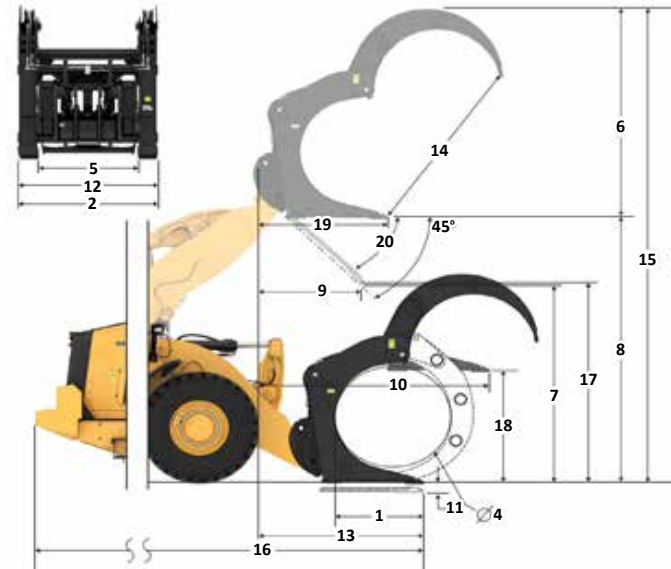
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

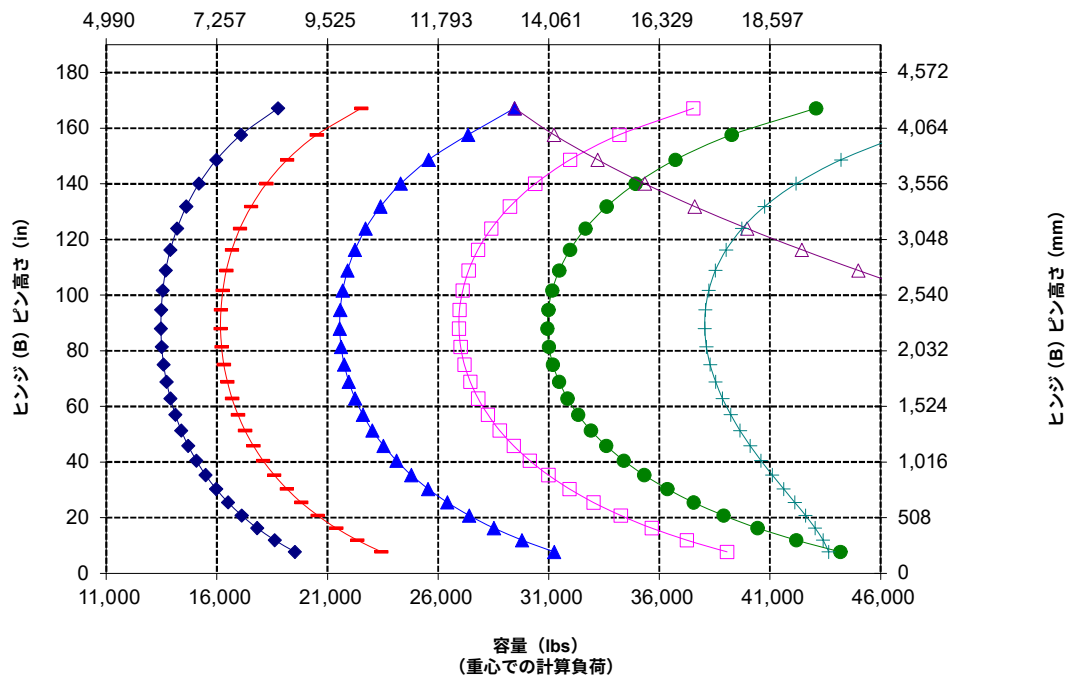
48 in タイヤ

グラップル (ピンオン式)

448-9058



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,611
		in	63.4
2	フォーク幅	mm	2,500
		in	98.4
	エンドエリア	m <sup>2</sup>	1.42
		ft <sup>2</sup>	15
3	Inside Height (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	1,259
		in	50
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	N/A
		in	該当なし
	運転質量	kg	24,840
		lbs	54,762
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,892
		in	74
	静止転倒荷重、アーティキュレート時 フォークレベル	kg	13,809
		lbs	30,443.1
	静止転倒荷重、直進時フォークレベル	kg	15,820
		lbs	34,876.0
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	2,700
		in	106.3
7	クリアランス (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <= 45° の場合)	mm	2,857
		in	112.5
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,981
		in	156.7
9	リーチ (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <= 45° の場合)	mm	1,410
		in	55.5
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,962
		in	116.6
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-69
		in	-2.7
12	タイヤを含めた幅	mm	2,414
		in	95.0
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	2,267
		in	89
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	2,493
		in	98.1
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	6,680
		in	263.0
16	全長 タイヤのチップから車両後部まで	mm	9,143
		in	360.0
17	クリアランス (フルリフトおよび最大ダンブ時) (<= 45° の場合)	mm	2,861
		in	112.6
18	クリアランス (リフトアーム水平および フォーク水平時)	mm	1,897.5
		in	74.7
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	2,094.8
		in	82.5
20	水平からの最大吐出角度	角度	45
		rad	0.8

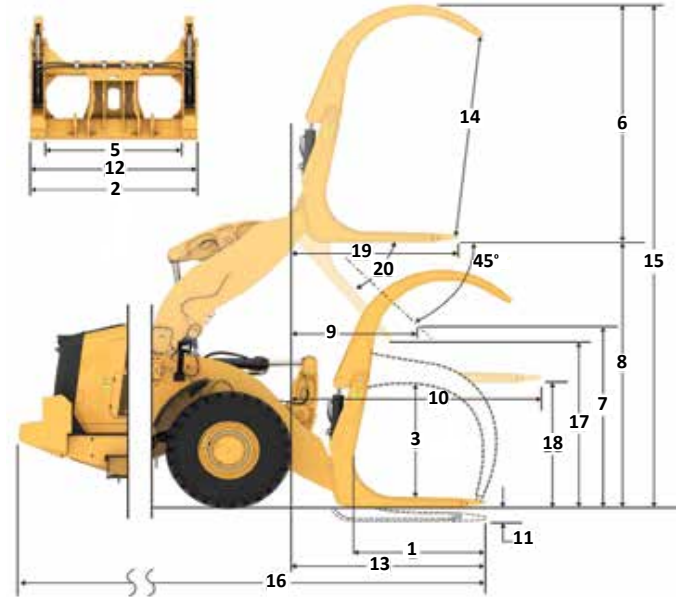
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

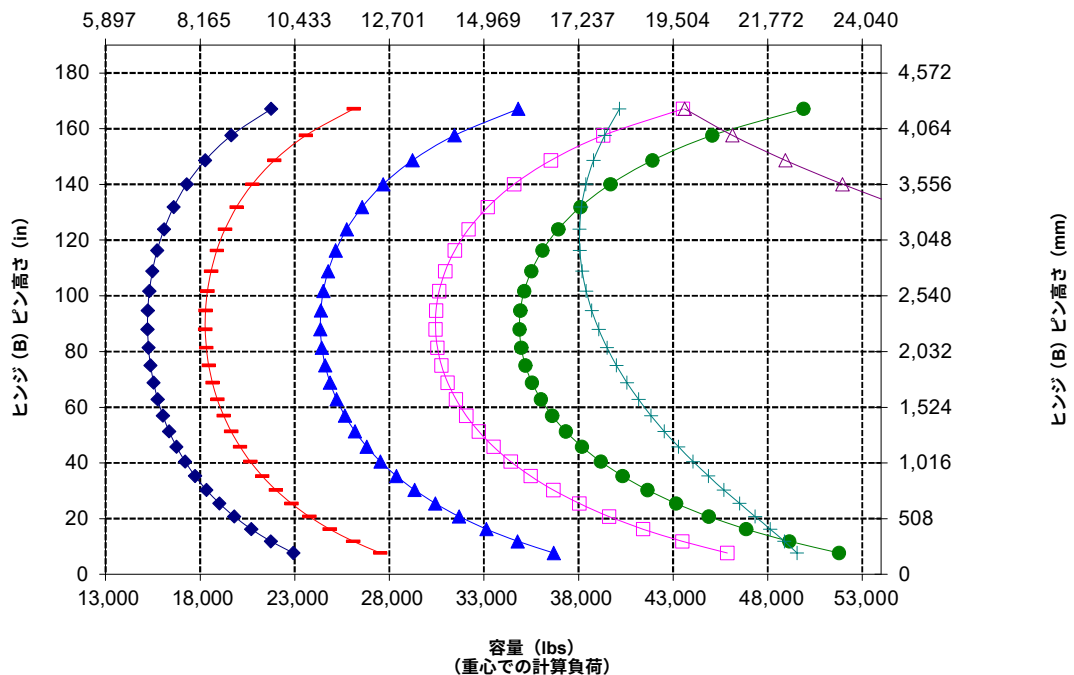
63 in タイヤ

ロギングフォーク (ピンオン式)

472-1174



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,611
		in	63.4
2	フォーク幅	mm	2,500
		in	98.4
	エンドエリア	m2	1.42
		ft2	15
3	Inside Height (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	1,259
		in	50
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	N/A
		in	該当なし
	運転質量	kg	25,114
		lbs	55,367
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,892
		in	74
	静止転倒荷重 (アーティキュレート時) フォーク水平	kg	13,562
		lbs	29,899.3
	静止転倒荷重 (直進時) フォーク水平	kg	15,573
		lbs	34,332.4
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	2,700
		in	106.3
7	クリアランス (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	2,857
		in	112.5
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,981
		in	156.7
9	リーチ (最大リフト、45°ダンブ時) (最大ダンブ <=> 45°の場合)	mm	1,410
		in	55.5
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,962
		in	116.6
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-69
		in	-2.7
12	タイヤを含めた幅	mm	2,414
		in	95.0
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	2,267
		in	89
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	2,493
		in	98.1
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	6,680
		in	263.0
16	全長 タイヤのチップから車両後部まで	mm	9,143
		in	360.0
17	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンブ時) 吐出 (<=> 45°の場合)	mm	2,861
		in	112.6
18	クリアランス (リフトアーム水平および フォーク水平時)	mm	1,897.5
		in	74.7
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	2,094.8
		in	82.5
20	水平からの最大吐出角度	角度	45
		rad	0.8

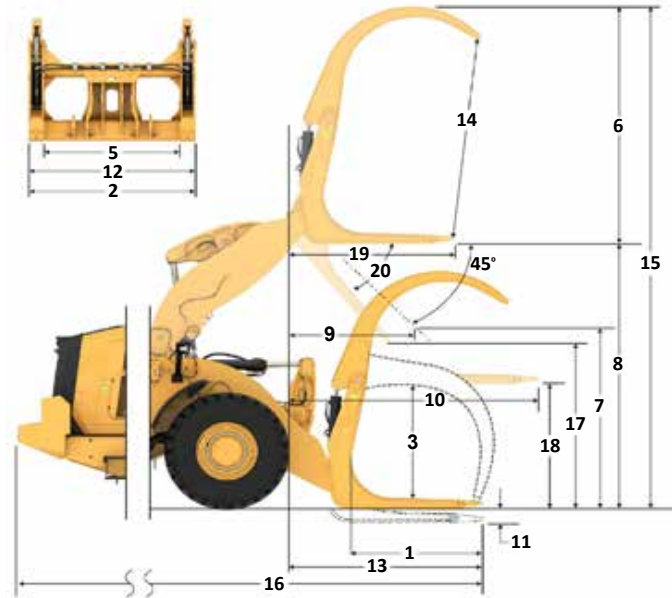
\*負の値は地下を示します

## 966 LOG

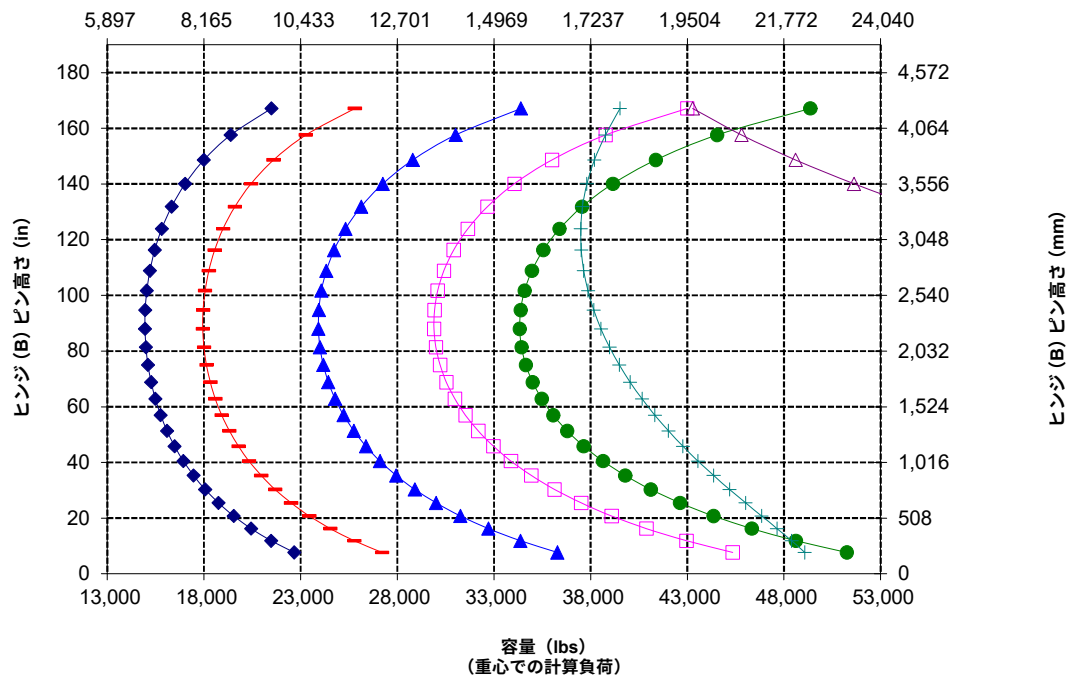
63 in タイヤ

ロギングフォーク (ピンオン式)

472-4662



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,611
		in	63.4
2	フォーク幅	mm	2,508
		in	98.8
	エンドエリア	m <sup>2</sup>	1.59
		ft <sup>2</sup>	17
3	Inside Height (ダブルトップクランプにのみ適用されます)	mm	0
		in	0
4	最小開口幅 (製材フォークにのみ適用されます)	mm	662
		in	26
	運転質量	kg	25,144
		lbs	55,433
5	タイヤチップ内の距離	mm	1,907
		in	75
	静止転倒荷重 (アーティキュレート時) フォーク水平	kg	13,212
		lbs	29,126.4
	静止転倒荷重 (直進時) フォーク水平	kg	15,193
		lbs	33,495.2
6	最大フォーク高さ (該当する場合、クランプ開)	mm	2,805
		in	110.4
7	クリアランス (最大リフト、45° ダンプ時) (最大ダンプ ⇔ 45° の場合)	mm	2,857
		in	112.5
8	クリアランス (最大リフトフォーク水平時)	mm	3,981
		in	156.7
9	リーチ (最大リフト、45° ダンプ時) (最大ダンプ ⇔ 45° の場合)	mm	1,410
		in	55.5
10	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,962
		in	116.6
11	* 地面からツール底部まで (最小高さおよびツール水平時)	mm	-69
		in	-2.7
12	タイヤを含めた幅	mm	2,413
		in	95.0
13	リーチ (グラウンドレベル)	mm	2,267
		in	89
14	タイヤとクランプを含めた最大開口幅	mm	2,727
		in	107.4
15	フォーク全高 (最大リフトおよびクランプ開時)	mm	6,786
		in	267.2
16	全長 タイヤのチップから車両後部まで	mm	9,143
		in	360.0
17	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時) 吐出 (⇔ 45° の場合)	mm	2,861
		in	112.6
18	クリアランス (リフトアーム水平および フォーク水平時)	mm	1,897.8
		in	74.7
19	リーチ (最大リフトおよびフォーク水平時)	mm	2,095.0
		in	82.5
20	水平からの最大吐出角度	角度	45
		rad	0.8

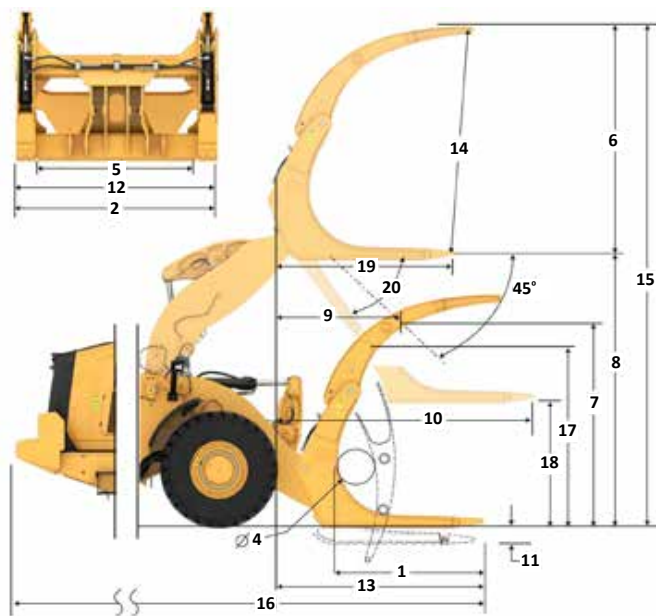
\* 負の値は地下を示します

## 966 LOG

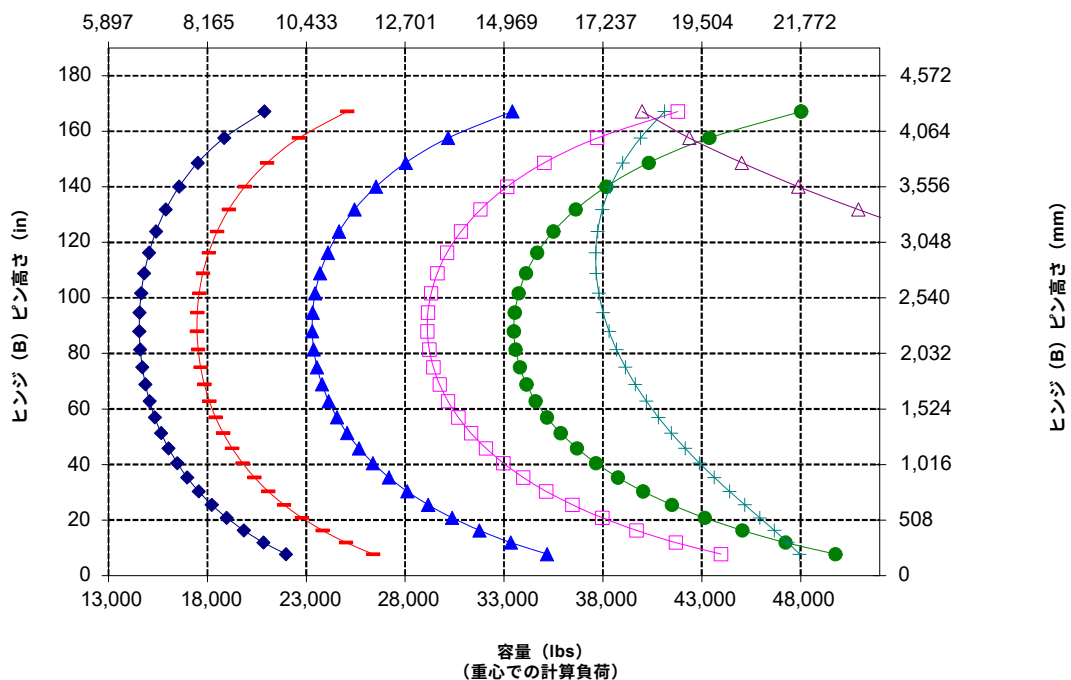
63 in タイン

製材フォーク (ピンオン式)

506-1946



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)

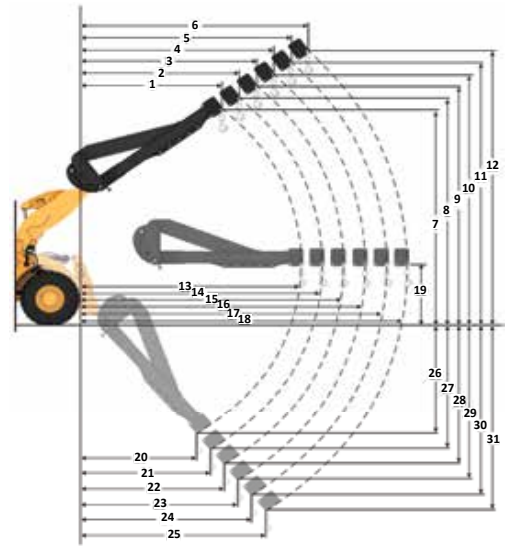


## マテリアルハンドリングアーム仕様

### 966 LOG

Fusion マテリアルハンドリングアーム 6位置

MHA仕様		収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフト - フックリーチ (1、2、3、4、5、6)	mm	1,823	1,936	2,049	2,162	2,275	2,388
	ft. in	5' 11"	6' 4"	6' 8"	7' 1"	7' 5"	7' 10"
最大リフト - フック高さ (7、8、9、10、11、12)	mm	7,218	7,501	7,784	8,067	8,350	8,633
	ft. in	23' 8"	24' 7"	25' 6"	26' 5"	27' 4"	28' 3"
水平 - フックリーチ (13、14、15、16、17、18)	mm	4,553	4,858	5,162	5,467	5,772	6,077
	ft. in	14' 11"	15' 11"	16' 11"	17' 11"	18' 11"	19' 11"
水平 - フック高さ (19)	mm	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937	1,937
	ft. in	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"	6' 4.2"
最小リフト - フックリーチ (20、21、22、23、24、25)	mm	1,720	1,852	1,983	2,114	2,245	2,377
	ft. in	5' 7"	6' 0"	6' 6"	6' 11"	7' 4"	7' 9"
最小リフト - フック高さ (26、27、28、29、30、31)	mm	(2,871)	(3,146)	(3,421)	(3,696)	(3,971)	(4,246)
	ft. in	-9' 6"	-10' 8"	-11' 9"	-12' 10"	-13' 11"	-13' 0"
静止転倒荷重 (直進時)	kg	9,131	8,641	8,200	7,801	7,438	7,107
	lb	20,125	19,045	18,073	17,193	16,394	15,663
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg	8,060	7,627	7,237	6,885	6,564	6,271
	lb	17,765	16,810	15,951	15,174	14,467	13,821
運転質量	kg	23,488	23,488	23,488	23,488	23,488	23,488
	lb	51,767	51,767	51,767	51,767	51,767	51,767



積載質量容量 (kg)  
(重心での計算負荷)

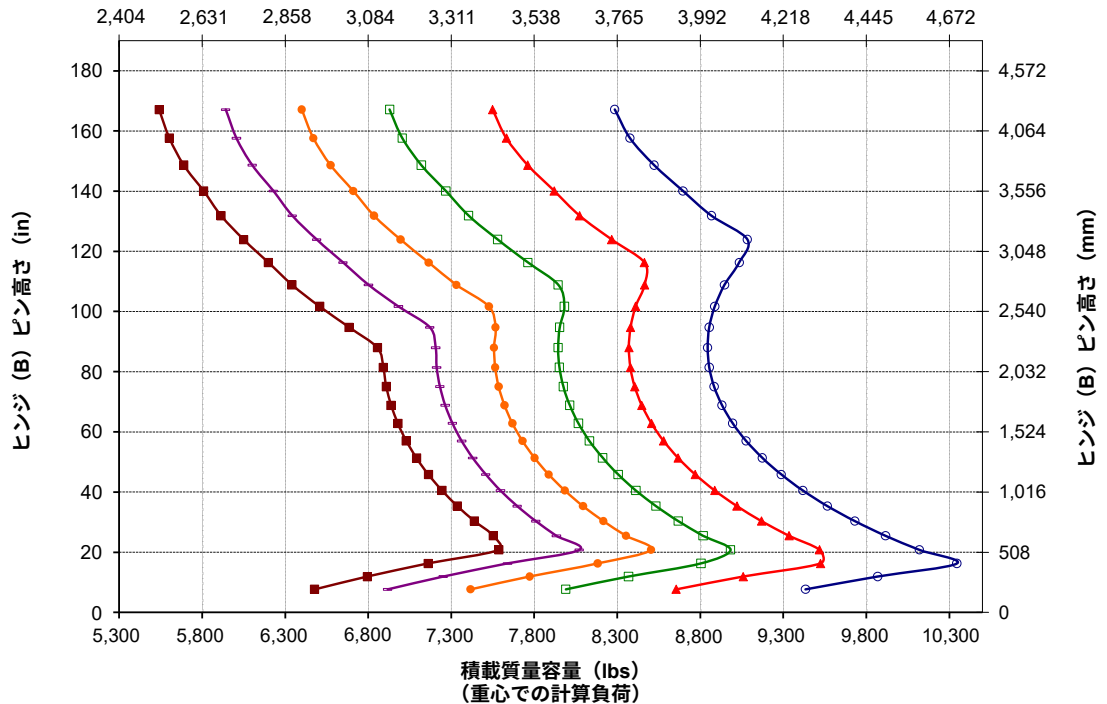
- ← 収縮
- エクステンション 1
- エクステンション 2
- エクステンション 3
- エクステンション 4
- 延長

注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VJT L3 タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1 の規格に準拠しています。

マテリアルハンドリングアーム装着ローダの定格作動荷重は、SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の 50% または油圧限界によって決まります。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会





# 966

## トンネル工必要がある

Cat® 966ホイールローダトンネルパッケージは、トンネルでの作業における性能を向上させ保護を強化します。

### 定評ある信頼性

- CAT C9.3Bエンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 自動CAT再生システム、ディーゼルパーティキュレートフィルタ(DPF)付きCatクリーンエミッションモジュール(CEM)および尿素水(DEF)タンクおよびポンプを備えています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリ燃料フィルタを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

### 耐久性

- ハンドレールは、低クリアランスを考慮して設計されています。
- 堅牢なリアグリル付きの組立てカウンタウエイトは、車両後部の保護を強化します。
- フロントライトブラケットは、フレームの近くに配置することで保護を強化しています。
- トンネルパッケージには鋼製ルーフキャップとサービスセンタガードが含まれ、耐久性が向上しています。
- ヘビーデューティアクスルは、非常に過酷な用途に対応するよう設計されています。

### 優れた燃料効率および生産性

- トンネルパッケージには大型チルトシリンダが含まれ、チルト容量が向上しています。
- オプションの第3および第4バルブ補助油圧システムが利用でき、サイドダンプバケットなどのワークツールをコントロールできます。
- ロックアップクラッチが搭載されたパワーシフトトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上させています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

### 安全機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのサラウンドビュー機能により、機械の周囲360°を見渡せ、オペレータの状況認識を高めます。
- 衝突軽減システムにより、一体型のインテリジェントなセンサアレイを使用して後進衝突警告の提供、作業員の検出、動作の制止、自動緊急ブレーキの有効化を行えます。
- CAT Commandリモートコントロールにより、オペレータは離れた場所から安全に作業できます。
- 高出力LEDライトにより、優れた視野を提供しています。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラーが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

### メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長い場合、メンテナンスコストを削減することができます。
- リモートトラブルシューティングでは、ディーラーのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラーにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。

### 新しいキャブで快適に作業

- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- シート取付け電気油圧式ジョイスティックステアリングシステムにより、正確なコントロールを実現しながら腕の疲労を軽減し、優れた快適性と精度を実現します。HMUステアリングホイールを使用することもできます。

## 966トンネル仕様の特長

1. 大型チルトシリンダにより容量が増大
2. チルトシリンダガードで落下する粉塵からシリンダロッドを保護
3. 低クリアランスのハンドレール
4. サービスセンタガード
5. フレーム近くに取り付けられたヘビーデューティライトブラケット
6. 第3/第4バルブ補助油圧システム
7. オプションの先進キャビンフィルタ



8. 組立てカウンタウエイト
9. ヘビーデューティリアガード
10. 鋼製ルーフキャップ
11. さまざまな種類のCATワークツール

# 966トンネル仕様 仕様

## 運転仕様 – バケット

リンケージ		標準リンケージ
バケットタイプ		サイドダンプ – ピンオン式
エッジのタイプ		ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	2.80
	yd <sup>3</sup>	3.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	3.10
	yd <sup>3</sup>	4.00
幅	mm	3,300
	ft/in	10'9"
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,634
	ft/in	8'7"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,529
	ft/in	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、 バケット水平時)	mm	3,203
	ft/in	10'6"
A† 掘削深さ	mm	84
	in	3.3"
12† 全長	mm	9,167
	ft/in	30'1"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,116
	ft/in	20'1"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,734
	ft/in	25'5"
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみあり)	kg	14,778
	lb	32,572
静止転倒荷重 (直進時、 タイヤたわみなし)	kg	15,878
	lb	34,995
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	12,811
	lb	28,236
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	13,920
	lb	30,681
掘削力 (§)	kN	145
	lbf	32,772
運転質量*	kg	24,669
	lb	54,371

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、トンネルリアガードカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、トンネルフェンダ、Product Link、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



# 966

## 耐腐食性

**Cat® 966ホイールローダ耐腐食性パッケージは、車両への投資の保護に関して本当の価値を付加します。業界固有の工場処理により、腐食性物質の影響を受ける可能性のあるあらゆる車両コンポーネントの保護を強化しています。肥料工場、化学工業、農業、塩水港などの過酷な腐食環境で信頼性と耐久性が向上するように設計されています。**

### 定評ある信頼性

- CAT C9.3Bエンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 自動CAT再生システム、ディーゼルパーティキュレートフィルタ (DPF) 付きCat クリーンエミッションモジュール (CEM) および尿素水 (DEF) タンクおよびポンプを備えています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリ燃料フィルタを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

### 耐久性

- 耐腐食性パッケージでは、シリコン保護がすべての電気ターミナル (オルタネータ、エンジンスタータ、エンジン接地ケーブル、バッテリーケーブル) に施され、コンポーネントの寿命が最大化されています。
- 露出している電気コネクタが熱収縮チューブで処理されています。
- 耐久性を向上させるためにヘビーデューティブラシレスオルタネータが使用されています。
- 標準の塗装の2倍超の厚みがある、オプションの塗装保護を用意しています。仕上げのポリウレタントップコートの前に、追加のプライマコートを塗装します。

### 優れた燃料効率および生産性

- ロックアップクラッチが搭載されたパワーシフトトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上させています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

### 安全機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのサラウンドビュー機能により、機械の周囲360°を見渡せ、オペレータの状況認識を高めます。
- 衝突軽減システムにより、一体型のインテリジェントなセンサアレイを使用して後進衝突警告の提供、作業員の検出、動作の制止、自動緊急ブレーキの有効化を行えます。
- CAT Commandリモートコントロールにより、オペレータは離れた場所から安全に作業できます。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラーが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

### メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長いいため、メンテナンスコストを削減することができます。
- リモートトラブルシューティングでは、ディーラーのサービス部門に車両を接続することができます。問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラーにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。

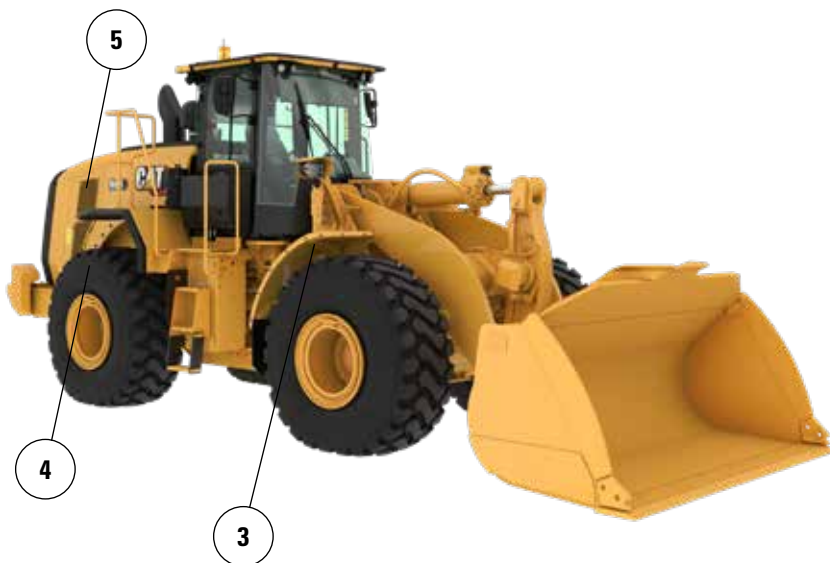
### 新しいキャブで快適に作業

- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- シート取付け電気油圧式ジョイスティックステアリングシステムにより、正確なコントロールを実現しながら腕の疲労を軽減し、優れた快適性と精度を実現します。

# 966耐腐食性仕様

## 966耐腐食性の特長

1. すべての電気ターミナルにシリコン保護を実施
2. 露出している電気コネクタを熱収縮チューブで被覆
3. 電気コンパートメント内にZerust蒸気カプセルを設置
4. フードアーティキュレーションピンにある給脂ポイント
5. オプションの耐腐食性冷却パッケージ: 電着塗装冷却コア、ヘビーデューティラッチ、および給脂可能なヒンジ
6. シリコンシーラント、およびカップリングを覆う熱収縮チューブを含む、オプションの油圧システム保護



7. ヘビーデューティブラシレスオルタネータ
8. 密封式ディスコネクトスイッチ
9. キャブドアヒンジの給脂ポイント
10. 塗装の追加コート。仕上げのポリウレタントップコートの前に、追加のプライマコートを塗装します
11. フードコンポーネントの下にワニス保護を実施
12. オプションのタービンクリーナ
13. オプションの可変ピッチファン
14. オプションの自動潤滑システム
15. 腐食防止トランスミッションフィルカバー

注記: 車両性能データについては、7ページを参照してください。



オフロード法2014年  
基準適合

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ4419-00 (11-2025)  
ビルド番号: 14C  
(N Am, Europe, Japan,  
China, Korea, Türkiye,  
Chile, Colombia)

